（第三種郵便物認可）

滿洲日報

十二月廿一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

聯盟首腦部は支那の容共政策を懸念
之がため滿洲國支持の必要を
わが代表部反復力說

【ジュネーヴ二十日發】日本に同情を有する聯盟首腦筋が最も懸念してゐる點は十九國委員が日本の修正主張を取入れ結論をつくる場合は支那は窮餘の策としてソウエートに近づき**ソ國と連繫して露骨な共產主義容認の政策に傾く惧れありとす**る事である、わが代表部は勿論かゝる可能性を認むると同時に、これあるが故に**滿洲國の支持承認が東洋及び世界平和維持のため目下の最大急務**なる事を今後反復力說して我が主張貫徹に努むる筈でこの點を十分諒解すれば結果は案外我に有利となると豫想されてゐる

適當な勸告案を公表
小國側第四項發動を主張

【ジュネーヴ二十日發】十九國委員會は決議案に對する日本の強硬なる修正意見により年內には解決困難と認め明年一月十六日まで一と先づ閉幕する事となつたが、小國側では若し一月十六日迄に當事國のいづれかゞ適當と認めらるゝ和協の原則を受諾しない場合には、聯盟規約第十五條第四項を發動せしめ**當事國の承認を求めずして適當と認むる勸告案を公表**せんとの意向を有してゐると諒解されてゐる

（註）規約第十五條第四項紛爭解決に至らざるときは聯盟理事會は全會一致又は過半數の表決に基き當該紛爭の事實を述べ公正且適當と認むる勸告を載せたる報告を作成し之を公表すべし

外交戰のみでも二三年かゝる
更に新活力を以て奮鬪を誓ふ
松岡代表決意を語る

【ジュネーヴ二十日發】松岡代表は會議後左の如く語つた

聯盟における滿洲問題の審議を年內に一先づ何とか纏まりをつけたいと思つたのにも拘はらず遂に**未解決のまゝ來年に持越すことゝなつたのは遺憾**だ、しかし考へやうによつては年が改まつて春になりお互に穩かな氣持でやるのも一の方法だらう、しかし眞の鬪はこれからだ、**國民は滿洲事件の本當の解決には今後なほ數年を要するとの決心**で飽迄一致團結所期の目標に邁進して貰ひたい、滿洲事變の解決には外交戰だけでも未だ二三年はかゝる、況んや前途には多難なる外交戰以外に、より重大な幾多の懸案が山積してゐるのだ、夢にも氣を許すべきでない、余が殊に感激措くこと出來ぬのは**中學生が數十名血判して激勵手紙を送つて來た**ことだ、かゝる熱誠あつてこそ國威が隆々たり得るのだと信ずる

更に松岡代表は國民に傳ふべき感想を左の如く語る

ジュネーヴ到着以來一ケ月代表部全員の努力により日本の立場とその決心を明かにし得たと思ふ、しかしこれからが大變だ、日本人の性質は物質文明の白人には容易に解らぬ滿洲問題を機會として**眞の日本を彼等に示すことが我々の仕事**であり且つ之が全人類の幸福の本だ、しかし結局の解決は滿洲國の現實に支配されるであらう、歐米人は滿洲問題につき悲觀的觀察をなしてゐるが、我等は樂觀してゐる、東京驛頭、敦賀港頭における國民の熱誠なる激勵は今なほ眼前に在り、感激に堪へぬ、この國民と我等とが協力一致努めて倦まざる精神を以て**年改まると共に頓に新なる活力を以て奮鬪することを誓ひたい**

國際放送中繼

大連放送局にては二十二日午前五時五十八分より同六時三十分迄ジュネーヴより松岡全權の聯盟に關する講演を中繼放送すると

新春早々日支と折衝
新妥協案無き限り無駄骨

【ジュネーヴ二十日發】十九國委員會議長と事務總長はクリスマスと新年休暇の終り次第遲くも一月四、五日頃より日支兩國に對し折衝を開始する筈なるも、事實上ドラモンド總長が一切きり廻し杉村次長をしてわが代表部に對し折衝せしめんとするわけである、しかしわが回訓がドラモンド總長の妥協私案を殆ど全部を否定し居るは前途を遠からず暗澹たらしめドラモンド氏より新妥協案の提示されぬ限り再開迄の形勢の展開は期待し得ぬ、しかしわが強硬態度は危機に瀕しつゝも今日まで交涉繼續せるはわが脫退を防止せんとする聯盟首腦部の意向の現れで今年の會議が結論なく終つたのは我外交の成功と見られてゐる、來年になつても非公開會議と私的妥協案により次第に日本の主張に接近し來るものと豫想さるゝも、支部の必死の策動に規約第十五條四項に移す如き場合も警戒に値し斯かる時はなほ聯盟脫退の危險存するものといふべきである

和協手續成否
事務總長の腕次第

【ジュネーヴ二十日發】十九國委員會は二十日の最終會議で單に方式草案起草の經過を述べた決議を採擇し、問題を來年に持越すに決定散會となつたが、この間日本代表部と聯盟側との意見の懸隔はなほ相當の距離を示してゐると觀られ、只聯盟としては日支兩當事國と折角出來上つた和協手續の端緒を自ら好んで決裂に至らしめる程の意向を有しないものであるとしこの點に希望を繋いで依然和協手續の實現に期待をかけてゐる、而して休會中の折衝は事實上事務總長ドラモンド氏に全權が委ねられてゐるが、氏の腕次第で日支兩當事國の何れに對しても和協手續の開始前に豫じめこの責任を斷定する事なく和協手續に入り得るやうな解決方式が出來上り、之によつて日本の主張を滿足せしめ得る事は略確實だといはれてゐる

起草委員と內交涉

【ジュネーヴ二十日發】日支問題審議は豫定通り本日の十九國委員會で來春一月十六日まで延期されることに正式決定したがこの休會中も事務總長ドラモンド氏と十九國委員會委員長イーマンス氏とが引續き問題の圓滿解決を期して關係各國と交涉を續行する事になつて居り、特にドラモンド總長は日本代表部のみならず歐洲主要國外務大臣と斷えず電話で連絡し滿足な妥協點に到達すべき努力を續ける事になつてゐる、一方イーマンス委員長はジュネーヴに來られないのでベルギーの聯盟事務局長メロー氏がイーマンス氏に代つてジュネーヴでの折衝に當り、イーマンス氏は專ら本國にあつてドラモンド氏と相呼應し關係各國間の諒解に努力する事になつてゐる

【ジュネーヴ二十日發】聯盟事務次長杉村博士はドラモンド總長と協議の結果、來年一月三日から日本と起草委員との內交涉を開催することに決した

首相、東郷元帥に海相留任懇望
明年二月の停年後も

【東京特電二十一日發】明年二月停年に達する岡田海相の進退は政局の微妙なる動きと共に各方面より注目されてゐたが、齋藤首相はこの際是非とも海相の留任を希望し二十日東郷元帥を麴町三番町の自邸に訪ひ極秘裡に懇談を遂げた右は岡田海相の停年後特に現役に列せらるゝ御沙汰を奏請する諒解を得たものとみられ、從つて齋藤內閣が通常議會に相當確信をもつて臨むことは最早疑ひを容れぬ事情となり政友會との折衝は最もデリケートになつた

結局留任か

【東京二十一日發】齋藤總理は昨日午後三時自邸に東郷元帥を訪問して岡田海相は現役大將の停年を機會に辭職したいと決意してゐるが平時ならいざ知らず海軍だけの事に拘泥せず留任されたいと勸說し居ると諒解を求めた、右に對し政府部內では海軍武官服役令の戰時又は事變には服役年限を延長し得る規定により特に現役に列せしめる方法を採り結局留任すると見られてゐる

昏迷紛亂の政界
（下）1932年の回顧

昭和七年は政黨の受難時代であつた、齋藤內閣の出現は大正十三年以來確立された憲政の常道を覆へし、政黨政治はその機能を停止した、さらぬだに不人氣だつた既成政黨はファッショの旋風に卷き込まれて何處にか吹き飛ばされてしまつた形で、齋藤內閣出現以來の六ケ月間はまづ閉店休業といつた有樣、積惡（？）の報いといへばそれまでだが、ともかく政黨にとつては痛過ぎるお灸ではあつた

ところでこの受難時代に政黨は如何なる動きを見せたであらうか

第一に民政黨では安達一派の復黨運動から遂に分裂騷ぎを演じた安達氏の復黨は同氏が協力內閣問題で若槻內閣を爆破した直後からの宿題であつたが、六月に入つていよ／＼運動が表面化し、最高幹部の必死の鎭壓も效なく遂に一味の連袂脫黨となり、更に安達氏を盟主とする新黨樹立運動となり、暫定的に國策研究クラブの設立となつた

×　×

國策研究クラブはその後革新派との合同に成功し、看板を國民同盟準備委員會と塗り變へ年內にいよ／＼結黨式を擧げやうとしてゐるのであるが、この民政黨の分裂は濱口總裁後繼問題以來、黨內に深く根を下してゐた安達推戴運動が中途の種々の經過によつて摩擦されて勢を殺じながらも遂に噴出するに至つたものである

他方政友會では表面的には何等の動きもなく湖のごとき不氣味な靜けさを保つて來たが、しかし黨內に幾多の私兵を率ゐる軍事が蟠居し深刻な內部的矛盾を包藏してゐるため、今後政局の推移ではどんな分裂作用が起るかわからない有樣である

若し今後政黨の分解作用が起つて、その結果新しい分野が拓けるのなら、それは政黨を完全に政權爭奪團、利權獲得團に化し終つた從來の二大政黨對立の弊害に對する反動として、むしろ歡迎すべきものであらう

×　×

既成政黨を襲つた颱風は無產政黨をもその中に抱き込み、この一年間に陣營に大きな變化を生ぜしめた

本年の無產政治運動にとつて特筆すべき出來事が二つある、その一つはファッショ運動の擡頭による國家社會黨の出現であり、今一つは戰線統一の要望に促された社會大衆黨の結成である

滿洲事變を契機としてファッショ運動が擡頭するや、社會民衆黨も當然その影響を受け黨內は國家社會主義派と社會民主主義派の二派に分れて、對立抗爭を續けてゐたが、本年四月遂に決裂、國家社會主義を奉ずる赤松一派は脫黨を敢行するに至りこゝに社民黨の大分裂を見ることになつた

社民黨を脫黨した國家社會主義派は全國勞農大衆黨の脫黨派と結合し、更に下中氏の國民社會主義派と提携して國家主義新黨を組織しようと企てたが、いよ／＼結黨の間際になつて葛藤を生じ赤松派の日本國家社會黨と下中派の新日本國民同盟とを對立せしめるに至つた

ファッシズムを標榜する轉向派が、從來の對立感情を清算し得ず遂に分裂抗爭を敢てするに至つたことは、その出鼻を挫き、大衆の支持を失ふ重要な原因となつた、それ以來國家社會黨も新日本國民同盟も次第に萎微沈滯に陷り、一時猖獗を極めたファッショ熱も自から沈靜してしまつた

×　×

ファッシズム轉向派の脫落によつて大打擊を受けた社民黨と大衆黨は期せずして合同の機運を促進せしめられ、七月に入つて遂に「社會大衆黨」の結成を見るに至つた

社會大衆黨の結成は從來中間派及右翼と差別せられてゐた陣營の合同で、これによつてわが無產政治戰線は最後的統一を達成したのである、社會大衆黨は結成後直に直面した第六十三議會に對して「大衆議會」をもつて戰ひ請願署名運動に相當の效果を收めたが、然しその運動はまだ單一政黨に適はしいものを有たず、それに地方合同が遲々として進まぬため、同黨の具體的活動はまだ著るしく沈滯してゐる

×　×

顧つて一九三二年の政界を通觀すると、なるほど多事多難ではあつたが、一言でいへば非常なる反動時代であつた、總てが混沌で總てが無氣力で、總てが行詰りだつた、たゞその內部に包藏されてゐるものが、次の時代のために何を準備しつゝあるか、それは三三年以後の歷史の發展を示すであらう（完）

林滿鐵總裁工專視察

林滿鐵總裁は西脇秘書を伴ひ二十一日午前九時半伏見臺の南滿工業專門學校に赴き少時視察の後歸社したが、教育問題に興味を持つ總裁は同十一時再び同校を訪れ、有賀學務課長、小山校長その他同校職員らの案內で本校および附設の職業教育部を巡視し、終つて生徒一同を講堂に集めて約三十分に亘り工業學習に關する注意について講話を試み零時半辭去したが、他に類例の少ない職業教育部には非常に興味を感じた面持ちで種々質問を試みるところがあつた【寫眞は講話中の總裁】

滿鐵情報蒐集方針
新情勢に適應すべく變更せん
來月下旬打合會議で

滿鐵の情報機關は本社および奧地沿線各地、東京、上海、北平、紐育、パリ等に存在し、日本においては官廳を除いては滿洲を中心として最大の情報網を張つて居り、これら各所の

情報事務 擔當者の大多數は每年一回本社に會合、事務の打合せをなして來た、最近は昨年五月本社において開催されたが、その後滿洲事變勃發し情報事務繁忙を極めたので遂に本年度に入つても會合の機會なく、今秋開催の豫定も職制改正のため延期されてゐたしかるに職制改正も了り本社の情報關係首腦部も石本總務部長、宮本資料課長を中心として新に編成され、又各地の擔當社員中にも異動が生じたのと、滿洲事變後滿鐵の情報蒐集方針に劃期的變化を生じたので、こゝに久しく開かれなかつた情報事務

打合會議 を開くことに決定、此程宮本資料課長より各擔任者に通牒を發するところがあつた時期は石本總務部長が一月中旬に歸任するのでそれを待つて一月二十二、三日頃開催すべく招集狀が發せられたのはハルビン、チチハル、洮南、鄭家屯、吉林、奉天、新京、安東、營口、北平、上海の各事務所、通遼、龍井村の各派出所及び東京支社の各情報擔當社員で、これに本社の總務部長、資料課長以下、各資料課係主任および主なる係員である、會議事項は

一、情報蒐集一般方針の指示
二、各地狀況の報告
三、今後の事務連絡上の打合

等で會議は二日間に亘る豫定である、この內最も內外の

注目を惹 いてゐるのは第一項で、卽ち滿鐵の情報事務は木村前理事來任によりて體制附けられ、當時「情報蒐集に關する基準」「一般方針」なる一種の情報憲法のごときものが制定され、爾來これに基いて活動して來たものである、これは當時滿鐵が張學良軍閥の滿鐵包圍政策により非常な危地にあつた際なので、支那側の鐵道政策及びこれに關する情報蒐集に主力を注いだが、學良軍閥潰滅の今日においては情況一變し、今後は滿洲の產業開發や治安維持、從つて土匪の動靜等に關するもの、從來調查不十分だつた北滿の經濟事情に關するもの、及びソウエートおよび支那のデリケートな新關係等による兩國事情の研究等に主力が注がれることゝなるべしと見られてゐる、なほこの情報事務打合會議は

年一回で あつたが、從來二回開會說が有力だつたので、新幹部就任により春秋二回に開かれることゝなる模樣である

八田副總裁

【東京特電二十一日發】八田滿鐵副總裁は夫人同伴二十一日夜九時二十五分東京驛發西下京都に赴き所用を果し一泊の上歸任するはず

矢野參事官

矢野參事官は二十一日出帆大連丸で上海に向つた、上海において事務打合せ終了後歸國、本省にて一般の情勢報告の上一月末か二月上旬に歸任の豫定である

滿洲國の國稅收入好成績

十一月中における國稅收入は約七百萬圓に入り七月以來約四千萬圓に達し豫期以上の好成績を示してゐるが、たゞ鹽稅においては脫稅鹽の增加により非常なる減少を示し、七月以來の總收入六百萬圓三ケ年平均額に比較し約四百萬圓の減少を見せてゐるが、大同元年度豫算額千六百五十萬圓には達する見込みで地稅の半減を除き營業稅その他何れも增收の一途を辿つてゐる【新京發】

人事

あめりか丸 明二十二日午前八時港外着

▲矢野眞氏（駐支大使館附參事官）二十一日午前十一時發奉天經て上海へ
▲龍田定憲氏（大倉組參事）午前八時大連驛着連
▲古莊幹郎氏（陸軍參謀本部總務部長）同上
▲杉野耕三郎氏（前大連市長）同日午前七時着連
▲和希格氏（科爾沁札薩克圖郡王）同日午前九時大連驛發新京へ

蛇角

◇威あつて猛からぬ溫容、鬼將軍の美名に相應しからず、その高風に欽慕すべし。

◇歡呼の嵐、感激の渦、旅大の一兩日は、正に多門デーだ。

◇示されたドラモンド妥協アン、鹽味もなく甘味もなし。

◇そのザラ／＼した舌觸り、到底吾等の口に合ひさうにもなし。

◇謹んで返上こそ上分別。

◇日本の聯盟脫退を滿洲國が勸告。負ふた子に教へられの感。

◇聯盟主義者には無爲無能の歲末迫る。

ドイツの國家緊急令

【ベルリン二十日發】ドイツ大統領ヒンデンブルグ元帥は本日附國家緊急令を發布したが、右は曩にブリューニング內閣の手によつて發布せられた緊急令の大部分を撤回することを主眼とせるもので

一、政治的暴動……命令を撤回し
二、ブリューニング令によつて停止中なりしドイツ憲法による集會結社の自由、出版の自由などのドイツ臣民の權利の恢復を規定し
三、ドイツ大統領の身邊の安全並びに威嚴に關する規定を包含してゐる

滿蒙の戰慄（180）
直木三十五作　淺枝次朗畫

大陸晴る（四ノ二）

窓と、壁と——それだけしかない汚い部屋であつた。

「明日になりましたなら、お變へ致します」

と、云つて、女中は出て行つた

「麗」

と、云つて、上束は、座蒲團を當てゝ

「お前、金をもつとるのかい」

「え、、いくらか」

「いくらかか」

「お父さんは、もう無いんでせう」

「わしも、いくらかだ」

ストーブだけが、音立てゝ、燃えてゐた。

「頭痛くなるでせうね、外と內と全くちがつた世界ですわね」

「うむ」

上束は、うなづいて

「何の位、持つとる」

「百圓と少し」

「それで——いつまで居るつもりだ」

「妾——そんな事も、何も考へないで、たゞ、お父さんにお目にかゝりたくつて」

「その心はよくわかる。有難いが——早く、歸らんといかんな、百圓ぽつちりの金で、こんな所に二三日もゐると、歸れなくなつてしまふよ」

「えゝ」

女中が、やう／＼寢の道具をもつてきた。そして

「こちら樣、お歸りになりますんで？」

と、上束に聞いた。

「あゝ、歸る」

「それでは」

と、宿帳を出すのへ、上束は書込みながら

「お前、道木さん、何うおもふ？」

麗は、まだ、父が、道木の爲に自分を何んとかしやうとしてゐる事に、不安な感じながら

「何うおもふつて？」

上束は、宿帳を女中へ渡して、女中が去ると

「お前、東京に、さつき、男が無いと云つたのは本當かね」

父と二人切りになると、麗は、父に嘘がつけなかつた。だが、西城と契つたといふ事も云へないで

「もし有つたら？」

と、聞いた。

「あるのか」

上束は、娘の眼を窺めるやうに鋭く眺めた。麗は、笑ひながら

「無かつたら？」

「お前、お父さんの恩人の爲に——といふよりも、道木中尉は、立派な人だと、わしは考へてゐるが——お前の夫として——」

麗は、口早に

「だつて、道木さん、結婚しないつて仰しやつてたでせう」

「うむ」

「それぢや、仕方ないぢやありませんか」

「結婚だけが、道木さんを、慰める方法ぢやない——」

麗は、父が、何を自分に要求してゐるかゞはつきりとした。

（妾、浮氣ぢやないわ）

と、云ひたかつたが、うつむいてゐると

「道木さんに、何一つ恩返ししないで、わしは死んでも、死にきれん。もし、わしの首でも斬つて、この道木さんの役に立つなら、わしは首などいらん。お前は、わしが、何んな場合に、道木さんに救はれたか、詳しく話をしやう——蓼田の家にゐた時、夜中に賊事が亂入してきた」

麗はうつむいて、うなづいてゐた。

大洋河に擊退されて 進退谷まる匪賊

海を背に逃げ道なし

三角地帯討伐の我軍は匪軍約三千を大洋河下流東南地區に壓迫しこれを殲滅せんとして今や大洋河畔に迫つて安奉線方面より數十縱隊となつて一齊に進軍した、我討伐軍のため大洋河に擊退された鄧鐵梅、李春潤、李子榮及び李福田など匪賊約三千は大洋河左岸地區を退却し今や同河下流の黄土坎に壓迫され海を背にして逃ぐるに道なき窮境に陷つた、我板津部隊、天谷部隊は十八日夕櫻れ龍王廟、大橋子の線に進出し東方から攻擊中であり、又天野○團は十九日正午大孤山に進出し西方から攻擊中である、大孤山にある李壽山の枝隊は既に十七日朝黄土坎に出動し敵匪を攻擊してこれに多大な損害を與へた、また新に增加せられた坂本○團の一部もこれに參加し鄧鐵梅以下の匪賊を擊滅すべく勇躍して前進中である【新京電話】

荒天と戰ひ 海上嚴戒

三角地帯の匪賊討伐に關し旅順海軍駐在武官室では廿一日午前十一時左の如く發表した

一、海軍警備部隊は連日の荒天を戰ひつゝ一層警戒を嚴にしつゝあり士氣益々旺盛

二、本年は氣候溫暖なるため流氷少く從つて今なほ我充航行可能なるも海上警戒嚴重なるを以て大連より歸途にあるもの以外殆んど西航するものなし

危地を脫し 栫木城まで出る

憂慮された及川○隊

黄花甸の及川○隊行方不明の報に接し原隊たる鞍山獨立守備步兵第○○隊では全力を擧げて搜査連絡に努めてゐたが二十日午後四時に至り遂に及川○隊と連絡するを得た、同隊は目下栫木城にあり確然とせざるも戰死十名、行方不明三名、重傷四名を出してゐる、右は血路を開かんとして突擊した際受けた損害であると信ぜられるが及川中尉以下が栫木城まで脫出したことは奇蹟的行爲であるとされてゐる【奉天發】

崩壞し行く 東寧の王德林軍

東寧に在る王德林の部下將士は北滿及び東邊道附近の叛軍が一掃されたので愈々今度は自分等の身邊に不安を感じ來つたこと、給與益々不良となつて來たことに原因し漸次王德林に背反し滿洲國軍側に歸順せんとする氣運濃厚を加へ士氣頗る振はず到底賴みにならぬ狀態となつて來たので王德林は自己の勢力を保持せんとして十一月上旬白系露人五百名を募集して突然磨刀石附近に配置せしめんと密かに計畫しつゝあつたが應募者皆無の上募集に當つてゐた支那人が募集金數萬圓を拐帶して行方不明となり又內紛を起したりしてこの計畫が全然水泡に歸したことを王德林部下の某幹部がこの程我軍に密告して來た【新京電話】

殘匪を掃蕩し 扶餘に入城

わが谷口枝隊が活躍

松花江と嫩江との合流附近には馮占海匪軍の殘部約二千が蟠居して扶餘を窺ひつゝありとの情報によりこれが討伐のため谷口枝隊は中東南部線陶賴昭以北の各驛より第二松花江の右岸地區を數縱隊となつて一齊に西進し附近に出沒する群小匪賊、敗殘兵を悉く一掃して十四日午後十時長春嶺を占領、更に前進して十六日午後二時三十分堂々扶餘縣城に入城した、敵匪賊は我軍の前進を知つて西南方に逃走せる模樣で今や扶餘縣一帶にはたゞ一人の敵匪も居らなくなつて平穩に歸し住民共は今まで匪賊の掠奪、暴行に苦しめられて居たが皇軍を迎へ歡喜してその業に就き至、杜絕してゐた特產物の搬出も漸く盛んになつて來た

古莊少將來連

軍部の重大なる使命を帶びてさきに來滿以來新京を始め約二週間に亘り打合せ旁々滿洲各地を視察中であつた陸軍參謀本部總務部長古莊幹郞少將はその任務も既に終へて愈々歸國の途につくべく二十一日午前八時大連驛着列車にて副官步兵大尉堀場一雄氏を帶同來連一旦星の家に入り午前十時滿鐵を訪問零時半滿洲館における滿鐵の招宴に列したが午後三時半目下來連中の多門中將と星の家に會談の豫定で廿二日午前十時出帆ばいかる丸にて歸國の筈である

蒙和大辭典完成

十六年間に亘る苦心

【東京特電二十一日發】陸軍の蒙古通故鈴江少佐の遺業を繼ぎ下永少佐が蒙和大辭典を編纂中であつたが遂にこれを完成近く印刷に附する段取りになつた、十六年間に亘る大苦心の勞作で內容は二千頁に亘るもの、蒙古語のほか滿洲語、韃靼西藏語にいたるまで詳細に說明を附してある、この大辭典こそ世界の學界に充分誇り得るもので陸軍では鼻高々である

伏見姉妹を 松竹が引き拔き

スター爭奪戰白熱化

【大阪特電二十一日發】日活が四社協定を無視して松竹より伊達里子を引拔いたのに憤慨して松竹側が挑戰したスター爭奪戰は愈々白熱化し、松竹側は千惠藏、夏川、伏見姉妹の大物總ざらひを發表し果然デマが亂れ飛び、その間千惠藏は日活本社へ電報を以て松竹入り云々を否定する等京都の撮影街は大騷ぎを演じつゝある矢先、松竹側では六車修氏が二十日噂の如く日活の伏見直江、信子姉妹の引つこ拔きに成功した、同時に日活に寢返つた伊達里子に契約不履行に基く損害賠償の訴訟を提起し假處分として家具を差押へた【寫眞は伏見姉妹】

銘仙が影を潜め 高級品全盛時代

インフレ ボーナス 景氣の大連

インフレーション、物價騰貴はもう今では世間の常識となつて金から物への移動傾向は全消費者階級に著るしくみられるところであるが、ナス景氣の歲末大連には俄に激增した購買力は例年にみない景氣で市中商店を喜ばしてゐる、三千圓の景品付が可成り買氣を唆つてゐることは否めないが飛び立つて賣行のふえたのは吳服物だ、吳服物は高級品が飛ぶやうに賣れる三十圓の紋パレス、二十四、五圓以上の綸羽及び錦紗等おそろしい勢ひで捌けて行くがこんなことは五年來ないことだと吳服店の方で寧ろ面喰つた態だ、中には高級品品薄となつて內地問屋に注文するにも年內には間に合はず嬉しいやうな澁面をつくつてゐるが、何處の店でも「インフレーションで來年から値上りします」との宣傳がかなり利いたものらしい「當店だけは安値の時仕入れましたから正札を更へません」で何處の店でも賣つてゐるが事實は何處の店でも昨年末あつたやうな三圓の銘仙なんか影も見られない、たま／＼あつても品の粗惡な人絹ものだ、ところが商況は生糸九百八十圓、綿絲百九十八圓前後で昨年安値の時代に比べて倍にはなつてゐるが先は氣迷ひだ、消費者側には先高の徹底したこの頃は市況氣迷ひで商人は仕入れを見合せて、ストックの捌けをみて北叟笑んでゐる「來年から高くなりますから暮の內に買つておきませう」と夫君のボーナス袋を搔ッ攫つて行く女心を誰か知る

猩紅熱流行 注意のビラ配布

今秋から冬にかけて兒童の猩紅熱が猛烈に流行し十一月末日までに實に百六十六名の多數發見してをり今後ます／＼猖獗の兆があるので大連署衞生係では「子供さんある家庭へ警告す」と題する注意ビラを印刷、二十一日市內各小學校幼稚園及び各家庭へ配布し大いに市民の注意を喚起するところあつた、卽ち大連署管內における本年一月から十一月三十日までの患者中年齡別に見ると

二歲八名、三歲五名、四歲一七名、五歲十五名、六歲二十名、七歲二十一名、八歲十名、九歲十名

で四歲から七、八歲までの兒童が一番罹り易い傳染病である、之が豫防方法に就き衞生係では語る

猩紅熱は患者から直接又は間接に傳染するものであるから食前に必ず手指を洗ふ習慣をつけること、起床、歸宅、食前、就床の際は忘れないやうにうがひをすること又室內は常に淸潔にし患者の見舞は絕對に遠慮する必要がある、豫防注射をするか豫防藥を喉頭に塗ると效果がある

檢番のホール 廿四日に開業

大連檢番專屬ダンスホールは豫定より一日遅れて來る二十三日內外共に工事完成するので同夜約三百名を招待し盛大な披露宴を催し二十四日から營業を開始することゝなつた

銃砲火藥の 取締違反

卽決せず送局

市內吉野町二〇番地銃砲火藥店日滿商會では山縣通精昌公司代表者相生當三郞氏所持の火藥類讓受許可證の期間が滿了無效となつてゐるを知りながら十一月三十日ダイナマイト四貫八百匁と導火線五十尺を無許可販賣したことが發覺、銃砲火藥取締規則第三十四條の違反として大連署保安係から告發され司法係眞光卽決部長は二十一日日滿商會代表者今村眞一氏を召喚取調べることゝなつてゐる

同事件はさきに銃砲火藥取締規則の條文疑議から無罪の判決あつた山田銃砲店の拳銃密賣事件と同樣、地方法院の公判に廻れば當然無罪となるべき事案で司法係では卽決處分とせず一件書類を送局する模樣である

賣上五十萬圓を突破し 三千圓一本を追加

景氣のよい日滿賣出し

ボーナス一巡と共に市中の歲末氣分は愈々高潮し商店街も俄然活況を呈しこゝ數年間その例を見ない殷盛さであるが輸入組合の日滿合同景品付大賣出し參加商店五百四十八店總動員のサービスで日々尻上りの好況を見せ最初の豫定賣上高五十萬圓は早くも二十日を以て突破した、この調子で行くと期間中最少限度七十萬圓突破は確實と見て大賣出事務所ではその善後策につき寄々協議しつゝあつたがこの際更にお客への特別サービスとして特等三千圓一本以下その賣上高に應じて千圓、五百圓等八等迄夫々籤數を增加しお客さんの興味を彈が上にも深からしめると共に本年掉尾のサービスを行ふことに決定し廿一日午後大連署に增籤認可申請を行ふことゝなつた、なほ抽籤券の引換は二十日より三十一日までまた明春四日より七日まで羽衣町大連輸入組合、連鎖街京濱通角、信濃町市場事務所伊勢町浪速町角醸井洋行跡、山縣通市場事務所、聖德街三丁目角、沙河口市場事務所、中央通勸商場前にて行ふことゝなつた

年賀郵便 忽ち殺到

五割增加豫想

遞信局の年賀郵便特別取扱は二十日より開始されたが大連に於ける第一日二十日の差出取扱狀況は中央局四萬一千五百五十通で前年に比し一萬五百通の激增を示し沙河口局は四千八百通で三千七百五十通の增加である、この豫想で行くと年內に七百五六十萬通に達する見込で昨年に比し總計五割增加の豫想であると

糸魚川大火

【糸魚川廿一日發】新潟縣糸魚川町警察署附近より二十一日午前二時頃出火し午前八時迄に延燒約三百戶に達し糸魚川驛は午前六時四十分燒失し死傷者も相當ある見込である

驛舍も全燒 【東京二十一日發】鐵道公報に依れば糸魚川驛本屋並びに官舍は午前六時四十分より三十分にして全燒列車不通となつたが午前九時十分より上り線のみ開通した

五百戶燒失 【糸魚川廿一日發】糸魚川町大火は五百戶を燒失して午前九時半鎭火した、死傷者は無き模樣である

柳澤家不幸 マンチユリア・デーリーニウス編輯長柳澤柳太郞氏長男賢一君(九歲)はかねて大連醫院に入院療養中であつたが廿一日午前三時二十分遂に永眠した、時節がら正式の葬儀を略し廿二日午後三時から同院屍室に於て告別式を行ふ由花環その他の供物一切は遠慮されたいと

船舶に注意 本月廿六日より來年三月十五日迄大連灣北及び西防波堤入口を流氷防止のため圍材にて閉鎖する

天氣予報 二十二日

南西の風曇驟雪模樣後晴

各地溫度 廿一日午前十一時

旅順 三 奉天 零下三
大連 三 新京零下十一
營口 一

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一三四圓三〇錢

景氣はなほるか?

外交はどうなる? 政治はどうなる? の三問題について五來、服部、米田三博士共著の現代新年號の書籍大附錄! 一刻も早く御讀あれ!

映畫檢閱の 總勘定

カット米突數

大連署映畫檢閱係で取扱つた一九三二年一月から十一月までの映畫檢閱數は九千二百八十四卷、フイルムの長さ二百十四萬七千六十四メートルで昨年中のそれに比較すれば十二月分を含ますして既に卷數で二千百四十六卷フイルムの長さ四十二萬七千九十七メートルの增加を示し流石トーキー全盛時代だけに映畫作製數が素晴らしくふえてゐることを物語つてゐる、このうちエロ、ファッショ化、懐疑思想的等々の理由でカットされた數は日本物二十二件、外國物四十五件合計フイルム數二千四百六十三メートルである、外國物のカットは主としてエロとグロそれに懐疑と賭博物であるが日本物の八〇パーセントまでは思想的なものが占めてをりファッショ日本の世相を物語る面白い統計である

旅大訪問の 多門將軍

忠靈塔に參拜し 三間房苦戰の追憶談

晴れの凱旋に際し旅大官民に訣別のため二十日夜來連した多門中將は二十一日午前八時四十分高木副官、從卒一名を從へ滿鐵差廻しの自動車で遼東ホテルを出發、大連忠靈塔に向ひ塵一つ見えぬ淸らかな參道を高木副官と只二人靜かに步を運め塔內に入り護國の礎となつた幾多の勇士の英靈に訣別の禮拜をなしたが、その時本社寫眞部の山口記者が

「私は昨年冬三間房の激戰に從軍させて頂いたものですが當時は色々と御世話になりました」

と挨拶すれば、將軍は「オ、然うか」と輕く頷きチチハル攻擊の最難關であつた三間房の苦戰を偲び

「實際あの時の戰鬪は今回の事變中でも一番苦しかつたね、あの嚴寒の中で將兵共はよくあれだけ闘へたもので私はツク／＼部下の忠誠、勇敢を感謝して居る、君等もあの時は嘸ぞ辛らかつたらうな」

と鬼將軍の綽名に似ぬ溫和な風手の將軍は優しい言葉を記者に與へた後、澄み渡つた朝空にクッキリ浮ぶ忠靈塔を振り仰いだが更に破顏一笑

「僕が昂々溪附近を夜自動車で走つてゐたとき驅けつけて窓ガラスをトン／＼ノックして一緒に乘せて行つて吳れと悲鳴を擧げてゐた記者君があつた、あれは君ぢやなかつたのかな」

と輕い諧謔に居合せた記者連を笑はせつゝ靜かに步を運び

「今朝は實に氣持のよい朝だ」

と機嫌よく再び自動車に搭乘、それより大連神社に向ひ神官の先導で神前に玉串を捧げて參拜し用意の記念帳に「昭和七年十二月二十一日第〇〇團長多門二郞」と記念署名をなした後直に大連驛に向ひ午前九時二十五分發列車にて旅順へ向つた

『皆お大事に』 傷病兵を見舞ふ

旅順官民を招待挨拶

武勳輝く多門第〇師團長は高木副官その他の隨員を帶同して二十一日午前十一時旅順驛着、ホームは安藤要塞司令官、林警務局長を始め在旅官民並に各學校生徒、諸團體婦人團數百名をもつて埋められた將軍は下車とともに一々擧手の禮をなしつゝ貴賓室に引返すや出迎へ人一同は怒濤の如き萬歲を三唱した、多門中將は直に旅順衞戍病院に傷病兵を見舞ひ矢澤院長、關東軍軍醫正より經過を聽取、傷病兵一人々々に頭を下げ「皆お大事に」と聲をかけそれより白玉山納骨祠に參拜して親く英靈を弔ひ十一時五十分ヤマトホテルに赴き正午から在旅官民の主なるもの十餘名を招き午餐會を催し午後自動車で大連に向つた、なほ多門將軍は衞戍病院見舞に對し見舞金一封を贈つた（寫眞は忠靈塔參拜と旅順衞戍病院で）

大連署員歸る

匪賊大討伐のため貔子窩方面へ出動中の石井大連署長以下署員〇〇名は二十一日午後四時四十五分列車で歸還することゝなつた

國難日本刀 (191)

高桑義生作 京極佳夕畫

白鬼（十七）

が――

つゞいて走り出さうとした者も急に拍子ぬけがしたやうに、立止つてしまつた。そして

「なかしいぞ」

「ウム、たつた一人だ」

「いや、背なかに何かおぶつてゐる」

「武士らしい」

「すると、黒船とゐだてんか?」

「さうかも知れぬ」

「われ〳〵に氣がつかぬのかな?」

「いや、あの二人ではない」

「それにしては、ひどく平氣すぎる。妙に悠々とやつて來るが……何者だらう?」

誰も疑問の眼をもつて、人影を注視したのだつた。

と、

「待てツ」

まつ先に走り出した、鐵砲の彌八が、草むらから躍り出して、怒鳴つた。

人影は立ち止まる。

二三人驅て行つた。

瓏吉を背負つた武士は、彌八の白刃を睨んで、

「何ですか?」

といつた。その落着いた聲音が彌八の胸にずんと應へた。彼はちよつとあわてゝ、

「だ、だれだ?何處から來た?」

「あなたは濱士隊の御仁、それでは……」

といひかけると、

「なにツ」

彌八はさういつたが、少なくも相手の態度に銳鋒をへしかれた。何となくかまへた白刃の遣り場を失つて、それを背後にかくした。

(敵ではない)

同時に、武士の樣子と――いなそれよりも、彼の背に顏を伏せてゐる者に氣がついたのだ。

「あツ、ゐだてん……」

「さうです。瓏吉殿です」

「誰ぢや?」

「名乘るのは、お許しをねがひたい」

と武士はいつた。そして、

「瓏吉殿をお渡ししたい。正氣を失つてゐるが、命にかゝはる負傷はない。わたくしも介抱をしてやりたいのですが、仔細あつて、出來ません。どうかあなた方の手で……」

四五人、武士を取卷いて、

「御身は誰方か?」

それに答へず、

「淸次殿は、ふびんな事をしました。敵彈に、一命を落しました。では、瓏吉殿を……」

「さういふあなたは?」

「どうして瓏吉をお救ひになつたのぢや?」

濱士隊の人々は、疑惑を感じた敵か味方か?幕府筋の者か、それとも、自分たちと志を同じくする者か、何故單身あの城廓内に入つてゐて、さうして瓏吉を助けて來たのか――すべてを聞きたい。彼の口から聞かねばならぬ。

「勿論、わたくしはあの中に居つて、凡その事を存じて居ります。が、お話をする時期ではない。姓名も許して貰ひたい」

「なぜ?お名乘り願ひたい」

武士は委細かまはずおのれの言葉をつゞけた。

「あなた方とわたしくと、立場が違ふ。從つて道も違ふ。あなた方にはあなた方の、わたくしにはわたくしの使命――が、究極は、日本のため、日本民族のため、少くもわたくしの考へです。御安心下さい。では瓏吉殿を、瓏吉とも、ゆつくり話したいのですが、後日にゆづるほかはないのです。よろしく傳へて下さい」

誰もだまつた。

彌八は眠れる瓏吉を抱きおろした。

「さらば……」

武士は別れを告げた。誰も止めることが出來なかつた。啞然として、そのうしろ姿を見送つた。

彼は、上月弓之助だつた。

大連映畫界 正月番組 各館全部決る

大連映畫界の初春興行番組は既報の如く續々と發表され乍ら本決りプロの發表を渋りつゝあるが大連署の映畫檢閲受付締切のため十九日各館から一齊にプロが提出されたそのうち映樂館は既報の作品より第一週は森靜子の挨拶及び舞踊阪妻映畫「情熱地獄」森靜子主演「夢の花嫁」と決定した、その他本紙既報以外の正月各館プロは左の如くで、帝國館は檢閲願が提出されてない

日活館 ▲第一週 日活現代劇特作品夏川靜江、佐藤美子主演「花の東京」千惠藏映畫「時代の驕兒」▲第二週 メトロ特作品「類猿人ターザン」日活時代劇「隱密七生記」▲第三週 パ社作品「タッチ・ダウン」日活時代劇特作品大河內傳次郎主演「三萬兩五十三次」▲第四週 パ社特作品ハロルド・ロイド主演「ロイドの活動狂」▲第五週 メトロ特作品「街の野獸」▲第六週 メトロ特作品グレタ・ガルボ主演「間諜マタ・ハリ」

寶館 ▲第一週 河合映畫「大東京の屋根の下」同「加賀騷動」東活映畫「三國一刀流」松竹映畫「春は來れり」▲第二週 河合映畫「勢力富五郎」同「複雜な裏面」前後篇帝キネ映畫「戀の花」日活映畫「第二の接吻」▲第三週 河合映畫「永遠の母」「曉の復讐」東活映畫「助太刀妻戀坂」小澤プロ作品「掏摸の家」

中央映畫館 ▲第一週 松竹蒲田特作池田義信監督栗島澄子主演「聖なる乳房」下加茂作品林長二郎主演「菊五郎格子」▲第二週 松竹現代劇淸水宏監督川崎弘子主演「暴風帶」右太衞門映畫「風雲元祿史」なほ第三週は未定であるが、松竹の大作品「忠臣藏」を封切するものと見られてゐる

噂話

森靜子はお母さんと二人きりで來連するので大連だけのマネージヤーが要るといふことになり▲我も我もと自薦候補者が忽ち殺到し映樂館の事務所を賑やかしてゐる▲中央映畫館の安田支配人室（三階）に毎夜の如く映畫人が集まつて遊び場所とするために▲今度映畫人のために娯樂道場を設けることゝなり▲試合種目は碁、將棋、かるた、行軍將棋、六百拳、麻雀、ピヨン〳〵、投球盤、輪投、ピンポン、トランプ、碁目並べ▲試合規定は絶對に金錢財物をかけること嚴禁を徹底的に勵行する▲日活館は松之助の十周年追悼興行としてけふから目玉の松ちやん「忠臣藏大會」

本社特選 新棋戰（其八）

平手 先六段△飯塚勘一郎 六段▲石原勇吉

【圖は三四飛迄の局面】

飯塚氏持駒金歩歩歩

石原氏持駒歩

▲三三歩 △四四飛 ▲同歩 △五三銀 ▲四三玉 △六二角成 ▲三九飛 △五九歩 ▲四九角 △四八金 ▲二七角成

【土居八段講評】石原君は三三歩を打つては敵に四四飛と切られゝ全滅の形となるから此處は三三銀と打つて極力防戰すれば尚面白い。

劃期的記錄を示す 鐵道部收入增

銀高と出廻增加が原因

昨今出廻期に入つて滿鐵の輸送狀況が劃期的躍進をつゞけてゐることは既報のごとくであるが、十二月中旬に入つていよいよ目覺しく卽ち九日までの總鐵道收入六千三十六萬五千圓であつたのが、十九日には六千四百三十九萬八千圓となつた、卽ち十日間に四百萬圓增で、中旬一日平均收入四十萬圓となり、かくのごとき驚異的增加が十日間繼續されたのは近年にない大記錄である、又これを

昨年度に 比較するも七年十二月十九日現在の總鐵道收入は五千五百七十八萬八千圓であつたから、正に八百六十一萬圓の增加でその內譯は三百七十萬が旅客收入增、四百九十一萬圓は貨物收入增である、かゝる收入增を示した原因は、貨物方面では

一、昨年度の出廻殘餘高が多かつたこと

二、東支東部線不通により北滿新穀が皆南行してゐること

により旅客方面では

一、銀高により滿洲人の利用者が激增したこと

二、滿洲問題で視察者その他の來往が多くなつたこと

等が擧げられて居る、しかして

東支東部 線はたとひ近く全通するも特產者が安じて東行に特產を出し、又海運業者が船を廻すまでには相當時日があり、三月末日までの出廻旺盛期までには舊狀に恢復するは至難であらう、今年北滿特產は大部分南行するに至るべく、一九三二年度の滿鐵々道收入は昨年度に比し非常な增加を示すものと見られてゐる

十一月中 生產原地證明高

大連民政署管內に於る

大連民政署扱十一月中に於ける生產原地證明高は件數三百件、金額五十三萬九千四百圓にして前年同期に比し件數六十三件、金額十六萬六千九百十圓の增加卽ち四割五分の激增を示してゐる、尙は一月以降累計は件數二千三百八十件、金額四百二十三萬二千九百九十七圓となり、前年同期に比し件數五百十四件、金額八十三萬二千五百四圓を共に增加してゐる、今十一月中の證明の主なる品目左の如し

種別	數量	金額
生果	二二、三〇八斤	九、八四四圓
牛肉	四四〇、三七八斤	八四、五二二
甘草透袋	二三、一〇〇封度	七、九二〇
阿膠	一五、〇〇〇瓩	六、一〇〇
綿縮綵	一、一三〇俵	三三、〇一一
ガンニー袋	三二、四四三斤	七、〇八〇
セメント	三、一五〇、〇〇〇瓩	二二、三二〇
耐火煉瓦	八四〇、一〇〇瓩	一四、〇〇六
板硝子	一九、六六〇方呎	一〇七、一五〇
特殊鋼	八、四三三瓩	七、二二三

國民政府——排日貨を目的に

原產地證明條令を實施

【南京二十日發】國民政府は二十日附を以て原產地證明條令を半年明不可能のものは稅關で沒收することを規定しあり、國民に對する愛國思想の普及と相俟ち合理的排日徹底を目的とするものとして……

關稅引上計畫

鮮產麻布保護で

朝鮮輸入の支那麻布關稅問題に就ては總督府當局より拓務省を通じ……

D……麻◇袋◇界

財界一年を回顧して

爲替安の伴奏で 銀と踊つた麻袋

來年の實需待で

——年末は一服商狀——

昭和七年中の麻袋界を展望するに金輸出再禁止の直後を受けて對外爲替は未曾有の暴落を招來し、斯界は終始これに飜弄されながらも非常に惠まれたのである、年初需要期に直面し甲谷陀市場の騰かりと爲替安、鈔票高に氣配は著るしく硬化し、このところ實需筋の買進みに値動きは頗る頻繁となり、持越二百萬枚の在荷は月餘にして綜半減し場面頗に活況を呈したが、舊正に入り買氣一服ダレ氣味となつた、舊正明け後上海事件惡化して鈔票は七十七圓を奔騰、更に米日爲替安を入れて八十四圓と爆發するや、折もよし實需の旺盛なる所北滿時局の小康と相俟つて東支南部線をはじめ各方面よりの買物殺到し、現物は三十二錢と新高値に躍進したが、三月下旬より落勢に轉じ、四月に入りては鈔票六十圓臺、產地相場二十三留比と何れも暴落、而も目先端境期を控へて買氣一巡と惡材料揃ひにて在荷薄ながら人氣は漸く離散し、先物より崩れて五月上旬には現物二十七錢二厘、先物二十四錢と年初來の安値に落込んだ、尤も此許値頃に氣あり現物は更に廿五錢六厘に低……

……落したが先物は二十五錢三厘と案外氣丈を示した、下旬アメリカ財界の惡化より金輸出禁止說すら傳へらるゝに至り、爲替は反撥、にカルカッタ市場に於ける一部業者が米棉、スチール株等に大の思惑をなせる關係上スチールの二十一弗、米棉の五仙といふ有の安値を眺めては流石に氣がてず、延いて黃麻及び黃麻製品況は極度に悲觀され、麻袋も廿留比と慘落した

……ために當地品一段安となり、上旬には現物二十五錢三厘、先二十四錢割れと殆ど恐怖人氣につた、しかし爲替の大勢は些る人氣にでは收拾すべくも圓臺に乘せた、加之印度の黃麻中旬來本格的落潮を辿り、七月旬には米日二十七弗、鈔票は八付反別は百九十萬英町と強氣あり、アメリカ財界も漸次好轉……

滿鐵資金援助で

副總裁金融代表と會合

【東京特電二十一日發】滿鐵增資準備運動中の八田副總裁は二十日正午理穴の社宅にシンジケート銀行團代表結城興銀總裁、三井銀行池田頭取、生命保險團代表原邦造氏等を招待、竹中、大淵兩理事も列席午餐を共にしつゝ、滿鐵の現狀を報告、來年度に於て硫安工業、昭和製鋼所等の新規事業に着手するため相當資金を要するので援助方を懇請し相當諒解を得て午後二時散會した

春高見越して 內地株奔騰

當市は伸惱む

內地主力株は年末の金融樂觀から引續き來年におけるインフレ景氣期待に春高見越し濃厚となり猛烈な群集買人氣となり諸株共新高値から新値へと躍進を示しつゝある、が、最近においては聯盟懸念の解消、貿易の好況等に刺戟され更に騰勢を加へ二十一日前場の如きは北滿定期の大株、大新二三圓高、鐘紡十圓高、鐘新六圓高の飛躍をみせ、東京短期の東新は前日二百十一圓臺であつたのが二百十四圓臺から新高値二百十八圓臺をみせる等いよ／＼大相場時代を現出しつゝあるが當市の地場株もこれにつれ碇りたるも今朝は東京市場における五品新豆が割合に主力株高に添はず落着きを示してゐるところから地場株は伸惱んだ

豆粕市場 活況昂進

二十一日前場の大連特產市場では銀價の崩落を移して一般の氣配堅かりの折柄、豆粕は三井、三菱の優勢買で一氣に上伸び昂騰を辿り豆油もまた三井、三菱、日清等邦商の一齊買で上伸びした、かくて豆粕、豆油の好調を入れた大豆は油房筋の買氣旺盛で四錢乃至七錢方の昂騰を演じた、年末を控ふれば普通は一般に氣乘薄となるところであるが好材の續出で場面活況を呈し、豆粕は十九萬一千枚、豆油は一萬四千箱の出來高をみた

……見られてゐる（京城發）

日滿商工團體 融和親睦に結合

經濟諸問題は共同運動

高田會頭欣然として語る

滿洲國建國以來日滿兩國間の提攜は益々緊密となり、滿洲國の國礎を彌が上にも鞏固ならしむべく對外的にも對內的にも着々日滿福利の實が擧げられつゝあり、この情勢は各種の民間公共團體にも浸潤し來つゝあり、卽ち舊稱大連華商公議會はこの程大連市商會と改稱し、益々滿洲國の發展に盡力することゝなつたが最近市商會有力者間にその目的を同じくする大連商工會議所と緊密なる連繫を保持し、その共通目標たる滿洲國資源開發、滿洲國の發展、小にしては大連市の發展、商工業者の繁榮等に向つて共同の力を以て當るべしとの論が有力化し、過般の市商會董事會でもその趣旨に贊し、過般大連商議石田書記長代理を通じこの旨申入れ來つた、大連商工會議所でもこの申入れに對し滿腔の贊意を表し年內に高田商議會頭、張市商會會長との間に正式會談が交され追つて滿洲國の關稅改正その他諸種の問題につき連名で滿洲國當局に獻策することゝなる模樣である、右に就て大連商議會頭高田友吉氏は語る

この試みは非常に結構なことである、滿洲國のためまた商工業者のためお互に手を繫いで日滿親善のため盡すことは心から贊成する、寧ろ遲き觀がある位であるが、遲まき乍ら從來の疎遠から緊密な關係に入ることは非常に欣ばしいことだ、まだ直接張會長と會つてゐないからどの程度まで行くかはつきり申上げられないが、差當り滿洲國の關稅問題とか及克貿易等に就て共同動作をとるやうなこととなろう、先方からも會談な希望してゐることだから年內に機を見てお互ひに意向を開陳しやうと思つてゐる、ひとり大連市商會のみでなく西崗商會、西部大連商民公議會等も共同だと諒解してゐる、かくして大連の日滿商工業者が完全なる提携の下に進めば眞の大連商工業者の繁榮もなる譯だ

市場牽制入電で 鈔票大暴落

場面不安裡に氣迷ふ

今朝本紙上に大藏省當局は爲替對策の一として大連錢鈔市場の證據金引上げにより爲替動搖を牽制するとの東電が報ぜられしため、かねて懸念された當市彈壓の實現を見るものとして早くも人氣落着を缺ぎ、爲替は日米第一、二とも二十一弗丁度と同事、米日も六仙高の程度の二十一弗二十五仙なりしも、一圓五十錢急落の九十六圓ドタに寄付きたるのち、買屋の投げ殺到する一面、賣り屋は益々利乘せ迄追擊賣りをなし見る／＼間に六圓臺も崩れ、折から日米第三回は八分の一高を入れる一方、滙水も碇りを傳へしため遂に五圓臺を割つて三十錢まで陷落し四圓五十錢と弱く引けた、市場人氣は右東電の內容が漠然として居り、どの程度の市場牽制が行はれるか豫測し難いので不安のうちに大いに氣迷つてゐるが、目下のところ大勢は病相場に引きずられ氣味である

◇…勿論このことは各地と北鮮終端港とを一にする事實として、大連側の深い關心を喚び起すことではあるが、今更言ひ事でもないが、その中に……

昭和製鋼所——

敷地は鞍山に意見一致

【東京二十一日發】上京中の滿鐵伍堂理事が拓務省と折衝中の昭和製鋼所敷地は國防上の見地より鞍山說置に意見の一致を見た

對日華紡貸付金 償還延期に決定

【東京廿一日發】本月滿期の日華紡に對するシンジケート銀行團の貸付金四百五十萬圓は日華紡が上海事件と日貨排斥で償還不能なので善後措置を講ずる爲め二十日午後三時から興銀にシンジケート銀行代表が參集し協議の結果左の條件で償還延期に決定した

元金償還と利息の支拂を一年延期すると共に利息六分を最悪の場合は最低三分に引下げることに同意するが今後市況の推移如何では多少の引上げを行ひ得ることにすると

大連稅關——休日表發表

今回大連稅關の休日表が左の如く發表された

元旦（一月一日二日三日）紀元節（二月十一日）建國日（三月一日）春季皇靈祭（春分日）神武天皇祭（四月三日）天長節（四月二十九日）大連神社春季大祭（中休五月十日）端午節（舊五月五日）中秋節（舊八月十五日）秋季皇靈祭（秋分日）大連神社秋季大祭（十月一日）神嘗祭（十月十七日）明治節（十一月三日）新嘗祭（十一月二十三日）大正天皇祭（十二月廿五日）年末（十二月三十一日）

撫順炭輸送 著しく挽回

滿鐵の撫順炭輸送狀況は十二月中旬に入つて大いに挽回し、商事部の請求車數一日七百七十五車に對し、配車數は一日平均七百六十八車に達し、ほゞ一致するに至つたなほ下旬の商事部請求車數は一日八百車である

◇…滿洲國が出現したため懸案の未設鐵道が急速解決して海陸兩方面の交通に大變……

市場電報

銀塊及爲替 (二十日)

倫敦銀塊 一六片一六分の…
同 先物 一七片〇分
紐育銀塊 二七仙三分
孟買銀塊 五二留比一分
スチール …
アナコンダ …
英米爲替 三弗三仙…
米日爲替 二一仙二五
米支爲替 二六弗〇分

神戸日米

第一回 二一弗〇分
第二回 二一弗〇分
第三回 二一弗八分

棉花

(米棉・現物、十二月、一月、三月、五月、七月、十月)

東京株式／大阪株式／大阪期米／神戸期米／東京期米／大阪綿糸／大阪棉花／橫濱生糸／印度麻袋

市況 (二十一日)

特產

銀安と買氣で 豆と粕昂騰

今朝の定期は大豆は銀の優勢買で昂騰を辿り、豆油は相合を示し高粱も銀安で……

◇定期前場（單位錢）

◇現物前場

◇定期晚合高

株式

當市伸惱む

滿鐵株（單位圓）

錢鈔

市場牽制入電で 當市暴落

前場

上海爲替情報

【上海二十一日發】銀行入電の銀……

上海標金

爲替相場

銀

豆

株

糸

商品

麻袋崩落し 綿糸強保合

奧地市況

錢鈔

特產

各地特產發送高

大連埠頭到着高

滿洲日報
發行人 諸永昇
編輯人 根本喜代治
印刷人 本村武德
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

聯盟の根本的誤謬を一蹴して東洋に歸れ
滿洲國政府の勸告動機

滿洲國政府が日本政府に對し聯盟脫退の勸告をなさんとするにいたつた重大な動機に關し外交部に於ては左の如き見解を持つてゐる、即ち聯盟は新國家の動的事態を先入主的に無視し日とともに前進しつゝある國家の動向を關知せず只過去の畸形にも等しきリツトン報告書の誤れる觀念に基いて、漸進しつゝある滿洲國の國家的進展を阻止せんとしつゝあり更に滿洲問題の解決は現在存在する新國家に對し如何に善處すべきかゞ重大ポイントなるに拘らず**聯盟は過去の問題たる九・一八事件に一切の問題を溯及せしめてこれを解決せんとしてゐるとし、茲において現在を解決せんとする東洋の主張と過去を解決せんとする聯盟の主張とは究極において到底一致點を發見し得ざ**るものなりとしてゐる、しかして政府部内における有力なる觀察は聯盟は既に東洋問題を解決するに全くその力を失ひたるもので從つて現實に起れる世界が組織せざるところのこの一大歷史的轉換の時代に直面する勇氣の活眼を有せざることが明確にされたとし聯盟にして最早かゝる機構としての力を失ひたる以上**東洋問題が重大なる生活の糧である日滿兩國にとつては敢然として東洋に歸る**べきで何等聯盟に希望をかくべきではないとしてゐるがこの至當にして鞏固なる民族的アツピールは今や前進しつゝある滿洲國内に湧然と擡頭してゐる【新京電話】

期限制限を尊重して解決法の考慮期待
ヒ議長代理から聲明書

【ジユネーヴ二十日發】十九國委員會議長代理ヒユペル氏は會議散會後左の聲明書を發した

一、決議案並に理由書に關する兩當事國の交渉は本質的にも長時間を要し且つ距離遠く電報の往復にも手間取るが、出來る限り聯盟規約の期限制限を尊重す

一、日支紛爭問題は聯盟自體に止まらず非加盟國も含み國際協調の根本原則に迄影響するものなれば凡有る努力を爲すを約束す

一、現在起草委員會の決議案につき大なる意見の相違あるも之は兩當事國の歩み寄り得るものと確信す、右の失敗を避けんがため調停と交渉が必要なり、これにより十九國委員會は當事國の會談と關係各國の解決法考慮のため時間を與へるに決した、**來年一月十六日より遲からざる次の會議迄に兩當事國が調停を不可能ならしめざる如き方法を考慮せんことを期待す**

……ソリーニ氏等と會見する事になつた、氏は一月十三日頃ジユネーヴに歸還の豫定だが今回の旅行には何等政治的意味はない一方長岡全權は二十一日佐藤全權は二十二日ジユネーヴ發夫々パリ及びブラツセルに赴つて休養する事となつた

壽府放送順次

【東京二十一日發】今朝ジユネーヴの帝國代表部よりの電報によれば放送順次左の如く決定した

一、二十二日午前七時一分より十分迄「聯盟に於ける日支問題其後の結果」帝國代表部事務官橫山正幸氏

一、七時十分より卅分迄「講演」帝國代表部首席松岡洋右氏

立食の宴

【ジユネーヴ二十日發】聯盟の諸會議も愈々一段落となつたので松岡、長岡、佐藤三代表は、二十日午後七時からホテルメトロポールに代表部員新聞通信記者日本人全部百餘名を招き立食の宴を催し和氣靄々裡に奮鬪の跡を語り合つた

松岡代表から聲明
内外記者團に對して

【ジユネーヴ二十日發】本年の會議終末に際し松岡代表は内外記者團に左の如き聲明を發した

日本代表部は十九國委員會議長ヒユーペル氏の發せる本日の宣言並びに右委員會が審議中なる非常に特殊なる性質を帶びる複雜なる問題に就き眞の建設的なる解決に進むべく決定されたることに依りて示されたるところの誠意ある希望に對し大なる價値を認めるものである、日本代表部は右問題が同時に國際組織の見地より重大意義を有することを自覺して居るこの事實こそ我代表部がジユネーヴに於て目下の仕事を成功さすべく努力し且日本の權利を確保しつゝ極東の平和と秩序を固め又聯盟の平和事業を強化せんと努めつゝある理由なのである、されば日本は無思慮なる規約適用を以て聯盟自身を傷けることを常に避けんとして來た日本代表部はこの精神に於て明確なる解決に向ひ協同の努力を繼續せんとの希望を斷言する

ド事務總長へ新訓令通達
代表部折衝を打切る

【ジユネーヴ二十日發】我代表部の請訓に對する本省よりの新訓令は二十日漸く到着したので之に基き日本の意見を陳述した文書は杉村氏より事務總長ドラモンド氏に通達された聯盟との折衝はこれを以て打切りとし私的折衝も年内は一切行はぬことに決定した

印象づける
松岡全權、ド總長訪問

【ジユネーヴ二十日發】松岡全權は二十日午後五時ドラモンド氏を訪問し今日迄の奔走に鄭重な謝意を表明した後

決議案に對する本國政府の詳細な意見は全部到着したが、帝國としては如何なる事態發生するもこの上一歩も讓歩し得ぬ旨重ねて強調し、ドラモンド氏の希望により支那と滿洲の近情說明後六時辭去した、右によりドラモンド總長は日本の決意を印象づけられ日本の主張の必然性に理解を深めたかに信ぜられ今後の總長の態度は餘程變化するものと豫想されてゐる

松岡代表旅行

【ジユネーヴ二十日發】理事會總會に於いて堂々の論陣を張り帝國政府の主張貫徹に不眠不休の努力を續けた松岡代表は愈々日支紛爭事件の審議もクリスマス休會に這入つたので二十二日夜ジユネーヴ發トルコからイタリー、スペイン各國を訪問新興トルコの巨人ケマルパシヤ、イタリーの指導者ムツ……

小協商聯盟を以て三國が共同戰線
ユ、チ、ル三國で組織

【ベルグラード二十日發】イタリー、ユーゴースラビヤ間に於ける紛爭を機として十八日よりチエツコのベネシユ外相を中心にベルグラードに開會中のユーゴースラビヤ、ルーマニヤ、チエツコの小協商國會議は審議三日の後三國は互に共同戰線を張つて國際政局に處するため國際聯盟に倣ひ小協商聯盟とも稱すべき機構を設置する事に決した右機構の大綱左の如し

一、協商國間に於ける國際協力を促進するためユーゴースラビヤルーマニヤ及びチエツコ三國の外相を以て常設理事會を組織す右理事會は少くとも一年三回會議を開く

一、別に常設事務局を設置して小協商各國間並びに其の他中歐各國間における政治的經濟的協力政策の遂行を期し該政策の統一を圖る

一、一般國際事務會議の再開と共に小協商各國互ひに共同行動に出る

戰債不拂決議

【ベルグラード二十日發】ベルグラードに開會中のユーゴースラビヤ、チエツコ及ルーマニアの三小國協商會議は二十日の會議に於て獨逸が賠償金の支拂を再開する迄戰債支拂を爲さゞる旨決議した

極東問題には放任政策を取れ
米シカゴ紙の論評

【シカゴ二十日發】シカゴデーリーニユース紙は聯盟の米露招請問題に關し左の如く論じてゐる

聯盟は日支紛爭解決に米露兩國を參加せしめんとしてゐるが目下の形勢では米國は參加せざる事を可とする小國側が日本を壓迫せんと試みたるに拘らず英佛兩國は日本を支持する態度に出でゐるが英佛兩國が右政策を遂行する限り米國の參加は無意味で米國としては極東問題に就いては此の際放任政策を執るが得策である

議會季節風吹き
各派一齊に航進を初む

國民同盟準備會型破りの結成式
けふ日比谷公會堂で

【東京二十一日發】擧國一致協力內閣問題で民政黨の一角を崩し國策研究俱樂部を結成し更に轉じて國民同盟準備會と改名結黨準備中だつた安達謙藏氏一派の和製フアツシヨ團は二十二日愈々日比谷公會堂で結盟式を擧行することゝなつた、同日は午後一時から公會堂で各地から參集の代表八千餘名を擁して結盟式に移るが政黨の會合で未だ嘗て行はれなかつた「君ケ代」を一同合唱し先づ新味を見せ次いで加藤委員長開會の辭を述べた後座長に開直彥氏を推して議事に入り伊豆代議士の經過報告後栗原代議士の宣言朗讀、岡野前代議士の綱領、野中、伊豆兩代議士の政策中村代議士の同盟規約を夫々朗讀可決確定後總裁の推戴式に入り安達謙藏氏を新總裁に推戴、安達新總裁の演說後新役員の選擧を行ひ新總裁の發聲で兩陛下並に同盟の萬歲を三唱式を終り後は東京會館に新總裁の招宴に臨む事となつた

和製フアツシヨ團生誕の日
式場警戒の青年大隊

【東京二十一日發】二十二日結盟式を擧ぐることとなつた國民同盟準備會の丸の内の事務所は二十一日は朝來大へんな騷ぎであるが二十二日の結黨式當日は全國數十萬の青年黨員中から三百名を選んで上京せしめ之を三十名一組の一ケ小隊に分ち三ケ小隊を以つて一ケ大隊を結成し第一大隊は之を會場內の警備に充て第二大隊は場團の警備に任じ第三大隊は會場前廣場の內所に待機せしめる當日午前十時青年同盟三百名は二重橋前に集合「君ケ代合唱」「同盟歌」を高唱しつゝ會場に繰込む段取りとなつた

盟主とする國民同盟は二十二日愈々結盟の叫びを揚ぐるとになつた非常時日本を力で押通さうと云ふだけに萬事フアツシスト張りの三段構へである同盟旗は赤地に八咫の鏡と旭日をあしらつた純國粹振りで特別行動隊たる青年部の旗は小豆色に鷲を刺繡した威勢のいゝもので安達盟主の一着に及ぶ制服は黑サージ折襟バンド附それに同盟歌まで備へ從來の政黨の型を破つたところに味がある

安達盟主

【東京二十一日發】安達謙藏氏を……

民政黨納めの政務調査會
各委員長等の報告

【東京二十一日發】通常議會の開院を控へ民政黨では本日午後納めの政務調査會を開催した櫻內委員長產業統制案に就き高田委員長農村負債整理につき川崎委員長は財政經濟委員會經過を報告した

松谷代議士國民同盟に入る

【東京二十日發】東京六區選出無產黨代議士松谷與二郎氏は執行委員會で協議の結果安達氏の國民同盟に加盟することゝなつた

山之內一次氏

【東京二十一日發】貴族院議員正四位勳一等山之內一次氏は十一月初め癌の切開手術を受けて以來鐵道病院に入院加療中のところ二十一日午後一時三十五分遂に逝去した、享年六十七

齋藤博氏を和蘭公使に

【東京二十一日發】內田外相はオーストリー公使に榮轉せる前オランダ公使松永直吉氏の後任に現米大使館參事官齋藤博氏を起用するに決しオランダ政府にアグレマンを求めつゝあるが近くアグレマン到着を俟ち年內又は遲くも來春早々オランダ國駐剳特命全權公使に任命する事となつた

顏惠慶に同意

【モスクワ二十一日發】ソウエート政府は露支復交に伴ふ最初の駐露大使として南京政府は顏惠慶を任命そのアグレマンを求めたるに對し二十一日これに同意直に其旨通達した

ブ市支那領事引揚ぐ

信ずべき筋への入電によればブラゴエシチエンスク市に駐剳中の中華民國領事權世恩は副領事一名を殘し同市を引揚げた、右は露支復活に基くものであるが、更に重要なる使命は最近における反滿洲國軍が潰滅し、新國家の治安恢復が非常に進捗し國境附近にある民國移民が陸續として新國家に歸順轉化し行く實狀の報告を本國政府になすためである【新京發】

多門將軍
今朝九時「鳩」で大連驛出發
市民は擧つて見送りませう

多門將軍訣別宴を開く
昨夜ヤマトホテルで

凱旋に際し旅大訪問の多門中將は二十一日午後六時から大連ヤマトホテルに在連官民數十名を招待し訣別の宴を張つた

來賓の主なるものは林滿鐵總裁以下各理事、小川市長、永井民政署長、櫻井遞信局長、森本法院長、高柳中將其他新聞、通信社長等

デザートコースに入るや多門將軍は極めて懇懃な態度で左の如き挨拶を述べた

今囘內地歸還に際しまして軍の歡送迎、傷病兵のお世話其他所謂銃後の人として何かと御盡力下さいました皆樣とお別れするに當り第〇師團の將兵を代表し深く感謝と御禮を申上ぐる次第であります、我々軍にゐるものはたとへ母國に歸りましても、一朝事あらば再び出動し御國のために盡すべき覺悟と訓練を致すさなくして濟むやう國家のため御努力あらんことを希望致します、終りに臨み御當地官民各位の御健康を祝し乾盃致します

滿洲事變發生以來閣下には西走東奔、斬戰に斬戰を續けられ皇軍の指導的精神を發揮し、新國家建設、在留邦人の安泰等東洋平和のため偉大なる大事業を完成され世界史上に輝かしい功績を殘されましたことに對し我々在留民は御禮の申述べやうなく唯々感激に堪へぬ次第であります、然るに今晩却つてお招きに預り汗顏の至りに存じますが閣下には御歸國のうへも御身體を大切にされ國家のため盡されんことをお祈り申上げます

と謝辭を述べ將軍のため一同乾盃盛大裡に八時十分散會した(寫眞は會場にて、中央正面多門中將)

勅選議員補充

【東京廿一日發】政府は現在貴族院勅選議員缺員四名中二名を取敢ず補充任命する方針で現內閣書記官長柴田善三郎、大藏次官黑田英雄の兩氏を來る二十三日の閣議で決定し他の二名は山內一次氏の樞密顧問正式任命後において小山法相、堀切法制局長官等が補充任命される模樣である

政友幹部會

【東京二十一日發】政友會では本日午後三時から本部で臨時幹部會を開き鈴木總裁、久原幹事長、總務、山口幹事長其の他出席山口幹事長は通常議會の院內役員は二十三日で決定されるがその數は總務幹事共十一名としたいと述べ可決し次いで青木總務が各派交涉會經過を報告し明年度鐵道豫算問題で山本(悌)濱田兩氏が意見を開陳した

各派交涉
協議決定事項

【東京二十一日發】衆議院各派交涉會は二十一日午後一時から議長官舍に開催左の諸項を協議決定して同一時半散會した

一、議席の件(大體前議會通りとす)
一、議員控室の件
一、部屬抽籤の件
一、交涉團體の件
一、開院式勅語奉答文起草委員の件(委員二十八名)
一、常任委員の件
一、建議委員設置の件
一、本會議日、委員會議日及び質問日の件
一、年末年始休會の件(全院委員長、常任委員會選擧の翌日より一月二十日まで休會)
一、議場內交涉係設置の件(各派三名)
一、各派協議會出席人員の件
一、發言人員の件

なほ議場に擴聲器を設ける件其他四件に關しては各派の承認を求めて決定することになつた

社説

多門中將の凱旋　實戰の功勞　治安の基礎

武名赫々たる我多門中將は、今回原隊に凱旋する事となりたるにより、旅順大連の官民軍隊に袂別の目的を以て二十日來連した。二十一日正午旅順にて、夜は大連にて官民を招待して挨拶を陳べ、二十二日午前九時北行の筈である。昨年事變勃發以來、我滿洲人が多門中將の名を聞く事の如何に多かりしかを思へば、其功績の如何に多大であるかを知ることが出來る。同時に吾々在滿邦人の感ずる親しみの情も本庄中將と相並ぶものである。

◇

思ふに我多門中將は昨年九月事變勃發と同時に駐劄地遼陽より、取る物も取りあへず出動したのであつたが、今日に至る一年餘りを全然戰陣中に起居し、常に實戰の衝に當つて、今日治安の功を見るに至らしめたのである。先づ吉林の兵匪討伐から馬占山軍の潰滅、錦州攻擊、ハルビンに據りたる丁超、李杜軍の驅逐、更に吉林一帶の兵匪討伐から、今回の三角地帶掃匪に至るまで、常に寡兵を以て衆敵に當り、しかも疾風迅雷的の作戰行動に、敵に一溜りも許さずして之れを潰散らした。されば其功績の偉大なのが稱讃さるゝと同時に、其戰法の瀾達なのが世人の注意を惹いた。是れ鬼將軍と云はれ、滿洲住民の畏つて敬親の念を抱く所以である。

◇

つら〳〵昨年以來の狀況を顧みるに、滿洲の事情は今にして追想するも尚悚然肌に粟するを禁ぜざるものがある。敵は我軍に十數倍するの多數であつた。一朝方策を誤まらば、皇軍並に在滿邦人の全部は、其生死を知るべからざるに至つたのである。此時に方りて關東軍司令部の苦衷は察すべきであるが、實戰部隊の責任たるや亦頗る重大であるは云ふまでもない。幸に多門中將の如き英傑あり、作戰宜しきを得て各地に轉戰し、寡を以てよく衆を制するを得た。

◇

時局の進展するに及びて、我兵力は稍增加するを得たれども、その活動範圍は廣くなつた。氣候風土は我軍隊の[illegible]ざる所、一般民情も亦計り知る可らざる更に內部の叛軍あり、兵匪に對する外間よりの使嗾援助あり、ものがある。此間に處する我軍の勞苦容易ならざるは勿論である。此等の實地に於ける多大の障碍を突破してあれだけの功績を擧げ、其責任を完全以上に竭した多門中將は誠に武門の典型と稱するに餘りある。

◇

抑も滿洲國は王道を立國の精神として出來上つたのであるから、王道に適應する政治を着々建設して行かねばならぬ。それには治安の恢復維持が、何よりも大切である。又國際聯盟方面でも種々の議論はあるが、結局治安の維持が出來て良政さへ施行さるゝならば、歐米の樣な遠方に如何なる議論あつても意とするに足らぬ。畢竟滿洲の治安維持が、我國理想の實現、東洋和平の基礎を爲すものである。我多門中將は此の基礎工事完成の爲めに働いた軍隊の、現地工作主腦部の一人である。以て將軍の此事件の上に於ける地位を察す可きである。而して將軍が實地に臨んで着々皇軍の計畫を實行して誤る所なかつた爲に、國論の歸趨を指導するに貢獻する所少くなかつた。要するに今次事件に於ける皇軍赫々の功績は國民多方面の綜合努力に由るは勿論であるが、殊に皇軍平素の物心兩方面に於ける訓練を實地に施用せる現地皇軍の功勞を稱せねばならぬ。而して此の現地皇軍を指揮して赫々の武名を馳せた我多門中將の如きは其の勳勞の最も推すべきものであるは云ふまでもない。

◇

今や滿洲の治安略固まりたるに方り、中將其重任を終りて原隊に凱旋せんとする。中將としては、帝國軍の爲めに働くに於て、何處に在るも同樣ではあるが、吾人在滿同胞としては、今や事件以來其名聲を聞き慣れた將軍を送るに方りて惜別の情自ら禁ずる能はざるものがある。茲に聊か蕪辭を陳れて其功を頌し其勞に謝する所以である。將軍幸に微意の存する所を酌まれたく、更に加餐して、軍國の爲めに相變らず貢獻されんことを望む。

明春、國民大會で憲法議決準備

各省委員制を廢し省長復活　三中全會議で可決

【南京二十一日發】抗日を目標とし擧國一致を標榜せる孫科の集中國力挽救亡案は二十日南京に開かれた第三次中央全體會議にて修正通過を見た、同案は「政務委員會廢止」等を含み中央入りを策する孫科派の畫策として注目されてゐる、內容左の通りである

內政問題

人材を集め外侮を防ぎ一切の內戰根絕の爲め左記各項を實施す

一、政府は人民の自由を保證し不法干涉を禁じ濫りに逮捕監禁すべからず

二、各地に政務委員會を設け現存のものは必要なくなり次第廢止す

三、地方政治は當該機關に依るべく臨時機關又は個人の示威的命令に依り行政系統を紊すべからず

四、中央より政治視察員を派し地方人の疾苦を調査報告せしめ此の報告對策を公表し輿論に問ふと

憲政の準備

一、民族の全力量を集中し最短期間に建國大綱に則り地方自治工作を進め憲政開始の準備を爲す

二、明年三月國民大會を開き憲法を議決し公布期を決す

三、立法院は速に憲法草案を作り國民研究せしむ

なほ同會議にて各省政府委員制を廢し省長制に改むる決議通過しその細目は中央政治會議で決定する

『關東廳來年度豫算　閣議の決定を見て』

西山財務局長語る　東京にて

【東京特電二十一日發】關東廳豫算は既報の如く閣議を通過したが過般上京以來專ら政府と折衝した西山財務局長は語る

來年度特別會計豫算については種々の難關もあつたが拓務、大藏兩省の 併行審議に對し誠意を以て說明の任に當り大體原案通り承認を得閣議の決定を見たことは愉快である、豫算の內容については既に貴紙が速報した如くであるが合計二千五百八十六萬四千七百九十二圓中新規事業費は上層氣象觀測並びに四平街觀測支所設置の四萬七千八十圓、小學校增加に要する經費五萬一千五百七十圓、專賣事業試驗所設置に要する經費四萬八千九百九十九圓、專賣事業に要する經費四十六萬四千六百四十五圓、電信電話事業に要する經費三十七萬四千四百九十七圓

滿洲事件費 三百二十二萬六千六百四十三圓、地方費補助費百萬圓、その他御承知の如くであるがこの豫算編成については關東廳は內地と異り歲入出の均衡を得てゐるので八年度豫算の事業公債六十萬圓の如き募債を見合せて一般の財源によることにした、慾を云へば新國家の建設に伴ふ產業施設に今少し觸れたい考へもあつたが附屬地外に關係を及ぼすことになるため差ひかへた、また時局匡救費とも云ふべきものは豫算面にはないけれどこれは豫算外國庫の負擔となる契約として三百萬圓を計上することに目下大藏省の主計局と交涉中であるから大體承認されるものと信じてゐる、即ち一千五百萬圓の

不動產融資 のためにその損失保障として二割を見込んで要求したものである、要するに來年度豫算の精神は治安の維持、交通設備の充實、產業、教育施設の擴充を方針として編成されたものでこれが議會の協贊を經れば關東廳管內の行政に多少でも裨益する所があらうと信ずる

なほ西山局長は年末まで滯京三十一日東京發一日神戶發あめりか丸にて歸任し地方費豫算を編成の上議會再開までに再度上京の豫定である

硫安事情

各社增產計畫

【東京特電二十一日發】農村救濟に端を發した硫安對策は輸出入制限撤廢により既に一段落を見たが爲替安のため輸出は極めて好條件にて內地硫安會社にして增產計畫をなすもの續出するに至り昭和九年八月までに昭和、住友、三池、朝鮮窒素肥料の四社及び新設の宇部五會社にて增產三十二萬六千噸に及ぶ豫定であるが現在では八十六萬噸を產出してゐる

武藤大使を

實業部總長出迎

駐滿大使武藤大將の信任狀捧呈式は二十三日嚴肅に行はれるが、同日執政府大禮官代理として實業部總長張燕卿氏が武藤大使案內のため午前十時半頃大使館に出迎ふ旨二十一日執政府より我大使館に通報があつた【新京電話】

三陵祭典執行

執政府は二十二日の冬至節の奉恩將軍裕德恩、常恩麟諸氏を北陵、東陵及び永陵の三陵に派し致祭せしむることになつた【奉天電話】

少額通貨を

滿洲內で急鑄

中央銀行の一圓新紙幣は愈々二十日から全滿一齊に顏見せした、なほ同行では年末における少額通貨の不足を補ふため舊官銀號發行の一角並に二角紙幣の回收を一時中止すると共に目下奉天造幣廠において鑄造準備中の一角並に五分白銅、一分五厘の銅貨の鑄造を急ぎ遲くも二月上旬迄には發行を見る豫定で右と前後して百圓紙幣も市場に姿を見せる筈であ【新京發】

海龍岫巖縣長

海龍縣趙縣長は缺員中の安東縣長に轉じ海龍縣長には前瀋陽縣長謝桐森氏が任命されまた治安恢復後の岫巖縣長には劉鈞仁氏が任命された【奉天電話】

在滿商工業者への

低資融通案未定

大藏委員會開期延期

【東京電電二十一日發】在滿商工業者に對する五百萬圓融資の件は大藏省の都合上資金運用委員會の開催が明年一月中旬となつたのでしたがつてこれが決定も延期された模樣である

ユ國の步兵隊に

爆彈を投擲

バルカンの不氣味なる緊張

【ベルグラード二十日發】イタリー首相ムツソリーニ氏が中部ヨーロツパ及びバルカン半島の領土分布變更を主張したことは俄然歐洲に爆彈的センセーションを惹起しバルカンの形勢は不氣味な緊張を加へてゐる折柄、十九日夜半ユーゴースラビヤとブルガリヤの國境に近きザエカルにあるユーゴースラビヤの步兵隊兵舍に何者かの一團が爆彈十四個を投じた椿事が勃發した、爆彈の內二個は不發に終つたが、十二個は夜半の靜寂を破つて轟然たる大音響を以て爆發し附近は忽ち大混亂に陷つた、幸ひ死傷者もなく損害も輕微であつたが、時節柄種々の流言蜚語行はれ物情騷然としてゐる、なほ爆彈は專門家の鑑定によればブルガリヤの陸軍で使用してゐるものと同じものであるが、犯人は何國のものか嚴探中である

滿鐵社員會

座談會

河本理事を中心として

滿鐵社員會役員會では廿二三日頃河本理事を中心とする座談會を開く豫定であるが、同理事は滿鐵最初の軍部出身理事であり就任當時より各種の話題を提供してゐるので社員會役員側より相當突込んだ質問あるべく期待されてゐる

三電報局罷業

會社側對抗策

滿鐵入電によれば上海の大東、大北、太平洋三電報局の電信方及び配達夫は待遇改善を要求して二十日朝より罷業を開始した、會社よりは直に新局員を採用外人方面の

露支通商條約

支那側が締結交涉

團匪金支拂を條件

【南京二十日發】宜達につき露國は國民政府は露支通商上緊急を要するものあるため露支不可侵條約に先だち露支通商條約を締結すべく目下交涉中であると、國民政府はその條件として一九二四年以前の團匪賠償金をロシアに支拂ふに決した

不可侵條約

假調印否認

ソウエート代表

【ジユネーヴ二十日發】ジユネーヴにおいてリトヴイノフ氏と顏惠慶代表との間に露支不可侵條約の假調印が行はれたとの說が一部に流布されたが、ジユネーヴのソウエート代表側では右浮說を否認し斯かる事實なしと發表した

大同元年を顧る

(8)

露は事實上

滿洲國承認

聯盟における活動

ロシアとの關係においては、滿洲國としては、その關係、日本に次ぐ密接なものあり、建國以來十ケ月間において、概して好望を期待し得る狀態にあるといひ得る。

ロシア政府は、滿洲國を正式に承認するには至らないが、既に事實上の承認を與へたに等しい狀態に在る。ハルビン總領事スラウツキー、東支鐵道副理事クヅネツオフの兩氏は、四月本國政府の訓令により、滿洲國が新に任命した東支鐵道督辦李紹庚氏を訪問して、モスクワ政府は、李督辦の就任を承認する旨を傳達して敬意を表し次いで六月一日以來、ハルビンにおいて露滿兩當局間に交涉の結果ロシアはロシア領內における滿洲國領事の駐在を容認し、同時にブラゴエスチエンスクに在つた支那政府の任命せる領事が、滿洲國撤退を企てつゝあつたので、これを追放するとともに、ハバロフスク、チタにおける各領事をも追放して、これに代ふるに滿洲國領事をもつてせんことを申込んだ。滿洲國においてはこの申入れを承認し、ロシア駐哈總領事スラウツキー氏を、正式にロシアの駐滿洲國代表として認むることに決定し兩國間に交換公文をもつてその旨を通告し、相互に同意を表するところあつた。

×

然るに滿洲國は、七月八日濱江八區埠頭をロシアより回收する旨の聲明を發し、即日これに對して、駐哈ロシア總領事スラウツキー氏より文書をもつて嚴重抗議を提出し、同時にス總領事は、本問題の解決をみるまで、露滿間における一切の外交々涉を中止する旨を通告したことから、[illegible]

[illegible]と共に、[illegible]陳謝し、七月二十[illegible]見るに及んで、本[illegible]係に何等障碍とは[illegible]決した

ロシアは、改めて[illegible]エスチエンスク、[illegible]スク、チタ、ウエ[illegible]クに滿洲國の領事[illegible]ので、滿洲國政府[illegible]の名をもつて、九[illegible]領事館設置の宣言[illegible]ブラゴエスチエン[illegible]設すべく同領事と[illegible]同副領事として吉[illegible]兩氏は九月十八[illegible]についた。

[illegible]國交恢復に關する[illegible]立を見たことから[illegible]化を來すべきこと[illegible]られてゐるが、こ[illegible]國側において、その方針を變更せざる限り、大なる變化は豫期されないのであつて、蘇支國交恢復により、蘇滿關係の惡化することを恐れるのは、むしろロシア側において甚しいものがあるかも知れない

×

滿洲國政府は、これらの對外建設の外に、列國との通商航海條約締結及び列國の滿洲國內に有する治外法權撤廢に向つて步を進め、これが準備機關として「條約締立委員會」を新設し、外交、司法、財政等關係各部の專門家を委員として積極的に研究を開始した。しかして治外法權の撤廢に對しては先づ國內司法制度の改善に着手しつゝあり、不良司法官の大更迭を行ひ、これが前提となるべき諸法規を制定しつゝあり、また通商航海條約締結に關しては先づ日本に對して、關東州の領土權が滿洲國に歸屬することを確認すべく要求し且つ兩國間に大連海關協定、所謂間島協定二十一ケ條等を繼承、改訂又は廢止すべく、これが具體的研究に着手した。

×

滿洲國の對外建設をみたわれ等は、その最後に、聯盟調査團の報告書中、滿洲國に關する部分に對して、滿洲國政府は強硬に反對して十月七日謝外交總長の名をもつてこれが反駁の聲明書を發表したことゝ、報告書の誤れる點を說明し滿洲國の實狀を宣揚するために、滿洲國代表として外交部顧問ブロンソン・リー氏及び執政代表丁士源兩氏がジユネーヴにおいて活躍を續け、各國代表の認識を漸く訂正しつゝあるの事實に注意せねばならぬ。

大觀小觀

ジユネーヴの日支問題は愈々お休み、帝國の三代表は、我代表部員新聞通信記者等日本人全部を招待して立食の宴を張る▲長岡全權、佐藤代表は何れも任地に歸りて休養▲何れも、來年活動の爲めに一同結束を固め、英氣を養ふ所以▲英國の松岡代表は此休みを利用してトルコ、イタリー、スペイン各國を歷訪、綽々たる餘力を示す▲ケマルパシヤ、ムツソリニ等の巨人と會見して、更に英氣煥發の原動力を仕入れんとする▲ユーゴースラヴイヤ、チエツコスロバキヤ、ルーマニヤの小國、小協商國聯盟を作る▲手始めに、ドイツが賠償金の支拂を再開するまで戰債支拂を爲さゞる事を決議す▲聯盟の中に聯盟が出來ては、聯盟の前途も暗澹といふ可くフランスの全歐經濟同盟など問題解消、歐洲の前途多端を推測さる▲支那第三次中央全體會議に孫科の活躍、汪精衛派を押へて孫科を引入れんとする蔣介石の意向に乘つたもの▲それも其の子分共が、各自の利害から、孫を引出しに熱中努力の發現だといふことである。

人事

▲多門二郎中將（第〇〇團長）二十二日午前九時發「はと」號にて北上の豫定

▲宇佐美寬爾氏（滿鐵哈爾濱事務所長）二十一日朝、奉天より來連四、五日間滯連の豫定

▲林田精一氏（滿鐵東京支社經理課長）家族取纏め三十日離連、海路東京へ赴任の豫定

▲下條雄三氏（遞信局北平支局長）家族同伴二十一日大連出帆の長平丸で赴任

▲堀義雄氏（滿鐵總務部監査役）二十一日轉任挨拶に各方面歷訪

關東廳辭令（二十日）

任關東廳屬　植村美[illegible]

任關東廳警部補　岡田七[illegible]

　大串元[illegible]

任關東廳遞信書記補　渡邊好[illegible]

　角田利[illegible]

任關東廳遞信技手

新聞協會大會

昭和八年度に於ける日本全國新聞協會大會は滿洲に於て開催の運びになつてゐるので滿洲大博覽會は博覽會の開期中大連において開催するやう會長清浦奎吾氏あて書面を以つて正式交涉を開始した[illegible]ものに限り發受を取扱ひつゝ[illegible]

尻曲生にお答へ

日滿商店合同大賣出し事務所

◇日滿商店合同大賣出し加盟店の一部商店が景品券の差上げ方に不親切の點ありとて詳細御注意を頂きました事を厚く御禮を申上げます。

◇當賣出し會の內容から申上げますと御買上金壹圓也毎に景品券一枚を差上げる定めになつて居りますが特に特價品、おつとめ品、或はどうしても是以上サービスが出來ないと云ふ特殊商品に對しては景品券を差上げて居ない店もあると存じます。

◇其の場合には必ず商品の種類を明記して店頭に表示する樣注意致して居りますが不注意から表示方法を怠つたり亦徹底せぬ樣な方法を執る店がございましたなら御迷惑と存じますが抽象的でなく具體的に、店名その他お心附の點をお知らせ願度切望致します。

◇當方から充分に注意して皆樣の御滿足を得らるゝやうに努めたいと存じて居ります。

◇なほ賣出し事務所は營業ぶりを視察致したるために日々各加盟店の營業ぶりスの良否等について周到な注意を拂つて調査致して居ますが何分にも加盟店五百餘に達し全市に散在せる爲め徹底しない點も多々あると存じます。

◇故に今後共一層の御注意と御願客樣と事務所と加盟店と協力一致して最善の努力を盡し本賣出し會の趣旨を徹底さすと共に大連市中の日滿商店の營業振りが幾分にても改善せらるゝなれば此の上もなきことと存じます、何卒樂らず[illegible]御願ひ致します。

市況

株式

內地變らず　當市保合

特產

賣物多く　大豆軟調

錢鈔

嫌氣投げに　鈔票續落

錢鈔後場は日米半休にて無情報ら嫌氣投げに人氣弱く一圓方續落に引けた

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
期近	六三〇	六三五	六三〇	六三五

出來高　期近三百九十九萬

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	四二五	一三七五	一〇三〇
二時半	四二〇	一三七五	一〇三五
三時半	——	一三八〇	——

出來高（銀對金）二十五萬　一千（銀對洋）一萬五千圓

商品

麻袋見送り　綿糸弱保合

大阪三品後場弱保合を入れて當場は大口の手合せあり、麻袋は氣薄に見送る

銘柄	約定期	値段	捌數
綿糸	三月限	二〇〇八	三〇
同	四月限	一九八九	一五〇

出來高　百八十梱

奧地市況

▲奉天國幣對金票

現物		六、〇四
先限	九二、五〇	九二、八[illegible]
現物	一〇七、四〇	一〇七、九[illegible]

▲開原國幣對金票

現物	九三、〇〇	九二、五[illegible]

市場電報

神戶特產

東京株式

大阪株式

大阪綿糸

橫濱生糸

大阪期米

神戶期米

東京期米

坊ちゃんや嬢ちゃんの襟巻つきのお帽子

防寒用・スケート用に相應しい

＝彭城庫子先生の考案＝

日増しに寒くなるこれからの防寒用或はスケート用として可愛い坊ちゃんと嬢ちゃんの襟巻付の帽子を滿鐵播磨町家事講習所の彭城庫子先生に考案して頂きました。坊ちゃん用は紺色のビーハイブ並糸四オンス、嬢ちゃんのは白四オンス桔梗紫二オンス（共にビーハイブ並糸）あれば十分です、もつとも色はお好みによつて變へてもよく日本毛糸を用ゐてもかまひません、編み殘りやといた糸をお持ちでしたらわざ／＼求めなくてもそれを利用されたら經濟でせう。編棒はどちらも二號の竹棒組とカギ棒、とぢ針各一本を用意します

男兒用（十一二歳標準）先づ百の目を作りスエーター編みで三寸五分程編み、次に全體を六等分して表からばかり（つまり一往復に）一つゞゝ六目減らし、減らしはじめから一寸編んだら全部の目を二目づゝ一しよにして表と裏から二回に縮めて糸をとめます、次に兩脇をとぢつけて輪にし二つに折つて片脇の前を二十四目、後を八目殘して目を拾ひ、ガーター編で眞直に二寸編み、次は一つ減して二山、次に一山に一つゞゝ五回減し次に二山に一つづゝ、四回減してあとは一寸をきに一つづゝ減して段々狹くし目を拾つたところから一尺四寸の所まで編んだらとめます もう一方の側も同樣にします、出來たら天井を縮め、かくしぼたんにかぶせる樣にカギ棒で短編に圓く編んだものを天井にとぢつけると出來上ります

女兒用（十歳前後標準）桔梗紫の毛糸で九十六目を立てガーター二山を編んだら次の段は白三つ、色糸三つ、白三つ、色糸三つと順々に色を變へ一山に一つづゝ斜にずらして四山作つたら今度は反對に一山づゝづらして三山作り再び桔梗糸に變へて二山あみます、今度はメリヤス編にかへて編みはじめから三寸五分のところで兩端に五つづゝ、新たに目を作り五分まつ直に編みます、次に白糸とかへてメリヤス編で男兒用の減し目と同樣にして編みあげ、作り目から先をとぢ合せます、別に白糸で目を二十作りスウエーター編で眞直に三尺二寸編み上げます、その兩端を縮め毛糸玉をつけます。これを少しづらして二つ折にし、閉ぢのこしてあつた部分へとぢつけます、天井にも毛糸玉をつけますとこれで出來上ります（寫眞は出來上り）

子供の日記

▼…子供に日記をつけさせる……させるといふ言葉からして不愉快ぢやありませんか？自分からやる、自發的に書く、其處に短いものでも價値が出て來るのです、毎日きまつた事柄を、きまつたスペースの中にはめこんで行く、其處に何の興味がありませう、あの溌剌とした絶えず新しいものを求めてやまない子供にとつて「何時に起きた、學校で何をした、何時にかへつた、お風呂へ入つて何時にねた」といつたやうな日記を毎日強いられるならば、結局は良習慣をうるどころか日記といふものに對する興味を全然失つてしまふでせう。

▼…子供の日記は自發的に書くやうなものでありたい、それには毎日事務的に書かせる必要はありません、四つ切の畫用紙か相當厚みのあるけいの入つてゐない紙をとぢ合はせ、表紙も子供自ら描いて日曜日や祭日や、お正月、クリスマス、自分の誕生日など子供の生活の豐富な日の記録を或は文章で、或は繪で、時には漫畫や切紙細工であらはす事もよいでせう。

▼…さうして教師や親たちはそのよき指導者となり奬勵者となりしらずしらずの間に子供の生活をよりよきに導くべきでせう。

家庭顧問

冬になつて神經痛でなやむ廿五の青年

【問】二十五歳の青年、數年前から神經痛をわづらひ毎年冬になるとひどく方々がいたみます先日ある人からいたむ時にはアスピリンを飲んだらよいと聞きましたが眞實でせうか 他に何かよい療法がありましたら御教示願ひます（熊岳城一愛讀者）

不攝生な生活は神經痛の大敵です

唐澤準吉

【答】醫學上には神經痛の症狀は認めますがさういふ名稱の病氣はありません、といふのは神經痛といふ病氣が別にあるのでなくて他に傳染病があつたり、中毒症狀、新陳代謝の障害、機械的障害、ロイマチス性障害、感冒性障害等の原因があつてそのために知覺神經に發作的に疼痛を覺えるのですだから根本的になほさうと思つたら專門醫に詳しくしらべて貰つてその原因をつきとめその原因を無くしさへすれば神經痛はひとりでになくなります昨今のひどい寒氣急激な溫度の變化、酒、煙草其他不攝生な生活は神經痛の大敵です一般に局部をあたゝめ、新陳代謝を活潑にすることは有効です、感冒性障害やロイマチス性のものはアスピリンを飲んでなほる場合もありますが、但しあまりつゞけて服用しますと心臓を弱くしたりしますから二三日つゞけて見て効果がなければやめたがよいでせう。

ご念の入つた草履の流行

お嬢ちゃんには矢張ボクリ

迎春に相應しい履物

▼…**新春**を迎へるに相應しいお履物――お草履の塞はやはりフエルトが斷然履物界を壓倒してゐます、表は疊の方が經濟的なところから疊表が一般に喜ばれますが、お正月の訪問着やその他の晴着にはお召物と履物の色の調和がとりやすい布表の草履の方が和かな感じも出て相應しいでせう、今年の布表の特徴はわな地（絹）にギャザー（襞）を調子よくとり入れてつぎ合はせたものが全盛、模樣としては元祿模樣の傾き多くこれまでは殿方や婦人の衣裳に、帶に、ネクタイに、襟に、草履にと滿洲國旗そのまゝを取入れられてゐましたがこれも飽かれ氣味で今年はこの滿洲國旗の五色から全く離れて自由な五色を配色して滿洲國旗の味を出したところに變つた行き方を示してゐます、金、銀絲、山まゆ絲が衣服界を風靡してゐると同樣に履物界にも金、銀絲が際立つて用ゐられます、それにビロード式の模樣を浮かせたものが新しいところ

▼…**色調**としては澁い鼠茶系統が派手やかな色や地味な色が配合されて澁いうちにも落つきを見せ老、中、若の際をつけてゐます草履の高さは一體に低くなつた傾向で五分厚位のところです、そして低い草履にファインゴムを用ゐて身長を高く見せやうといふ念の入つた流行です

▼…**鼻緒**は大きく從來通り耳とりのものが今年も相變らず流行してゐますが、ビロード二色を撚つたものが嶄新といふわけです、模樣は花模樣よりも縞や元祿式で金、銀糸を自由に使用しビロードを浮き出させたものが全盛、お値段は布表フエルト底で一圓五十錢から二圓三十錢、疊表は二圓五十錢から五圓、雪溶けの折りの履き物としてはキルクに銀鼠を塗つたもので足型に從つて拵へ履き心地よく出來たキングはいかがでせう、お値段は三圓八十錢

▼…**振袖**衣裳を喜ぶお嬢さんの履き物は昔ながらの朱塗に蒔繪のカッポリが相應しいでせうお値段は一圓三十錢から二圓五十錢、また金通の草履も恰好でせうお値段は一圓三十錢から一圓五十錢どころ（山内履物店調）

同情週間義金

▲金三十圓水井四郎▲二十五圓（淡月、花丸）▲金二十圓大和染料株式會社▲金十五圓西廣場日本基督教會▲金十圓宛K生、朱春山、藤本力藏、村井隆治、石川治郎、山口雌（有田吉本）▲金五圓宛孫子傑、甲斐九十九、張樹林、福田松之助、八丁靜子、安偉川▲三圓宛森井常次郎、内藤彦三郎、荒木伊平、王有林、川端商店、伊藤善一、伊藤長之助、呂寅亭、▲金二圓宛李子鋒、吳詰山、薛振祥、小沼きん子、曲樂亭、石川萬次郎、鐵谷政造、王煥臣、楊樹芬、廣海捨藏▲金一圓宛張香閣、徐憲齋、周惠宣、宮永樂之助、泉柳次郎、竹下商店、岸上つる、渡邊洋行、若木德温、柄澤やを、佐藤菊子、韓奉庭、貞永新江、中地龜太郎、山口勳、伊藤正彦、福田淑子、塚田京子▲金四圓四十錢小口一〇

小計金二百五十六圓四十錢也

滿日各地版

新國家を謳歌して 二百の村長海城へ

政治工作員の德を慕つて押しかけ

海城縣城の劇的光景

【大石橋】第○部隊を主幹とし獨立守備隊滿洲國靖安游擊隊相呼應し安奉線滿鐵本線並に沿岸線を以つて包圍する三角地帶に居住し惡軍閥の惡政治下に塗炭の困苦に惱む復縣莊河縣岫巖縣の善良なる滿民を救はんとして反滿匪賊の大掃蕩を敢行したるは都度本紙の報道した所であるが右討伐隊の掃蕩地區善民に對し之れが

慰撫

政治工作の重任を帶びて去る十四日同地方面に出發した孫海城縣知事及政警工作員鎌田參事官寺尾、劉、平山、谷、坂井韓、羅、戚の各滿洲國施政機關職員は縣內各村邑民に對し其目的を達成したが同孫縣長等歸廳に對し初めて認識せる各村邑民は慈父の如き此等職員に對し其の德を慕ひ將來の幸福を喜悅して四五十支里の遠路もいとひなく一隊に從つて海城縣城に隨行するの感激的シーンに滿ちた眞の人情美が發揮され

た、城內に於て此の報を知るや小中學生先づ率先して城內各團隊と呼應し約二百の村區長を迎へたが孫縣長は二十日正午より城內小南門裡に一同と會し重ねて王道治下の滿洲國民の自覺と覺悟に付き訓示し獨守三大隊長代理古川中尉は一時間半に亘りて日滿協調正義人道による日本軍の

行動

につき正確なる認識を叫びかけ海城野砲聯隊長代理柴田少佐又立國精神と滿洲國民の自覺につき大いに警告を述べたが流石廣汎なる小南門裡は立錐の餘地なきまでに滿人にて埋まり多大の感激を與へた、終つて孫縣長は滿洲國の萬歲を三唱して散會したるが引續き五百の小中學生は日滿旗を打ち振りて旗行列を開始、孫縣長は設けられた宴會場に各村長二百名を招じて懇談會を催し座談的に大いに政治工作の實を擧げ感激裡に而も有意義なる一日を送つた

弔ひ合戰に

上田部隊の意氣

近く大衝突免れず？

判明した、十七日海邊小隊は前夜に引續き關係者を取調べ奉天署員派遣の永松小隊は午前十時より午後二時まで鄧匪の第一旅長たる馬瑞和の住居刀窩堡子の東方五支里の地點に到着した處小匪賊あり抵抗したため之を燒討ちし午後二時より遭難地に永久に英靈を弔ふ爲墓標を樹て同

【鞍山】岫巖匪賊大討伐に出動中の鞍山守備長岡○隊長戰死の報に接し十九日未明應援の爲め出動した上田○隊長の指揮する一隊は十九日正午東草子園に到着したが、積雪と砂漠を行軍し山間の凹凸路の双塔嶺の頂上は全く嶮岨にして難行軍を續け凡ゆる辛酸を嘗午後六時十分其家堡子に到着宿營した二十日午前六時十分出發し約十里行程にて五間房に到着し二十一日は愈々敵地に到着するが上田○隊長始め一同頗る緊張して居る、情報に據り途中戰鬪は免れず爲めに目的地への到着は○○○ならん、長岡○隊長の弔ひ合戰を目的に進んで居るので一同意氣軒昂たるものありと鳩便情報があつた

密輸による 貨物流入が著大

貿易館問題に惱み

【奉天】日本品の市場開拓として消費者へのサービスと本邦品の紹介を兼ねた貿易館を全滿各樞要地に設ける案は滿鐵商工課にて研究中であるが、奉天勸業係にては法庫門、興京、通化、山城鎮、朝陽鎮の東山地方瀋海沿線にこれを開設する

意向

あり目下調査中であるも、來春は調査委員を派遣し適當なる地方を選定する筈である、ところが奉天はこれから瀋海線の東邊道一帶に商權を擴張し得る可能性が多いと期待され、これと共に奉山沿線、山海關に至る各地にも相當の消費市場が殘されてゐる

と考へてゐたが、最近の調査によると臨江、通化、輯安等は奉天よりの品物を要求せず鴨綠江の結氷による氷上の馬車密輸入により多量の品物が雪崩れ込み、案外奉天として

樂觀

を許さぬものあり、且つ奉山線は大虎山興城沿岸よりジャンクによる密輸入多數に上り大虎山には特別な荷繰所さへ設けられてゐるといふ實狀に大連、安東、營口の三輸入品のみを考へてゐては誤算を生ずることが判つた、國境秘關の取締についても今後は研究されることであらうと

交涉決裂し 奮戰最期を遂ぐ

友田參事一行遭難の模樣

搜査隊歸奉して歸る

【奉天】曩に行方不明となつてゐた友田鳳城縣參事一行は縣下各地に於て搜査中鳳縣西南方約十四、五支里の刀窩堡子で虐殺された事が判明し搜査隊は一行の死體を携へ十九日鳳凰城に歸還しこの搜査隊に加はり活躍した奉天署より派遣の永松警部補一行四十一名は廿一日早朝歸奉したが、杳く不明となつてゐた友田參事一行の死體發見するまで左の如き苦心談がある

搜査隊の一行は十六日午前七時四十分

白旗を

出發し途中警戒しつゝ目的地の刀窩堡子に到着したそこで村長梁子涉（五〇）につき詳細なる取調べをなした處鳳凰城警察署の顯井、賀門の兩巡査は十月十一日友田參事等と共に刀窩堡子に到着し閻貴明（六六）方に滯在し鄧鐵梅の部下苗景蔡文縉、張明源、李慶益等の各團長と人質邦人の救出に關し折衝したが遂に交涉決裂した結果翠十三日午後十時頃遂に彼等の爲め迫害を受けた、之がため友田一行は之に對し奮戰力鬪したが衆寡敵せず壯烈な戰死をとげ死體は裏山に埋沒されたのである、その後本月八日となつて光山審より李慶盛の部下四十騎の賊團のため再び掘り出され之を燒却の上更に山腹に埋めたことが判り十六日午後三時發見直に中隊本部に安置したものである被害者は頭髮、足袋、爪、金の

義齒等

により各人とも漸く

遼陽に凱旋

小薗江部隊

【遼陽】三角地帶に出動中であつた遼陽駐剳歩兵第○○聯隊の小薗江部隊は二十日午前十一時八分着臨時列車で一同元氣よく歸還した聞く處に依れば出動中相當有力なる賊團に遭遇頑強に抵抗を受けたるも悉く之を掃蕩し同部隊には一名の負傷者もなく目的を十二分に達して歸還したと

三勝海寛部隊 包圍さる

【鞍山】老北風討伐の戰功を樹て根據地たる海城縣大高力房を占據滯在中である三勝軍與寛豐の警備

國際聯盟に對して 宣言と決議を送附

廿日滿洲國々民大會

【奉天】滿洲正義團警盃式後二十日午後三時から奉天警察廳において滿洲國人の國民大會を擧行し左の如き宣言文を可決、國際聯盟にこれを送附した

宣言

我が滿洲國は大多數民衆の熱烈なる支持と努力によりて建設せられ庶政着々として革新の緒に付き前途無限の光明あり、之を現政府成立以來の實狀に觀よ、舊政權時代の惡弊は今や全く一掃され政治は明朗にして一般官民は勤勉其業に精勵し然も現政府は軍事費を極度に制限し且つ財政を確立して民生を安じ以て諸般の建設と治安の回復をなし上下鼓腹して王道政治の恵澤を謳歌しつゝあり、然るに滿洲國に關するリットン報告書を觀るに始終偏見に支配され矛盾撞着一つとして錯誤ならざるはなし思ふにリットン調査團は來滿前南京、北平方面に於て國民政府及び張氏等舊軍閥の曲言詐語を盲信して草案し來れるもの、如し又來滿中と雖も眞の民情を查する何等積極的方法を講ぜず僅かに根據あやしき書信をとして民意判斷の資料となしたるものならん……

決議

一、國際聯盟調查委員の報告中滿洲國問題に關しては認識不足の根本に於て錯誤ある以上現狀に何等かの變更を生じ又は滿洲國の獨立發展を阻害する事を……

光榮にたゞ感激

畏き聖旨を拜した

遼陽警察署員一同

【遼陽】畏き邊りより差遣された町尻侍從武官は既報の如く十九日午後六時五十分着列車で來遼軍部その他の歡迎を受け同夜遼塔ホテルに投宿翌二十日午前九時三十分○團司令部に到り多門○團長を初め各部員憲兵分遣隊員に聖旨令旨を傳達九時四十分忠魂碑參拜更に步兵隊、衛戍病院を實視遼陽神社に參拜午前十一時四十分再び○團司令部に赴き參向せる滿水以下遼陽警察署員一同に對し天皇、皇后兩陛下におかせられては關東軍警察官が終始一貫の行動を援助しつゝある勞を思召され御品御下賜の御沙汰あらせらる旨を傳達、警察署員は無上の光榮に感激退下した、同武官は午餐行社で午餐の上十四時十分發にて北行した

後藤部隊凱旋

【鞍山】洮南方面に出動中の鞍山守備隊第○中隊後藤中尉は部下三十名と共に二十日午後一時三分着裝甲列車にて凱旋した

米屋に怪賊

【奉天】廿日午後零時廿五分頃市內住吉町五番地米商藤井安太郎方に二名の滿洲人が來り主人に對し米の相場を聞いたので主人は一俵

司令並に海寛の部隊は十八日夜突如老北風殘黨の一千五百名に包圍襲擊せられ形勢甚だ逼迫、至急救援賴むとの情報が十九日正午劉二堡遼海聯合地區自警團本部に到着したので劉二堡自警團では直に六百名の自警團員を引率急援之が救援に出動した

御下賜眞綿 傳達式

【本溪湖】本溪湖警察署では十九日午前九時半より畏き邊りより御下賜の眞綿傳達式を行つた、牧田署長の嚴かな訓示があり之に對し山口警部補が答辭を述べた

金州署の異動

【金州】金州警察署では十八日附左の通り巡査の勤務を行つた

命關東廳警務局高等課勤務　本署保安係　阿部巡査
命本署保安係勤務　七頂山派出所　柿谷巡査
命七頂山派出所勤務　山咀屯派出所　平野巡査
命山咀屯派出所勤務　鬘巖屯派出所　江口巡査
命鬘巖屯派出所勤務　大孤山派出所　海老原巡査

旅順市長問題で 各町內總代會合

依然有給の贊否兩論

【旅順】後任旅順市長問題に對する各町正副總代臨時集會は十九日午後七時から聖德殿に於て開催鯰島町南支那町の二ケ町不參、他町は全部出席、齋藤聯合町內會幹事より開催迄の經過を述べ各町總代と協議の

結果

本集合は各町內の空氣又出席者個人としての意見を吐露し座談的會合と爲す事に一致の上、申込み町內會として福永、石川、設樂の各氏より町內の空氣は個人としての意見を述べ、夫れより石井本一、新見愛治郎、外山宗一、本田興市、津田雄二郎、原彌吉、廣垣治助の諸氏は交々意見の交換をなす處があつたが、舊市街方面としては大體に於て有給制を希望し新市街方面は理論上且又種々なる關係上、從來の名譽職制を以て足る旨を述べたがこれは止むを得ざるものと云ふべく尚新市街方面にても二三、有給制にする向もあつた、要するに同一に於ても二派

存在

し當夜の會合に各々自己町內の意見を纏めたのに非ず且又實際上不可能のて隨つて責任ある町內の意志としては穩當を缺く惧れがあるを當夜の集會は贊否如何は別問題として終始和平懇談裡に十時過ぎを告げた、但し當夜舊市街方面意見として衛給生活者と商人の立場は著しき相違點あるを以て點は大に考慮して貰ひ度いとの事が強調されてゐた

永山旅順市長 退任の挨拶

【旅順】永山旅順市長は十九日を以て愈々四ケ年の任期を滿了十九日陸山助役に對し事務の引繼を爲し二十日午前十時吏員一同に對し深甚なる挨拶を述べ晝食を共にし午後各方面を歷訪退任の辭を述べた

市會招集通知

【旅順】永山旅順市長は十九日附

十五年目に見た 內地の感じ

立川奉天署長歸來談

【奉天】十五年振りに歸省し內地の狀況を視察して十九日歸奉せる立川奉天署長は左の如く語つた

內地の方は町は樂し山、畑は耕されて人の伸びる感なく開墾する處なく人口は文字通りに稠密してゐるの現狀を見て農村の疲弊してゐるのも無理はないと思つた、しかも日本の人口は毎年二百萬人も增加するのに對し

海外に

出るものは僅か七十萬人でドシ／＼殖えるばかりである東京の自動車の多いのには驚かされたがその運轉手に話を聞いて見ると一日平均十五圓の收入がなければ生活が出來ないと云ふことであるそれが日によつて違ひ一日十五圓のこともあるがそんな日は稀で三圓とか五圓とかの日もあるさうだ、彼等も生きんがため一日平均十圓は得やうと努力してゐるが其の努力の眞劍振りには又驚かされる、東京で二百五十人の女給を使用してゐるカフェーを見て來たがこんなに女給が多くなると滿洲組とか、旅組とか色々な組を作つてしかも組によつて夫々服裝を變へてゐる、チップも切符制度で一テーブルに三人つまり三枚の切符であるが、それが一枚の切符が五十錢、これ以上チップは絕對取らぬ事になつてゐる、だから一こゝに來る客は少しでも餘裕のあるものばかりで

從つて

學生など一人も來てゐなかつた、內地は農村にしても機械を使用するやうになり稍々刈つて來にするまで非常に手數が省かれるやうになりこの時間の餘裕が出來た譯であるが、この大切な時間を如何に使用せしめるか大いに考ふべき事であると角內地の生存競爭の激烈さは全く滿洲と比較にならぬ

旅順放送

◆旅順管勤務庄島利平巡査は今回新京大使館勤務を命ぜられたので二十二日午後一時卅分發列車にて出發赴任す

◆旅順民政署會計勤務江原梅太氏は今回皮子窩へ又電氣河野九十九氏は金州へいづれも轉勤となつた

◆劍道教師阿部新三郎氏は今回練習所へ再び勤務する事となり二十日各方面を歷訪就任の辭を述べた

會と催し

◆山崎領事招宴【遼陽】山崎遼陽領事は近く內地に凱旋する第○○團長多門中將を初め各幹部並に地方官民の有志を陪賓として廿八日午後五時玉家に招待送別の宴を催す

◆遼陽有段者總會【遼陽】遼陽在住の柔劍道有段者は最初各別に有段者會組織の議があつたが劍道柔道（柔道四段）西壱伊（劍道四段）其の他の幹旋で兩者合同遼陽柔劍道有段者會を組織することに決定清水警察署長を會長に山崎領事、石岡地方事務所長を顧問に大串鋪鋸、玉木滿新、中村電燈其の他數氏を贊助員に推薦廿一日午後五時半から滿鐵社員倶樂部に於て發會式を舉行終つて懇親宴を催した

◆遼陽有明亭披露【遼陽】遼陽驛前元平井洋行跡で食堂を開業した有明亭は二十日午後五時から關係者を招待披露宴を催した

◆瓦房店電燈會社【瓦房店】今年も愈々押し迫つて各商店共歲末賣り出しに忙殺されてゐるが瓦房店電燈會社では之が恩恵に報ゆべく來る廿五日迄特價賣り出しをなす……

三名組强盜

【奉天】十九日午後五時頃奉天工業區同善堂胡同…方に三名組の强盜が侵入し一名は外部で見張りをなし…家人を繩で縛り上げ現金廿元と家財道具を强奪逃走した目下犯人嚴探中である

十三年間 女房を看護

【旅順】市內鯰島町…島屋赤坂惣太郎氏妻ツヤ（…）は大正九年十一月二十八日中風に病み爾來約十三年間體の自由を失つてゐたが去る十六日午前八時遂に死去した、此間夫赤坂惣太郎氏は發病以來十三ケ年間寢食を忘れ專心看護に盡しつゝあつた事は近來の美談として市民等しく感激しその篤行は非常な感動を與へてゐる

精悍眉宇に漲る 九州健兒隊

歡呼裡に勇躍の第一歩

【安東】十九日午前五時五分、降りしきる夜來の氷雨を衝いて驀進して來た軍用第一列車は精悍さを眉宇に漲らし祖國の生命線滿洲へ勇躍の第一歩を踏む薩肥の精鋭〇〇〇名を滿載して滑るが如く安東驛に到着した、瞬間湧き上る萬歳の鯨波、冷雨にけぶる國境の天地はたゞすさまじい歡呼の怒濤に覆はれ感激に打振ふ小國旗の嵐と化した、時方の寒氣を物ともせず赤誠から迸る萬歳と軍國日本を表徴する勇ましい軍歌はホームと車窓に交驩され男も女も老も若きも迎ふる市民、迎へらるゝ將兵皆渾然たる祖國愛の坩堝にとかされる感激のシーン、たすき姿甲斐々々しい各婦人會員、遼南兩地の紅襷連、女給群は市民會、熊本、大分鹿兒島縣人會からの慰問の酒、從燒、おでん、飴湯、味噌汁などの接待に歡迎の人波を潜つてホームを馳け廻り馴れぬ酷寒の滿洲野に花々しく活躍せんとする九州男子を心からもてなして涙ぐましいほどの働き振りである、斯て午前六時四十分引つゞき第二列車が進入して來れば歡迎の人波はドッと崩れて又も歡聲の包圍をつゞけ宛然たる驛頭軍國繪卷を現出する有樣である

新鋭部隊歡迎に 安東市民の熱誠

驛頭では炊出し騒ぎ

【安東】安東驛頭は十九日未明より軍用列車を待ちうける在郷軍人修養團、各婦人團體青年團各學校生徒兒童をはじめ市民約二千名餘を以て埋められたが市民會から贈る味噌汁の製造場所に充てられた驛三等待合室は十八日朝から樽、大釜、石油罐などを準備し煉瓦を並べた間に炭を盛つて爐を急造し汁を温めるのに輪手古舞をし、また輸送連絡と辨當給與準備に十八日は一睡も出來なかつた安東兵站支部の笠森支部長以下は目の廻るやうな繁忙さで安東守備隊から數名の應援を求め一切の處置を遺憾なからしめ安東郵便局も臨時出張所を設け局員は出征將兵の爲め頗る斡旋に努めてゐた

坂本、松田兩將軍

幕僚と共に安東通過

【安東】第一列車から引つゞいて午後二時五分發の第五列車は何等の支障なく豫定通り發着したが、第三列車には堂々たる體軀の坂本〇團長及び松田〇團長以下幕僚搭乘し熱誠溢るゝ市民の歡迎に擧手の禮を以て應へつゝ樓上貴賓室に少憩官民有志、新聞關係者に挨拶を交した後再び乘車北上した

交替部隊通過

【本溪湖】〇〇部隊の交替部隊は十九日午後一時十三分本溪湖驛着の列車で松田〇團長以下〇〇〇〇名が通過し、更に午後二時十九分で〇〇〇〇名、同四時三十八分で〇〇〇〇名、五時五十二分で〇〇〇〇名、八時四十分で〇〇〇名通過〇〇方面に向つたが、驛頭は在郷軍人、婦人會を始め小學生各種團體、一般有志等多數送迎のため參集し、辨當湯茶煙草菓子等を贈つて遠來の勇士を心からねぎらひ旭町の美妓等も甲斐々々しき働き振りを示し、萬歳の聲は本溪湖の市中を揺がす程の盛大さであつた

町尻侍從武官

【四平街】聖旨を奉體し在滿各地の將兵に傳達の爲め渦般來滿した町尻侍從武官は十八日午後四時臨時列車にて當地林憲兵分隊長、山岸地方事務所長、佐藤在郷軍人分會長、飯島警察署長等を首め各團體、官衙、銀行、會社代表並に青訓生徒、一般有志の出迎へ裡に四洮鐵路總由來四、直に自動車を驅つて鐵道東守備隊兵營に至り、隊員一同整列の上嚴かな聖旨傳達式が擧行され、林憲兵分隊長其他に種々御下問があり終つて再び自動車にて搭乘驛ホームに到着驛長室に小憩の後折柄プラットホームに雲集した熱誠溢るゝ前記市民達の見送り裡に六時十五分發列車にて公主嶺に赴かれた

寫眞◇務動の宮本先遣隊滿洲里入城(十二月六日夜)

欒法章が村長に 小銃彈提供强要

一發二十錢換算現金で

【鐵嶺】開原縣下に横行する匪首欒法章は最近又復勢力を恢復し八道溝子古城子新邊等一帶に蟠居し部下二百餘を指揮しつゝあり十六日部下に命じて附近各村長に對し小銃彈の提出を強要したが若し彈丸無き村落は一發を二十錢に換算し現金を納入すべしと脅迫してゐる、威嚇された部落と要求額は左の如し

荒地要子村一萬發、葉家堡子五千發、松樹溝一萬發、八棵樹一萬五千發、陳家堡子一萬五千發、五家堡子五千發、石柱子一萬發

高山部隊の 物凄い激戰

挾撃を受けて

【安東】安東より出動した奉天〇〇〇隊高山部隊は十八日午前十時東兒山に於て約四百の賊と衝突激戰中突如右側高地より約千五百の有力な賊團現れ挾撃ならうけたが寡少の兵力を以て物凄き奮戰をつゞけ遂に敵に多大の損害を與へ西北方に潰走せしめた、この戰鬪に於て我軍は重傷一名、輕傷六名を出した、同地方一帶は十八日夜から降雨となり降雪に變じ泥路險峻なるため行動を惱まされつゝあるが掃匪陣中にある將兵は敵の殲滅を期し意氣天を衝く有樣である

成田曹長出動

【本溪湖】本溪湖〇〇隊成田曹長以下〇〇〇名の精鋭は〇〇指揮官に屬し某方面に十八日午後三時四十分の列車にて出動した出動に際し野坂〇〇隊長は出動部隊を營舍前に集め先に〇〇方面に向つた僚友の情況並に今般出動の目的を詳細に報知し「邦國々權擁護のため將又良民本位のため帝國軍人の本分を盡し誓つて此の重大任務を遂行し赫々たる偉勲を樹て歸隊する樣切に待つ」と熱情溢るゝ訓戒を與へた、之に對し成田曹長は「國家の干城として飽くまで重任を果し〇〇〇の〇を提げて歸ります」と堅く誓ひ涙ぐましき情景を演じた、斯くて營門を後に威風堂々各種團體並に有志多數の見送りを受けて一同元氣よく出動した

公安隊出動

【本溪湖】本溪湖公安隊〇〇〇名は小林指導官に引率せられ十八日午前八時〇〇〇方面に出動した

『憔悴の民を 實惠に濟ふ』

故于沖漢氏追悼會に 鄭孝胥氏の悲痛な弔辭

【新京】故于沖漢氏の追悼會は滿洲國政府主催の下に新京高女講堂に於て開催されたが鄭國務總理は建國以來東奔西走滿洲國政府の爲めに盡力した于氏を失つてあたかも片腕を取られた如く悲痛なる面持で左の如く弔辭を朗讀した

維大同元年十二月二十日　滿洲國鄭孝胥愼みて時羞の奠を整へ再稽首して故監察院長于沖漢の靈を祭る、嗚呼悲しい哉位を盤師に設け今日に器くす、悲中より來る、昔者之を聞く淑氏の道は必ず德行を先ず、經國の法は必ず仁政を基とす此故に君の學を收む黎庶を飾らず、君の人を誨る孝弟を離れず、氷雪の操を亂世に抱き憔悴の民を實惠に濟ふ、兇鋒毒焔の內にありて而して瑩々を玷けず、獸蹄鳥跡の叢に遊んで而して徐に時の定まるを待つ、蒼天過を悔ひ一度撥亂反正の機を啓けば卽はち毅然として運疑する處なく潛龍淵にあり卽はち鳳凰雲起の運にあへば卽ち身を振つて艱危を辭せず、以て神器を舊京に復して以て邦基を平治に築む更始維新民を大同に観はしめ改弦轍人を公忠に努めしむ皆名が德によらざるはなし、又君が功によらざるはなしあ悲しい哉、今や卽はち沒す水を掬して漱を思ひ空しく流芳を飲す案を操り蘇を勸め遂に帝籌を望む、誠にして享あらば神それ來り受けよ

村上浪六大快著 大石內藏助

荒木陸相も大激賞の名著(四六判三百數十頁)を講談倶樂部新年號の讀者全部に『大器伯傑作色紙六枚』と共に進呈するので大評判です。誰方もお早くお求めあれ。

五龍背溫泉 ボーリング成功

熱湯晝夜二百五十石湧出

【五龍背】昨年來五龍背温泉五龍閣の擴張計畫としてボーリング決行の結果五龍閣に近接せる個所に新温泉湧出を見るに至つた、温度も高く一晝夜二百五十石以上の湧出を見たるため從來稍々低温の非難ありし同温泉が冬季嚴寒の際も多少冷まして使用する程度に高温となりたるため非常に投宿客に喜ばれて居り近時客足も多くなつた加ふるに滿洲事變後永らく不安とされて居つた安東縣も今回の匪賊大討伐に依り治安も恢復され同館としては防備完成のため、通路に鐵扉を設け客室窓欄に鐵柵を用ひる等十二分の用意をしたる事も今では無用のものとなつたが夫れ丈け一層不時の災厄に備へられ好評である同地は毎年冬季休暇には入浴客で滿員となつてゐたのが本年から又々多數の浴客の殺到することゝ期待されて居る

暮れの安東に 痘瘡發生

【安東】年末を控へて安東に痘瘡が流行、十九日は二名出た、患者は皆大人で例年に比し惡性のものだと云はれてゐる、尚ほ今後も相當流行の模樣なので安東署でも一般の注意を促し豫防注射を施行することゝなつた

籠拔け詐欺漢 逮捕さる

【安東】九月から十月にかけて安東警察署を利用し安義數箇所の商店より品物を取り寄せ巧妙なる籠拔け詐欺を働いた不逞漢が十七日午前十一時犯人の自宅で逮捕された、犯人は市內三番通四丁目三番地居住の竹內茂(二七)で贓品の處分から足がつき發覺したもので十七日安東署志賀刑事に踏込まれ難なく逮捕された、被害者は中原吳服店百圓餘、菊屋洋品店百圓餘、下條酒店約百圓、新義州居住鮮人より百圓合計五百餘圓であるが餘罪ある見込みで嚴重取調中

小學校バザー

【本溪湖】本溪湖小學校のバザーは十八日午前十時より開催されたが、快晴と暖氣に惠まれて參觀者も非常に多く場內に陳列された兒童の手工品及び手藝品にも顧る優秀品多く一般入場者の眼を惹いてゐた尚ほ委託販賣の洋品類文房具菓子果物等は市價より遙かに廉價にて賣行きも相當多額に達してゐた

四平街署の年 末特別警戒

【四平街】四平街警察署では事變以來當市の治安維持の爲め全力を傾注して警備に任じ大過なく今日に至つてゐるが年の瀨も押し迫り犯罪發生に絶好の機會なので之を未然に防止する爲め、更に二十日より飯島警察署長以下總動員にて特別警戒に當り、絶對無事故の標準に向つて邁進すると

草野副領事歸朝

【吉林】吉林領事館草野副領事は十三日附を以て賜暇歸朝を命ぜられ其の後任として山東省濟南總領事館日山分館書記生町田萬次郎氏が着任する事に決定した尚草野氏の出發は町田書記生の着任を待つて事務引繼ぎする事になつて居るが其期未だ未定で有る

新京夜話

喫茶店新橋といふのが日本橋通品川洋行の前に出來た、氣分のよい處だとあつて相當賑やかだが、そこに最近朝鮮大邱からシャンが漂着した▲歐文もよし邦文もよしといふタイピスト型、ダンス大好きまではよいが私とても温和いでせうハハ……▲春美私の本名よつけ〳〵開けツパなしの女だが彼女の裏面にはトテモ凄い物語が織られてるんですツテ▲膝迄の短い防寒外套を着て三人、四人歳暮の街頭を漫歩してるスマートな女群像をよく見受けるやうにまで新京が變化した、それでも未だこのダンサーの姿は新京人には珍しがられてゐる▲某カフエーでの早耳、女給を膝の上に乘せて僕は五百圓の月給を貰つてる〇〇廳の課長だよ、だが今度三百五十圓に減俸されて轉勤だ▲どうせ〇〇廳は役人の洪水だ、減俸轉勤もよいが何れは近く首だらう誰がオッテやるか役人の洪水だ、首だ、首だ、デモオレばかりぢやないんだよ、矢張大洪水だよ——

第二回水災賑濟彩票中彩號碼

各地在日二十二月二十年元同大自下列號碼中彩將告代賣所(限得彩金未滿參百圓者)及滿洲中央銀行各地總分支行(限得彩金在參百圓以上者)憑彩票兌付得彩金

大同元年十二月十六日　滿洲國財政部

頭彩	壹百圓 (4)	五拾圓 (12)		五彩 壹百圓 (46)
貳萬圓 (1) 41091	46107	2037	84174	9219
	46109	2039	84176	9230
	145952	49808	90752	17436
	145954	49810	90754	20598
		50721	95180	23683
		50723	95182	29140

頭彩附彩(得頭彩號數之前後號數) 五百圓 (2)：41090、41092

二彩 五千圓 (2)：46108、145953

三彩 壹千圓 (6)：2038、49809、50722、84175、90753、95181

四彩 參百圓 (15)：637、18957、19487、44754、45262、65955、85703、87781、92828、101239、102480、106113、113114、127668、137282

血液型と流產

最近日本兒童愛護聯盟の土肥醫學博士の說によると、黴毒でもなく又他に流產する何の原因もないのに習慣性に度々流產する婦人があるが、それは夫婦の血液型が合はぬからだといふ、專門家は今その研究を盛んにやつてゐるさうだが若しさうだとすると結婚前の男女はお互の血液型を病毒の有無以外によく調べて結婚しなければ可愛い愛兒が惠まれないことになる

これぞ實の持腐れ

秋田縣北浦海岸では十五日から十六日朝にかけ秋田名物の鰰(ハタハタ)の大漁で三萬俵、一萬五千駄十噸車一百輛といふおつたまげた大漁をしながら北浦から羽立に至る三里の道が古今の惡道路で運送が出來ず、一萬五千駄一駄三圓としても四萬五千圓が文字通り立ち腐れを待つてゐると

猫專門の盜人

愛知縣海部郡津島町美濃兵四郎(三五)は同縣桑名郡楠村中の猫を專門に捕つたり、二十餘匹を魚の頭を餌に盜んだので今度は自分が巡査に捕はれた

三三年型マダム

暗々たる不景氣の深刻化は中間層にある知識階級の生活にまで喰ひ込んで、毎月赤字の家計は極度に妻子を生活難の苦境にさらしてゐるが、京大經濟學部助教授蜷川虎三氏夫人律子(三二)さんは榮職にある學者の典型的良妻賢母と評判ある身を、最近敢然生活鬪爭の第一線に飛び出して大の男すら健康を危ぶまれる圓タク商賣を思ひ立ち京の街々に吹き荒む比叡颪の此頃を客を拾ひながら流し廻り、まさに有閑マダムは慚死すべき一九三三年型時代のマダム振りを發揮しつゝ世人を驚かしてゐる

非常時エロ軍突擊

興亡盛衰の最も顯著な時代的渦卷をそれ〴〵の姿によつて表現してゐる三二年の暮れを、秋田縣下オール・エロ職業層が期せずして一致團結今期縣會を目ざし何れも紅い全機能を百パーセント發揮してカフエー女給稅全廢、藝妓稅減額、遊廓營業稅賦金及娼妓賦金減額等々負擔輕減の叫びをあげて縣會議員に肉薄してゐる情景は一種悲壯な歲末風景として、凡ゆる男の胸に應へるものあるだけに强い强い

貧しき人たちに寄する隣人愛
可憐な少年少女の喜捨

二十一日午後三時半頃沙河口警察署へ十二歳位の可愛らしい少年と少女が手を取り合つて訪れてこれを困つてゐる人に上げて下さいと狀袋に白銅、銅貨を混じへて一圓五十錢を入れて寄附して來たが右の少年と少女は市內沙河口京町山田達吉氏の長男、長女で霞町小學校三年生の勝美君と同二年生の裕子さんの兄妹で狀袋の中には二人の名で

お正月になつてもお餅もつけない人があるとお父さんから聞いて私達はかわいさうだなアと思つて淚が出ました、これはお母さんからいたゞいたお小遣です 困つてゐる人にお餅を買つて上げて下さい

と書いた可憐な手紙が添へてあつたが兄妹は係官から賞められて一寸はにかみながらも嬉しさうに歸つて行つた

貧困兒童に寄附

西通り三五中村勘三郎氏は市內貧困兒童のため二十一日市役所を通じ金二十圓の寄附を申込み、更に無名の士は十圓六十錢の寄附を申出た

師走の街頭を彩る人情美
同情週間のある記錄

滿洲社會事業協會が極貧者救濟のため目下開催中の同情週間は各方面の援助により二十一日朝まで三千八百圓からの同情金が集まつたが、中には感心な少女もあり松林小學校六年生永井ハマ子さんは兩親より貰つた小使錢を蓄め置いた二圓三十錢をそのまゝ協會へ持參し極貧者にあげて下さいと置いて行つた外、遼東百貨店の同情箱には左の手紙に十圓紙幣を貼布して投げ込んである等の寄特者もあつた

皇天の惠に感謝し皇土の愛を慕ひつゝ貴き先輩父祖の後を承けて日毎に私等の業を勵み、今や前途に輝く希望の新春を迎へんとする時、親愛なる市民諸君中に御不幸な方々が居られますとのこと同情に堪へません 一青年 主催者御中

滿鐵本社の同情袋
五百個もある

滿鐵の歲末同情週間の同情袋は二十日現在で本社だけで五百六十四個七十三圓一錢集まつた

滿洲國政府の元旦祝賀式

滿洲國政府における元旦の祝賀式は午前十時簡任官以上の日滿官吏全部執政府に伺候、執政に謁し年頭の祝詞を述べ式終了後、同十一時國務院會議室において滿洲國旗に敬禮、冷酒をくみ萬歲を三唱することになつてゐる【新京電話】

大使館の拜賀式

新京大使館における元旦の拜賀式は午前十時半より同十一時半まで大使館において執行はれる【新京電話】

小學生選手の競技、練習は體育上惡影響なし
體研の調査完成す

關東廳體育研究所では本年二月以來小學校運動選手に關する體質發育狀態及び學業成績狀態等を調査中であつたが、この程漸く完成したので不日パンフレットとして發刊の上教育家及び家庭等に配布される筈である、同調査の目的は本年度當初に於て醫學上の見地より小學校選手制度撤廢論出でたるも、當時選手そのものに關する實狀調査の資料としてはカーネギー教育振興財團において千九百二十七年より三十一年に亘つて調査した報告書及び我國較識の中等學校選手に關する調査資料あるのみで小學生選手に至つてはその調査資料皆無のため是非を論じ難く、こ[illegible]校體育の健全圓滿なる發達への一資料を提供すべく調査を開始したもので、研究所主事山本壽喜太及び所員宮畑茂彥兩氏に依り大連市聯合運動會の對抗競技に出場したる當時五年生の男女兒童二百七十六名に付いて學業、身體狀況、氣質傾向、指導方法、學校及び家庭よりの選手觀察等種々の方面よりの調査、就中身體狀況に關しては體格體育比例を見ると共に選手の健康檢査に重點を置き、大連醫院浮田、加藤兩博士に依りレントゲン使用の嚴密なる調査を行つたのである、その調査の重なる結果を左に掲げる

[illegible]は男女別に見る[illegible]

第五學年生平均點は七一點八であるに對し、選手の平均點數は七一點七で些かの劣りも見ざるのである、尚男女別にして見ると男子は七五點八で全市五年生平均點より遙かに上位であるが女子は六七點八で下位を示して居る

▲選手の健康狀態(浮田博士の報告內容)診定の標準をABCDの四級となしA及びBは全く健康兒にして、相當强行競技にも又練習にも堪へ得べしと思はれるものを含み、C及びDは虛弱乃至病兒にしてCは必ずしも醫療を要せざるも相當の攝生を要し、Dは全くの病兒で一般攝生の外醫療を要すべく、C及びDは競技及び練習を禁止すべき兒童であるが、その調査の結果

A級 二十二名
B級 百四十九名
C級 四十九名
D級 三十二名

[illegible]般に女子の方が勝れてゐるが、その原因は女子は此の年齢にあつては既に靑春發動期に入り乳線など成熟に近づき身體も女らしき體格を示せるに反し、男子は未だ顧足なき最中で家庭に於いて十分調節なきため無節制に陷入り易く、そのため折角立派な骨格を持ちながら榮養不足による不良兒が多かつたのであるその他胸部、肺部等レントゲン檢査に依り周密なる調査の結果左の如き結論を與へてゐる、卽ち今回の檢査に依り小學校運動選手に競技及び練習による惡影響を何等證明せず、惜しむらくは選手中に不適當なる兒童を見出したが、家庭はよく競技の精神を諒解し學校は又よく兒童の特質を顧慮し協力一致有終の美を致されんことを希ふと、右結論に依れば選手選定にあたつては學校當事者がよく兒童の健康榮養狀態を調査して後これを行ふべく、過般の如き小學生選手は運動競技を行ふため身體を害しつゝあるよろしく廢止すべきであると唱へられたる廢止論者に對する一大反駁資料であるが發表と同時に日本教育者間の話題の中心となるであらう

匪賊の姿を見ず
討伐參加の警官隊歸連

約十日間に亘り三角地帶における匪賊討伐に出動中の大連署石井署長以下二十一名、小崗子、沙河口兩署各十九名は二十一日午後四時二十分臨時列車で歸還したが、驛頭には多數市民、各署員の盛んな出迎へあり、一同頗る元氣であつた、武裝に身を固めた花井署長はプラットホームで語る

城子疃から大鄭家屯方面における匪賊は掃蕩せられたが、殘匪討伐のために獨立守備隊及び警官練習生より成る酒井部隊が殘つてゐる、我等警官隊は城子疃を去る九里の地點に三千名の大刀會匪が現れたとの報に勇躍し十八日夜三家子に出動したが既に敵の夜襲に備へるため屋根に機關銃を据えたりして徹宵警戒したが遂に現れなかつたので、十九日城子疃に引揚げた、自分はこの日城子疃に在り、林警務局長と共に三家子に赴かんとしたが、降雨のため碧流河が增水して渡れず輸送部隊と一緒に引揚げたやうな次第だ、なほ今回の討伐に際し軍隊と警官隊との協同動作がよく保たれた、この點に關しては伐隊長飯野中佐も非常に喜こばれ警官隊の實力は決して現役軍人に劣らぬものであるとの感想を自分に洩された、故に今回の出動は自他共にその實力が認められた譯で將來州內警備上のよい參考になつた

(寫眞上は大連署員、下は小崗子署員)

海の男、港の女
織り成すエロ模樣
煽情と風紀の對抗戰

港街に流れる港らしい煽情風景、象の鼻の重量クレインが豆を、豆粕をダダダ……とたぐりあげてはペロリ出した貨物船の赤腹に積込んで行く、大型外國船のセイラーが唄ふ鼻唄が時々淚つぽい音調を流してゐる、眞黑い苦力のうごめき、人の力と機械の力がひしめきあつて歲末らしい氣が苛々した神經に應へる、その惱しい下を流れてゐる港街らしい風景、海の男と港の女の織つて行くエロ模樣、この數日來一日に少なくも十數件の「〇〇丸にやらして下さい」となまめかしく哀願にくる商賣女があり、係の水上署員がその應接に多忙な目をなめさせられてゐる

どうも今年は特產の積取り船が多い故か仲々その道の女性も多忙らしく、お陰でこちらまでさんだのろけなぞ聞かされたりしてゐる如末ですよ、多い時なぞ二十人近くのものが構內出入の許可を受けに來ます、餘り邪險なこともいへず、さいつて風紀をみだすやうでも困るし仲々こちらの立場も難しいですよ

『惡の華』籠
十五錢事件など

年の瀨と共に埠頭の慌たゞしさも一入で人も機械も車輪も目まぐるしく速度をはやめ年關に向つてまつしぐら、しかもこの雜沓を縫ふかぼそい惡の華が嚴重な水上署員や埠頭監視係員の手で續々檢擧されてゐる、流石に年末らしい世相を物語る

▲奉天省生れ福昌華工苦力宮雲龍(二四)は廿日午後十二番バース近くの倉庫より葉煙草一金十五錢なりを竊取直に御用

▲山東省生れ福昌苦力張世蘭(四八)廿日牛肉罐詰四個を滯橋下で竊取徘徊中を逮捕

▲同じく牛肉の罐詰を竊取逮捕された馬洪山(二九)は取調の末昭和三年十二月市內兒玉町日本人宅に押入り金品を强奪した餘罪自白

▲二十日構內で逮捕した李春貴(三四)は本年十月から今日迄銅線專門に竊盜を働いてゐた事判明

▲二十一日逮捕の苦力劉慶山(二五)はウイスキーコップ二個を竊取

落着かぬ鮮女
警察を困らす

哀れな鮮人少女といふので世の同情を惹いて大好評を博しつゝある[illegible]

[illegible]情を集めた金君子(一〇)はその後近江町のとある商店に子守として使はれてゐたが、どうも尻が落つかず廿一日早朝から又着換への風呂敷包を抱たまゝ水上署を訪れ「ようつ大阪に行かせて下さいよう」と案原係主任の首ツ玉に抱ついて放さない、そして何といつても聽かず只大阪に行かせて下さいやう一點張り、年末で忙がしいのに朝の八時から正午頃まで主任に書類へ目も通させない程で、これにはさすがの警察も手を燒いたらしい

計算中の給料を脅して强奪
白晝、新義州稅關で

二十一日午前十一時頃新義州加茂川町新義州稅關本館階下食堂にて職員の給料を計算してゐるところへ、鳥打帽を目深に被り襟卷で覆面しツメ襟、オーバーを着した怪漢一名侵入し會計課員三名にピストルを突付け「俸給全部を提供せよ」と迫つたので、一名の課員は五十圓差出したところそれを手早くポケットに收め何れにか逃走した、稅關の橫には警官派出所あり白晝給料日を目ざして闖入せるは餘程の大膽者で、新義州では此の種の犯行は最初のことで大衝動を與へ年末警戒一層嚴重を期してゐる、なほ會計課員の氣轉で被害僅かにして濟んだのはギャングが一名であつたため手早く引揚げたものと見られてゐる【安東電話】

徐歸順說に學良躍起

【ハルビン特電二十一日發】黑河の徐景德が愈々歸順を決意し近く接收が行はれるとの報は早くも北平に傳はり、學良及び萬福麟から徐に對し頻に激勵電を送つてゐる卽ち蘇支國交恢復し中國の立場は極めて好轉した軍費は何程かゝつても支給するから貴下の奮鬪を祈るとの意味で、蘇炳文の二の舞をさせようとしてゐるが、徐の決意は固く歸順を飜へす意志はない

小川市長上京

小川大連市長は博覽會および簡易保險の低利資金借受その他の用務を帶び二十二日出帆のばいかる丸で上京するがなほ都合によつては臺灣方面にも廻り來春一月中旬歸連の豫定だと

屋內ゴルフ場
愛宕町に開設

滿洲に於ける唯一のゴルフ用品販賣店たる連鎖街のアカマツ商會は今回元歌舞伎座跡の愛宕町二番地に移轉したが目下東京大阪に於いて大好評を博しつゝある本格的の[illegible]インドア、ゴルフ練習場を開設することゝなつたが滿洲に於ける最初の設備だけに冬期及び夜間の練習場として歡迎されることであらう

繼子殺し犯人

撫順の繼子殺し大橋マサヨ(四二)は奉天總領事館の豫審終結となり二十一日一件書類と共に身柄を大連地方法院に送られて來た

滿鐵の事變關係功績調査進捗す

[illegible]捗し二十三、四の兩日主任および課長級(尉官相當者)一千百名の詮衡をなすべく、山崎理事を委員長とし各部長を委員とする臨時功績調查委員會を開く筈

歐亞連絡車滿洲里到着

【ハルビン二十一日發】蘇炳文の叛亂以來杜絕してゐた歐亞連絡列車開通し、第一回の連絡列車は二十日夜滿洲里に到着した同列車は二十二日朝ハルビン着の豫定である

滿鐵託兒所のクリスマス

クリスマスに相當する市內滿鐵託兒所の暮祭りは左記の日取りで施行する

▲二十二日 日の出町託兒所▲二十三日沙河口託兒所▲二十四日播磨町託兒所

なほ今年の暮祭りは第六回目で例年のごとく會話劇や唱歌などあり集まつた兒童に對する贈り物もする筈

安樂椅子

鬼將軍多門中將大連滯在中の挿話…… 二十日夜宗像某といふ三十年輩の職人風の男一乳兒を抱いてヤマトホテルに將軍を訪ふた、高木副官から來意を訊いて不取敢會ふことにした將軍、相手が女ならば陣歿兵士の遺族とも思はれるが男ではサッパリ譯が判らぬ。

……◇……

宗像某は恐る〳〵言ふ「實はこの子供は今春二月錦州陷落當夜出生しましたので一番乘りの閣下の武勳にあやかるつもりで名を多門と命けました、就ては甚だ申兼ねた次第でございますが此子の前途の爲め一筆御認め願ひたいと存じまして……」

……◇……

將軍はそこで書の依賴は一切謝絕してゐるからと御守札を贈ることにし嬰兒の頭を撫で「早く大きくなつてエライ人間になれよ」と人情味豐なところを示めして辭した。

……◇……

旅順の官民招待會當日、宴後の喫茶室で座談に巧な將軍前夜の此物語を面白可笑しく披露した後呵々大笑して曰く「でも、直接吾輩に關係のないことだと判つた時にやホツ[illegible]

明治大學氷上ホッケー來滿

滿洲體育協會では今冬早稻田大學アイス、ホッケー、チームを招聘する筈であつたが、同部は種々の事情のため來滿中止の模樣であるので、同部に代り明治大學チームを招聘することに略々內定した、同チーム一行は來春一月八日日光に新設された日本最大の日光リンクに於て擧行する全國高專氷上選手權大會に出場後、十日前後に東京を出發し十五日奉天に於いて開催の全滿氷上選手權大會及び二十九日鴨綠江に於いて開催の滿鮮大會にも出場したき希望を有し、一行はフイガー二名、スピード五名ホッケー八名、計十五名の豫定であるが內地フイガー選手來滿は今回を以て嚆矢となし大なる期待を以て迎へられて居る

兩チーム出發期日

來春一月三、五、七の三日間大阪甲子園球場に於いて開催する日本ラグビー蹴球協會主催の全國中等學校ラグビー大會に、滿洲代表校として出場する鞍山中學チーム二十名は同校三宅教諭に引率され來る二十四日出帆のあめりか丸で遠征の途に就くことゝなつた、又四、六、八の三日間花園球場において擧行の全國高專ラグビー大會に滿洲代表校として出場の南滿工專チームは一船遲れ二十六日のうすり丸でこれまた遠征の筈

自動車班出動

鞍山附近において戰鬪中の鞍山守備隊及川中尉の指揮する部隊は二十日敵の重圍を脫出し午後七時析木城に到着した、この戰鬪において戰死〇〇名、生死不明〇名、重輕傷者〇名を出した、主力部隊は一部の兵力を及川部隊に增援せしめた、この情報により鞍山守備隊本部では後藤中尉の率ゐる部下並びに第〇隊の〇〇〇名を以て製鐵所自動車班中田義雄、佐藤勇、宮地春吉及び市中側から松村重一、酒井、林等の諸氏の運轉する自動車を以て二十一日午後零時四十分發臨時列車にて海城に向ひ出動し海城より自動車にて析木城に至り再び鞍山附近の敵匪を殲滅するべく前進中である【鞍山電話】

鐵道自殺

二十日午後十一時五十分ごろ大連驛入船町構內の給水夫徐金番(五一)が作業中線路に飛び出し驀進して來た一五二四號機關車に轢かれ胴體眞二ツとなり無殘な卽死を遂げた

弘報係を侵す怪盜捕はる
犯人は滿鐵臨時雇員

最近滿鐵弘報係で頻々と怪盜忍び入り寫眞機、レンズ等約千數百圓を竊取した事件あり大連署司法係で內偵中市內千草町卅番地先滿鐵臨時雇中澤秀雄(二三)の擧動に不審の點あり佐々木、佐藤兩刑事は二十日中澤の不在中家宅搜查を行つたところ、弘報係の盜難品である蓄音器の質札を發見して眞犯人なることを確め、同夜六時三十分ごろ歸宅を待つて取押へ本署に連行取調べた結果、同人の情婦市內信濃町カフエー百萬兩の女給ナ、子こと森本タミエ(一九)が去る十一月初め金州のカフエーパリヂヤンから女給になると欺き五十圓を借受けたが之が返濟に窮したところから中澤は元働いてゐた關係で弘報係の內部を知つてゐるため奇貨とし十一月十二日夜忍び込み時價八百圓の寫眞機レンズを竊取、高木質店へ六十圓で入質タミエに與へ、二回目も同じく時價六十圓のレンズ一個を竊取、三回目は寫眞機二個と蓄音機一臺を竊取何れも入質し情婦にみついでゐたものである なほ同人はタミエを知る以前ルンペンの身でありながら東亞會館のダンサー某女を囲ひ放蕩してゐたことがあり餘罪多數の見込みで引續き嚴重取調中

奉天省公署秘書長

さきに國都建設局長に榮轉した阮振鐸氏の後任として王介公氏が奉天省公署秘書長に任命された【奉天電話】

電氣協會で講習

滿洲電氣協會では第三種電氣事業主任技術者有資格檢定試驗受驗者のため昨年から始めて頗る好成績を得た受驗準備講習會を明年も開催することゝなつたが期間は一月十六日から三月十八日までの二ケ月間毎夜六時から二時間宛、會場は常盤橋滿電自動車部三階講堂で期間中模擬試驗を行ひ講師は工專教授濱田萬一郎、滿鐵社員藤井正一、滿電社員小川久門、靑木眞助、佃俊雄、東京電氣社員榮隈榮の諸氏である

大連醫學會例會

大連醫學會では二十三日(金曜)午後四時より大連醫院に於て例會開催左の講演ある由

例會演題
一、ボロー氏手術を行へる實驗三例 高市孟
一、橫隔膜エベントラチオカヘルニヤカ 小林糸藏
一、レチクローゼに就て 今井實

遞信講習生募集

遞信局遞信講習所では來年度新入學生としてA科四十五名、B科八十名、高等科二十名を募集するが新入學生は毎年二月に募集してゐたが來春は三月に募集する事としたと

獻金

市內楓町四十番地三崎市太郎氏は警察官慰問金に五十圓警察機建造基金に二十圓を二十一日大連署を通じて獻金した

●●博多織大賣出し●●● 博多の三方博多織工場では二十二、二十三日の兩日市內敷島町商工會議所に於て織元出張織幕大賣出しをなし思切り廉賣をなすと共に見本裂別織の注文に應ずると

父緒方等儀病氣の處療養不相叶本日午前二時四十五分死去致候間此段御通知申上候
追て葬儀は來二十二日午後三時大連市西本願寺に於て相營可申候
昭和七年十二月廿一日
大連市伏見町一四番地ノ三二
長女 緒方登志子
親戚總代 衞藤亥吉 古川作平 白井喜一
友人總代 小須田常三郎 青柳亮

◇結核療養所訪問記◇（その二）

波、靜かなる須磨の浦に 月見山療養所を訪ふ

院長太田仁平治先生は「良藥こそ病者の太陽なり」と語らる、此處に又復「サンテ」絕讚の聲、いよ／＼高し……

×

近畿に於ける「結核療養所」として、最古の歴史を誇る「月見山病院」は神戸市の西、兵庫電車「月見山停留所」の前にある宏壯な建物がそれである、前に渺茫たる茅渟海を望み、後に鉢伏、鐵拐の峻峰を負ひ、紀淡海峽を流れ來る黑潮が、海水を溫め、冬なほ溫く四時晝夜共に氣候の急變なく、呼吸器病者の天惠の療養地である。しかも本病院の設備は最新の設計になり內容、外觀共に堂々たるものである。院長太田先生は臨床醫界に令名ある專門家、配屬の醫員又篤學の士揃ひである。

初冬の一日筆者はこの有名な「月見山療養所」を訪れた。そして親切そうな看護婦さんの案內で、應接室に通されて待つ間程なく、院長がお見へになつた。

『ヤア、お待たせ致しました、寒くなつたので患者に感冒の注意をして居たので……』と、廻診の手間取られた事を斷わられながら、ソファーに腰をおろされる、會話下手の筆者がバットに火をつけてモヂ／＼して居ると、先生は溫顏に微笑をたゝへられながら話し初められた。

『マヅ君にお聞かせしたいのは、「サンテ」が大變な成績で、月見山療養所擧げて「サンテ」禮讃者になつた事だよ』

全國の結核療養所を巡つて結核治療藥「サンテ」の効果を伺つて居る筆者は、又此處に、面談第一にこんな嬉しい「サンテ」禮讃のお言葉を聞いて思はず膝を進めて拜聽した。

×

『自分はかつて君の社が斯界に率先して呼吸器病界の權威、小田俊三博士を擁し「衛生相談所」を起された時、快哉を叫びながら、これが我國の眞摯な社會奉仕だ、と他人事ながら喜んで居たんだ、どうだいなか／＼うるさい問題が來るだらう……』先生はこう問ひかけられた。

『イヤ、お蔭樣で全國の皆樣から御利用を受けて、幸とお役に立つて居ります、同業者からは「一文の儲けにもならないのに……」と陰口を聞きますが、當社の信念は「衛生についてのよき御相談相手」これだけが製藥會社のせめてもの社會奉仕である、との考へより他意は御座ゐませんのです』

『イヤ結構、結構、金が人生の總てにあらずだよ、自分は藤澤好雄博士に依つて「サンテ」が創見され君の社から發賣せられるとスグ使つて見たんだよ、そしてその効果を見出す迄に「參天堂株式會社の製品だ、キットいゝ」と云ふ自信を持つて居た、果せる哉、結果は驚くべきものだ、こゝの入院患者に「サンテ」を處方して自分が確認した効果を擧げて見やう』

自信あり氣な先生の口からどんな吉報が飛び出すやら、筆者は煙草も消して耳を澄ませた。

×

『「サンテ」の効果は第一に結核病者が一番陷り易く、救ひ難い、食慾不振をメキ／＼と恢復させる事だ、「あんなに召上つていゝのですか」と看護婦が私の所に聞きに來る程、食慾が進むんだ、それから第二に解熱だね、一日中病床に居る患者達は、する事もなしに熱を計つては隨分と氣にするものでね、こんな面白い話があるんだ、猛烈な不眠症の患者があつてね、毎晩、焦れば焦る程眠れないで夜明け前にウト／＼と眠るんだ、それで目が醒めるとサア大變、昨夜は眠れなかつたから今朝は熱が出て居るに違ひないと、心配して體溫計を腋にはさむと案の定、卅八度台の熱だ、この人のなんか一つの暗示熱とも云ふべきだね、自分は「サンテ」を處方して默つて患者の熱型を見て居ると、四五日經つて不眠の朝でも熱が無くなつて來たんだ、患者が喜んでね「先生この平熱を何とかして續けたいものです」つて大喜びさ、それからはズッと平熱が續いてね、次第に神經がおさまるにつれて不眠症も治り、結核の方は勿論グン／＼よくなつて、程なく喜んで退院して故鄕へ歸つて行つたよ、この位に藥が効いて呉れると醫者も樂だね

熱のほかに患者が苦しめられるのは、咳嗽、喀痰、盜汗、下痢、頭痛、倦怠感等だが「サンテ」は唯一劑で總てを解決して行くんだから大したものだ、自分は在來の結核治療藥が到底「サンテ」に及ばない事を斷定して憚らないね』

熱心に語られる先生の溫顏は、心持ち引きしまつて紅潮して居た。次の話を待つ筆者に……

×

『醫者と云ふものは病氣の的確な判定、治療、豫後を見るだけのもので、それ以上の者ではない、どんな偉大な醫者であつても藥劑なしに病氣を治し得るものでないのだから、醫者の手腕、藥劑の効果、清澄な空氣、豐富な榮養食、これでこそ肺病の全治は保證されるんだ、それが本當の事なんだ』

ハッキリと先生は斷言せられる、經驗の豐富な實地臨床家としての先生のお話は尊い。

冬の陽は海に沈んで、紫色の暮靄があたりを包んで來た。神戸中央繁華街の灯が夢の樣にぼやけて鈍く光り出した、長居をお詫びして腰を上げる筆者に、

『お互に全國二千七百餘萬の結核患者の爲に大いに働こう、結核患者たちは、同胞でありながら、世人の白眼の下に引きづられる樣に生きて居るんだ、その人達を救ふのは、吾々醫師とそして、君の社の「サンテ」なんだ大いに頑張らう……』やさしくも力強い先生のこのお言葉に、筆者は「その信念で働きます」とお答へして、夜の町に出た。

全國の官公私立の大病院、結核療養所で續々採用され、醫界の注目の焦點となつて居る前記醫家用「サンテ」は一〇〇瓦、二五〇瓦、五〇〇瓦の三種があり、大阪市東區北濱一丁目、參天堂株式會社學術部（振替三五七番）で發賣せられて居る。

お化粧の常識 十三

お化粧の要領

◇團十郎は流石に豪かつた

市川猿之助丈

團十郎の三十年祭と云ふので東京には其關係方面に種々と記念の催しがあり、今更に其豪かつた事が思ひ出され又語られましたのですが、確かに劇の方面に於ける大天才だつたに相違ありません。劇と云へば當然扮装術、卽ち化粧術も其一部に成つて居る譯ですから、今お求めに任せて何かお化粧の話しを致すに就け、右團十郎が化粧に於ても亦如何に一家の見識を持して居たかを少し申上げて見ませう。唯時間が有りませんからホンノ大體だけですが、さて右團十郎が

『素人方の化粧に就いて私の考へだけを申上げませう』

と前置して云つて居りますには——

——顔の廣い仁は白粉をつけるのに成るべく薄くするが宜しいので、濃いと尚更目立つて不可ません。…踊ツ子等がよく行りますが目尻に紅の筋が入つて居るのは吊し上つたやうに見えるものですから、紅を入れても濡手拭でそれをボーツと太くぼかして置くが宜ふございます。鼻の高過ぎるのは白粉を淡くすべきで、低いのを高く見せやうとするには紅を濡手拭の端へチヨツとつけてそれで鼻柱の兩側を拭いて置くのが一番です。併し白粉を眞中へ濃くつけて鼻道を付けるなどはよくありません。他と同じ樣にして置いて兩側を少し赤味にして置けば澤山です。……頰の白粉は割合に淡い方が引立つもの、餘り白いと

膚が死んで

生々した處がなくなります、と云つて白粉を淡くする譯にも行きませんから頰から眼の縁へかけ薄りと赤くぼかすのが宜うございます。さて塗立てる普通の順はまづ首筋へ白粉をつけることで、之は云ふまでもありませんが長保をさせやうと云ふには油を薄く引く方が大丈夫です。そこに額から顔が塗れたら刷毛で叩いて水眉刷毛を違つてそれから又刷毛で叩いて乾かすのですが、どんな脂ツ氣のない人でも鼻頭だけは何うしても脂の出るもので長い間には白粉が兎角剝げ易うございますから、これを直すには時々刷毛で叩かなければ不可ませんし外には適當な防ぎやうがございませんな。云々……

と云つて居るのですが、現在へ持つて來ても之で間然する所は無いやうで、其儘に皆樣方の御參考に成るわけです。

含鉛白粉か、よし

が然し、之は何しろ何十年とい ふ昔い話し、白粉と云つても無鉛が有つたにしても極々まだ幼稚な時代、それを思ふと今は全く隔世の感ありで、無鉛なのは勿論の事全然身體に心配の無いチタニウムに特殊の成分を配劑したといふサーワ白粉の如きが發明されまして、健康的なばかりか之が化粧の效果に於ても當時のものとはてんで比較にならない、優れたものな事は皆樣も御承知の通りです。

團十郎が云ふて居りますのは勿論煉白粉の事でせうが、サーワ白粉にしても特に襟等濃くするには當然サーワの白粉下を、それも少量を下に使ひます。一體此サーワの白粉といふのが總て明るく冴えて、化粧顔が生々と劃然するのが特質で、隨分濃く塗つても團十郎が心配して居ります樣な決して顔が死ぬと云ふ事がありません。論より證據寫眞を寫して見ると此關係は直ぐと分るのですが、兎も角も此サーワ白粉も先づ牡丹刷毛で抑へて乾かしてから水刷毛を掛けると、一層白粉が冴えてくるのも事實です。

團十郎は舞臺化粧ですら

成るべく自然に

と云ふのを格言としたのださうですが、薄化粧で既に實に美しく、實際自然なお化粧のできる此サーワ白粉が當時あつたとしたら團十郎は何んなに悦んだでせう？特に伸びが素晴しく、今もいふ冴える感じのある白粉ですから、生地からのやうにキレイに附いて、薄くは生地を透した感じで、顔色の宜しい方でしたら頰紅等は要らない譯です。

それに化粧保ちが又素敵によろしく、矢張團十郎が心配して居りますやうな剝げ易いといふ事が無く、美しい儘で驚く程も永保ちするのですから愈々重寶する譯。

又顔を立體的に生かすといふ意味にしても、此サーワ白粉には同じ系統の頰紅も、口紅もそれから眉墨も勿論揃つて居ります上に、第一白粉として煉、固煉、水、粉、クリーム白粉等一通りの外に新規に

固形白粉といふ

便利な白粉も出來て居り、例の色白粉も白以外に肌色、濃肌色、それに新肌色といふやうな種類がありますから、お顔の色次第で此中の二種を併用なされば、鼻を高くも眼を大きくも、團十郎が云つて居る通りに、全く自然に上品に好きなお化粧がなされる譯です。

大阪優良商工案内
特約店募集
ズボン折疊器具
萬年筆
大阪南場商店
牛エリ問屋
勝本久商店
ハギレ卸
津村合資會社
岡田製作所
半えり問屋
井上直商店
ケーオー手袋靴下卸印
大寺商店
毛メリヤス
綿メリヤス
今井商店
小間物問屋
馬場物會社
歯ブラシ
婦人小間物
卸問屋
西山商店
金健
石塚製作所
空氣銃
東京屋部
大特價
三和商店
雑貨運動具
市川セルロイド工業所
下劑
一般便秘・常習性便秘・小兒便秘新劑
無味無臭
習慣性なく副作用なし
ラキサトール
本劑の排便作用は極めて自然的にして通常六乃至十時間後に來り、排便後爽快感あり。
適應症
一般便秘　常習便秘
婦人の便秘　小兒の便秘
高血壓者便秘　肥滿者の便秘
妊娠時の便秘　手術後の便秘
痔疾者の便秘　感冒時の便秘
塩野義商店
結核
疾患
注射新劑
注射による結核治療劑として
ヤトコニン
專賣特許
適應症
肺門淋巴腺結核　結核性肋膜炎
頸部淋巴腺結核　結核性腹膜炎
小兒腺病質疾患　結核性眼疾患
初期肺結核　結核性痔管
中期肺結核　其他結核性疾患
塩野義商店
實効散
風邪から肺炎に
手當が遅れるとこの怖しい變症を免かれなくなります。
お早いお手當と感冒熱によき實効散を召上ることをお忘れなく
東京神田 師岡天然堂
光學堂眼鏡店
頭痛にノーシン
母乳代用内外第一品
明治メリーミルク
明治コナミルク
明治製菓株式會社
眼科 安富醫院
信濃町市場前
質 洋服類高價
澤之鶴
藤井商店
專門 富重醫院
美味いがよし
お國異へば
料理も變る
變る嗜好に
變らぬ調味
味の素
宮内省御用達
味の素本舗 鈴木商店
かぜねつにキメ確かな
アンチピリン丸
ミツワ石鹸
顔面と肌膚と毛髪の
御歳暮の御贈答に好適の實用品
特に作用が緩和で除垢力が強く
洗流して後に石鹸分を殘さない
程良く溶けて泡沫立ち豐に肌膚を整へ、
邦人の整容美髪に最も適當してゐます。
Mitsuwa Soap
ミツワ石鹸
本舗 東京 丸見屋商店

大衆時計
テルナー
CHRONOMETER
Terner

高級時計
ウェルトン
CHRONOMETER
WELTON

實用時計
メイフォード
CHRONOMETER
MAIFORD

滿洲日報
十二月廿一日發行

聯盟首腦部は支那の容共政策を懸念
之がため滿洲國支持の必要をわが代表部反復力說

【ジユネーヴ二十日發】日本に同情を有する聯盟首腦筋が最も懸念してゐる點は十九國委員が日本の修正主張を取入れ結論をつくる場合は支那は窮餘の策としてソウエートに近づき**ソ國と連繫して露骨な共産主義容認の政策に傾く惧れありとする事**である、わが代表部は勿論かゝる可能性を認むると同時に、これあるが故に**滿洲國の支持承認が東洋及び世界平和維持のため目下の最大急務**なる事を今後反復力說して我が主張貫徹に努むる筈でこの點を十分諒解すれば結果は案外我に有利となると豫想されてゐる

適當な勸告案を公表
小國側第四項發動を主張

【ジユネーヴ二十日發】十九國委員會は決議案に對する日本の强硬なる修正意見により年内には解決困難と認め明年一月十六日まで一先づ閉幕する事となつたが、小國側では若し一月十六日迄に當事國のいづれかゞ適當と認めらるゝ和協の原則を受諾しない場合には、聯盟規約第十五條第四項を發動せしめ**當事國の承認を求めずして適當と認むる勸告案を公表**せんとの意向を有してゐると諒解されてゐる

(註)規約第十五條第四項紛爭解決に至らざるときは聯盟理事會は全會一致又は過半數の表決に基き當該紛爭の事實を述べ公正且適當と認むる勸告を載せたる報告を作成し之を公表すべし

外交戰のみでも二三年かゝる
更に新活力を以て奮闘を誓ふ
松岡代表決意を語る

【ジユネーヴ二十日發】松岡代表は會議後左の如く語つた

聯盟における滿洲問題の審議を年内に一先づ何とか纏まりをつけたいと思つたのにも拘はらず遂に**未解決のまゝ來年に持越すことゝなつたのは遺憾**だ、しかし考へやうによつては年が改まつて春になりお互に穩かな氣持でやるのも一つの方法だらう、しかし眞の闘はこれからだ、**國民は滿洲事件の本當の解決には今後なほ數年を要するとの決心**で飽迄一致團結所期の目標に邁進して貰ひたい、滿洲事變の解決には外交戰だけでも未だ二三年はかゝる、況んや前途には多難なる外交戰以外により重大な幾多の懸案が山積してゐるのだ、夢にも氣を許すべきでない、余が殊に感激措くこと出來ぬのは**中學生が數十名血判して激勵手紙を送つて來た**ことだかゝる熱誠あつてこそ國威が隆々たり得るのだと信ずる

更に松岡代表は國民に傳ふべき感想を左の如く語る

ジユネーヴ到着以來一ケ月代表部全員の努力により日本の立場とその決心を明かにし得たと思ふ、しかしこれからが大變だ、日本人の性質は物質文明の白人には容易に解らぬ滿洲問題を機會として**眞の日本を彼等に示すことが我々の仕事**であり且つ之が全人類の幸福の本だ、しかし結局の解決は滿洲國の現實に支配されるであらう、歐米人は滿洲問題につき悲觀的觀察をしてゐるが、我等は樂觀してゐる、東京驛頭、敦賀埠頭における國民の熱誠なる激勵は今なほ眼前に在り、感激に堪へぬ、この國民と我等とが協力一致努めて倦まざる精神を以て**年改まると共に頓に新なる活力を以て奮闘することを誓ひたい**

國際放送中繼

大連放送局にては二十二日午前五時五十八分より同六時三十分迄ジユネーヴより松岡全權の聯盟に關する講演を中繼放送すると

新春早々日支と折衝
新妥協案無き限り無駄骨

【ジユネーヴ二十日發】十九國委員會議長と事務總長はクリスマスと新年休暇の終り次第遲くも一月四、五日頃より日支兩國に對し折衝を開始する筈なるも、事實上ドラモンド總長が一切きり廻し杉村次長をしてわが代表部に對し折衝せしめんとするわけである、しかしわが回訓がドラモンド總長の妥協私案を殆ど全部を否定し居るは前途を甚だからず暗澹たらしめドラモンド氏より新妥協案の提示されぬ限り再開迄の形勢の展開は期待し得ぬ、しかしわが强硬態度は危機に瀕しつゝも今日まで交渉繼續せるはわが脫退を防止せんとする聯盟首腦部の意向の現れで今年の會議が結論なく終つたのは我外交の成功と見られてゐる、來年になつても非公開會議と私的妥協案により次第に日本の主張に接近し來るものと豫想さるゝも、支那の必死の策動に規約第十五條四項に移す如き場合も警戒に値し斯かる時はなほ聯盟脫退の危險存するものといふべきである

國委員會委員長イーマンス氏とが引續き問題の圓滿解決を期して關係各國と交渉を續行する事になつて居り、特にドラモンド總長は日本代表部のみならず歐洲主要國外務大臣と絶えず電話で連絡し滿足な妥協點に到達すべき努力を續ける事になつてゐる、一方イーマンス委員長はジユネーヴに來られないのでベルギーの聯盟事務局長メロー氏がイーマンス氏に代つてジユネーヴでの折衝に當り、イーマンス氏は專ら本國にあつてドラモンド氏と相呼應し關係各國間の諒解に努力する事になつてゐる

和協手續成否
事務總長の腕次第

【ジユネーヴ二十日發】十九國委員會は二十日の最終會議で單に方式草案起草の經過を述べた決議を採擇し、問題を來年に持越すに決定散會となつたが、この間日本代表部と聯盟側との意見の懸隔はなほ相當の距離を示してゐると觀られ、只聯盟としては日支兩當事國と折角出來上つた和協手續の締結を自ら好んで決裂に至らしめる程の意向を有しないものであるとしこの點に希望を繋いで依然和協手續の實現に斯條をかけてゐる、而して休會中の折衝は事實上事務總長ドラモンド氏に全權が委ねられてゐるが、氏の腕次第で日支兩當事國の何れに對しても和協手續の開始前に豫めこの責任を斷定することなく和協手續に入り得るやうな解決方式が出來上り、之によつて日本の主張を滿足せしめ得る事は略確實だといはれてゐる

起草委員と内交渉

【ジユネーヴ二十日發】日支問題審議は豫定通り本日の十九國委員會で來春一月十六日まで延期されることに正式決定したがこの休會中も事務總長ドラモンド氏と十九國委員長杉村博士はドラモンド總長と協議の結果、來年一月三日から日本と起草委員との内交渉を開催することに決した

【ジユネーヴ二十日發】聯盟事務次長杉村博士はドラモンド總長と協議の結果、來年一月三日から日本と起草委員との内交渉を開催することに決した

首相、東郷元帥に海相留任懇望
明年一月の停年後も

【東京特電二十一日發】明年一月停年に達する岡田海相の進退は政局の微妙なる動きと共に各方面より注目されてゐたが、齋藤首相はこの際是非とも海相の留任を希望し二十日東鄉元帥を麴町三番町の自邸に訪ひ極秘裡に懇談を遂げた右は岡田海相の停年後特に現役に列せらるゝ御沙汰を奏請する諒解を得たものとみられ、從つて齋藤内閣が通常議會に相當確信をもつて臨むことは最早疑ひを容れぬ事情となり政友會との折衝は最もデリケートになつた

結局留任か

【東京二十一日發】齋藤總理は昨日午後三時自邸に東鄉元帥を訪問して岡田海相は現役大將の停年なる機會に辭職したいと決意してゐるが平時ならいざ知らず海軍だけの小事に拘泥せず留任されたいと勸誘し居ると諒解を求めた、右に對し政府部内では海軍武官服役令の戰時又は事變には服役年限を延長し得る規定により特に現役に列せしめる方法を採り結局留任すると見られてゐる

滿鐵情報蒐集方針
新情勢に適應すべく變更せん
來月下旬打合會議で

滿鐵の情報機關は本社および奧地沿線各地、東京、上海、北平、紐育、パリ等に存在し、日本においては官廳を除いては滿洲を中心として最大の情報網を張つて居り、これら各所の**情報事務**擔當者の大多數は毎年一回本社に會合、事務の打合せをなして來た、最近は昨年五月本社において開催されたが、その後滿洲事變勃發し情報事務繁忙を極めたので遂に本年度に入つて會合の機會なく、今秋開催の豫定も職制改正のため延期されてゐたしかるに職制改正も了り本社の情報關係首腦部も石本總務部長、宮本資料課長を中心として新に編成され、又各地の擔當社員中にも異動が生じたのと、滿洲事變後滿鐵の情報蒐集方針に劃期的變化を生じたので、こゝに久しく開かれなかつた情報事務**打合會議**を開くことに決定、此程宮本資料課長より各擔任者に通牒を發するところがあつた時期は石本總務部長が一月中旬に歸任するのでそれを待つて一月二十二、三日頃開催すべく招集狀が發せられたのはハルビン、チチハル、洮南、鄭家屯、吉林、奉天、新京、安東營口、北平、上海の各事務所、通遼、龍井村の各派出所及び東京支社の各情報擔當社員で、これに本社の總務部長、資料課長以下、各資料課係主任および主なる係員である、會議事項は

一、情報蒐集一般方針の指示
二、各地狀況の報告
三、今後の事務連絡上の打合

等で會議は二日間に亘る豫定である、この内最も内外の**注目を惹**いてゐるのは第一項で、卽ち滿鐵の情報事務は本社創[illegible]附けられ、當時「情報蒐集に關する基準的一般方針」なる一種の情報憲法のごときものが制定され、爾來これに基いて活動して來たものである、これは當時滿鐵が張學良軍閥の滿鐵包圍政策により非常な危地にあつた際なので、支那側の鐵道政策及びこれに關する情報蒐集に主力を注いだが、學良軍閥覆滅の今日においては情況一變し、今後は滿洲の產業開發や治安維持、從つて土匪の動靜等に關するもの、從來調査不十分だつた北滿の經濟事情に關するもの、及びソウエートおよび支那のデリケートな新關係等による兩國事情の研究等に主力が注がれることゝなるべしと見られてゐる、なほこの情報事務打合會議は**年一回で**あつたが、從來二回開會說が有力だつたので、新幹部就任により春秋二回に開かれることゝなる模樣である

林滿鐵總裁工專視察

林滿鐵總裁は西脇秘書を伴ひ二十一日午前九時半伏見臺の南滿工業專門學校に赴き少時視察の後歸社したが、教育問題に興味を持つ總裁は同十一時再び同校を訪れ、有賀學務課長、小山校長その他同校職員らの案内で本校および附設の職業教育部を巡視し、終つて生徒一同を講堂に集めて約三十分に亘り工業學習に關する注意について講話を試み零時半辭去したが、他に類例の少ない職業教育部には非常に興味を感じた面持ちで種々質問を試みるところがあつた【寫眞は講話中の總裁】

昏迷紛亂の政界
(下) 1932年の回顧

昭和七年は政黨の受難時代であつた、齋藤内閣の出現は大正十三年以來確立された筈の憲政の常道を覆へし、政黨政治はその機能を停止した、さらぬだに不人氣だつた既成政黨はフアッショの旋風に卷き込まれて何處にか吹き飛ばされてしまつた形で、齋藤内閣出現以來の六ケ月間はまづ開店休業といつた有樣、積惡(?)の報いといへばそれまでだが、ともかく政黨にとつては痛過ぎるお灸ではあつた

ところでこの受難時代に政黨は如何なる動きを見せたであらうか第一に民政黨では安達一派の復黨運動から遂に分裂騷ぎを演じた安達氏の復黨は同氏が協力内閣問題で若槻内閣を爆破した直後からの宿題であつたが、六月に入つていよ〳〵運動が表面化し、最高幹部の必死の鎭壓も効なく遂に一味の連袂脫黨となり、更に安達氏を盟主とする新黨樹立運動となり、暫定的に國策研究クラブの設立となつた

× ×

國策研究クラブはその後革新派との合同に成功し、看板を國民同盟準備委員會と塗り變へ年内にいよ〳〵結黨式を擧げやうとしてゐるのであるが、この民政黨の分裂は濱口總裁後繼問題以來、黨内に深く根を下してゐた安達推戴運動が中途の種々の經過によつて摩擦されて勢を減じながらも遂に噴出するに至つたものである

他方政友會では表面的には何等の動きもなく湖のごとき不氣味な靜けさを保つて來たが、しかし黨内に幾多の私兵を率ゐる將軍が蟠居し深刻な内部的矛盾を包藏してゐるため、今後政局の推移ではどんな分裂作用が起るかわからない有樣である

若し今後政黨の分解作用が起つて、その結果新しい分野が拓けるのなら、それは政黨を完全に政權爭奪團、利權獲得團に化し終つた從來の二大政黨對立の弊害に對する反動として、むしろ歡迎すべきものであらう

× ×

既成政黨を襲つた颱風は無產政黨をもその中に抱き込み、この一年間に陣營に大きな變化を生ぜしめた

本年の無產政治運動にとつて特筆すべき出來事が二つある、その一つはフアッショ運動の擡頭による國家社會黨の出現であり、今一つは無產統一の要望に促された社會大衆黨の結成である

滿洲事變を契機としてフアッショ運動が擡頭するや、社會民衆黨も當然その影響を受け黨内は國家社會主義派と社會民主々義派の二派に分れて、對立抗爭を續けてゐたが、本年四月遂に決裂、國家社會主義を奉ずる赤松一派は脫黨を敢行するに至りこゝに社民黨の大分裂を見ることになつた

社民黨を脫黨した國家社會主義派は全國勞農大衆黨の脫黨派と結合し、更に下中氏の國民社會主義派と提携して國家主義新黨を組織しようと企てたが、いよ〳〵結黨の間際になつて葛藤を生じ赤松派の日本國家社會黨と下中派の新日本國民同盟とを對立せしめるに至つた

フアッシズムを標榜する轉向派が、從來の對立感情を清算し得ず遂に分裂抗爭を敢てするに至つたことは、その出鼻を挫き、大衆の支持を失ふ重要な原因となつた、それ以來國家社會黨も新日本國民同盟も次第に衰微沈滯に陷り、一時猖獗を極めたフアッショ熱も自から沈靜してしまつた

× ×

フアッシズム轉向派の脫落によつて大打撃を受けた社民黨と大衆黨は期せずして合同の機運を促進せしめられ、七月に入つて遂に「社會大衆黨」の結成を見るに至つた

社會大衆黨の結成は從來中間派及右黨と差別せられてゐた陣營の合同で、これによつてわが無產政治戰線は最後的統一を達成したのである、社會大衆黨は結成後直に直面した第六十三議會に對して「大衆議會」をもつて戰ひ請願署名運動に相當の効果を收めたが、然しその運動はまだ單一政黨に適はしいものを有たず、それに地方合同が遲々として進まぬため、同黨の具體的活動はまだ著るしく沈滯してゐる

× ×

顧つて一九三二年の政界を通觀すると、なるほど多事多難ではあつたが、一言でいへば非常なる反動時代であつた、總てが混沌で總てが無氣力で、總てが行詰りだつた、たゞその内部に包藏されてゐるものが、次の時代のために何を準備しつゝあるか、それは三三年以後の歷史の發展を示すであらう(完)

ドイツの國緊急令

【ベルリン二十日發】ドイツ大統領ヒンデンブルグ元帥は本日國家緊急令を發布したが、右は曩にブリユーニング内閣の手によつて發布せられた緊急令の大部分を撤回することを主眼とせるもので

一、ブリユーニング内閣發令中の政治的暴動鎭壓に關する獨裁命令を撤回し
二、ブリユーニング令によつて停止中なりしドイツ憲法による集會結社の自由、出版の自由などのドイツ臣民の權利の恢復を規定し
三、ドイツ大統領の身邊の安全竝びに威嚴に關する規定を包含してゐる

滿洲國の國稅收入好成績

十一月中における國稅收入は約七百萬圓に入り七月以來約四千萬圓に達し豫期以上の好成績を示してゐるが、たゞ鹽稅においては脫稅鹽の增加により非常なる減少を示し、七月以來の總收入六百萬圓三ケ年平均額に比較し約四百萬圓の減少を見せてゐるが、大同元年度豫算額千六百五十萬圓には達する見込みで地稅の半減を除き營業稅その他何れも增收の一途を辿つてゐる【新京發】

八田副總裁

【東京特電二十一日發】八田滿鐵副總裁は夫人同伴二十一日夜九時二十五分東京驛發西下京都に赴き所用を果し一泊の上歸任するはず

矢野參事官

矢野參事官は二十一日出帆大連丸で上海に向つた、上海において事務打合せ終了後歸國、本省に最近の情勢報告の上一月末か二月初めに歸任の豫定である

あめりか丸

明二十二日午前八時港外着

人事

▲矢野眞氏(駐支大使館附參事官)二十一日午前十一時發奉天丸にて上海へ
▲龍田定憲氏(大倉組參事)同日午前八時大連驛着連
▲古莊幹郎氏(陸軍參謀本部總務部長)同上
▲杉野耕三郎氏(前大連市長)同日午前七時着連
▲和希格氏(科爾心札薩克旗多勒噶台親王)同日午前九時大連驛發新京へ

蛇角

◇威あつて猛からぬ溫容、鬼將軍の異名に相應しからず、その高風眞に欣慕すべし。
◇歡呼の嵐、感激の渦、旅大の一兩日は、正に多門デーだ。
◇示されたドラモンド妥協アン、鹽味もなく甘味もなし。
◇そのザラ〳〵した舌觸り、到底吾等の口に合ひさうにもなし。
◇謹んで返上こそ上分別。
◇日本の聯盟脫退を滿洲國が勸告、負ふた子に敎へられの感。
◇聯盟主義者には無爲無能の歲の暮迫る。

滿蒙の戰慄 (180)
直木三十五作　浅枝次朗畫

大陸晴る(四ノ一)

窓と、壁と——それだけしかない汚い部屋であつた。
「明日になりましたなら、お孁へ致します」
と、云つて、女中は出て行つた
「麗」
と、云つて、上束は、座蒲團を當て、
「お前、金をもつとるのかい」
「えゝ、いくらか」
「いくらかか」
「お父さんは、もう無いんでせう」
「わしも、いくらかだ」
ストーブだけが、音立てゝ、燃えてゐた。
「頭痛くなるでせうね、外と内と全くちがつた世界ですわね」
「うむ」
上束は、うなづいて
「何の位、持つとる」
「百圓と少し」
「それで——いつまで居るつもりだ」
「妾——そんな事も、何も考へないで、たゞ、お父さんにお目にかゝりたくつて」
「その心はよくわかる。有難いが——早く、歸らんといかんな、百圓ぽつちりの金で、こんな所に二三日もゐると、歸れなくなつてしまふよ」
「えゝ」
女中が、やう〳〵茶の道具をもつてきた。そして
「こちら樣、お泊りになりますんで?」
と、上束に聞いた。
「あゝ、歸る」
「それでは」
と、宿帳を出すのへ、上束は書込みながら
「お前、道木さん、何うおもふ?」

麗は、まだ、父が、道木の爲に自分を何んとかしやうとしてゐる事に、不安を感じながら
「何うおもふつて?」
上束は、宿帳を女中へ渡して、女中が去ると
「お前、東京に、さつき、男が無いと云つたのは本當かね」
父と二人切りになると、麗は、父に嘘がつけなかつた。だが、西城と契つたといふ事も云へないで
「もし有つたら?」
と、聞いた。
「あるのか」
上束は、娘の眼を告めるやうに鋭く眺めた。麗は、笑ひながら
「無かつたら?」
「お前、お父さんの恩人の爲に——といふよりも、道木中尉は、立派な人だと、わしは考へてゐるが——お前の夫として——」
麗は、口早に
「だつて、道木さん、結婚しないつて仰しやつてたでせう」
「うむ」
「それぢや、仕方ないぢやありませんか」
「結婚だけが、道木さんを、慰める方法ぢやない——」
麗は、父が、何を自分に要求してゐるかゞはつきりとした。
(妾、浮氣ぢやないわ)
と、云ひたかつたが、うつむいてゐると
「道木さんに、何一つ恩返ししないで、わしは死んでも、死にきれん。もし、わしの首でも斬つて、道木さんの役に立つなら、わしはこの首などいらん。お前は、わしが、何んな場合に、道木さんに救はれたか、詳しく話をしやう——蘇田の家にゐた時、夜中に刑事が亂入してきた」
麗はうつむいて、うなづいてゐた。

大洋河に擊退されて 進退谷まる匪賊
海を背に逃げ道なし

三角地帶討伐の我軍は匪軍約三千を大洋河下流東南地區に壓迫しこれを殲滅せんとして今や大洋河畔に迫つて安奉線方面より數十縱隊となつて一齊に進軍した、我討伐軍のため大洋河に擊退された鄧鐵梅、李春潤、李子榮及び李福田など匪賊約三千は大洋河左岸地區を退却し今や同河下流の黃土坎に壓迫され海を背にして逃ぐるに道なき窮境に陷つた、我板津部隊、天谷部隊は十八日夕概ね龍王廟、大橋子の線に進出し東方から攻擊中であり、又天野〇團は十九日正午大孤山に進出し西方から攻擊中である、大孤山にある李壽山の枝隊は旣に十七日朝黃土坎に出動し敵匪を攻擊してこれに多大な損害を與へた、また新に增加せられた坂本〇團の一部もこれに參加し鄧鐵梅以下の匪賊を殲滅すべく勇躍して前進中である【新京電話】

荒天と戰ひ 海上嚴戒

三角地帶の匪賊討伐に關し旅順海軍駐在武官室では廿一日午前十一時左の如く發表した
一、海軍警備部隊は連日の荒天と戰ひつゝ一層警戒を嚴にしつゝあり士氣益々旺盛
二、本年は氣候溫暖なるため流氷少く從つて今なほ汽船航行可能なるも海上警戒嚴重なるを以て大連より歸途にあるもの以外殆んど西航するものなし

々不良となつて來たことゝに原因し漸次王德林に背反し滿洲國軍側に歸順せんとする氣運濃厚を加へ士氣頗る振はず到底賴みにならぬ狀態となつて來たので王德林は自己の勢力を保持せんとして十一月上旬白系露人五百名を募集して突然磨刀石附近に配置せしめんと密かに計畫しつゝあつたが應募者皆無の上募集に當つてゐた支那人が募集金數萬圓を拐帶して行方不明となり又內紛を起したりしてこの計畫が全然水泡に歸したことを王德林部下の某幹部がこの程我軍に密告して來た【新京電話】

危地を脫し 柝木城まで出る
憂慮された及川〇隊

黃花甸の及川〇隊行方不明の報に接し原隊たる鞍山獨立守備步兵第〇〇隊では全力を擧げて搜査連絡に努めてゐたが二十日午後四時に至り遂に及川〇隊と連絡するを得た、同隊は目下柝木城にあり戰然とせざるも戰死十名、行方不明三名、重傷四名を出してゐる、右は血路を開かんとして突擊した際受けた損害であると信ぜられるが及川中尉以下が柝木城まで脫出したことは奇蹟的行爲であるとされてゐる【奉天發】

崩壞し行く 東寧の王德林軍

東寧に在る王德林の部下將士は北滿及び東邊道附近の叛軍が一掃されたので愈々今度は自分等の身邊に不安を感じ來つたことゝ給與益

殘匪を掃蕩し 扶餘に入城
わが谷口枝隊が活躍

松花江と嫩江との合流附近には滿古海匪軍の殘部約二千が蟠居して扶餘を窺ひつゝありとの情報によりこれが討伐のため谷口枝隊は中東南部線陶賴昭以北の各驛より第二松花江の右岸地區を數縱隊となつて一齊に西進し附近に出沒する群小匪賊、敗殘兵を悉く一掃して十四日午後十時長春嶺を占領、更に前進して十六日午後二時三十分堂々扶餘縣城に入城した、敵匪賊は我軍の前進を知つて西南方に遁走せる模樣で今や扶餘縣一帶にはたゞ一人の敵匪も居らなくなつて平穩に歸し住民共は今まで匪賊の掠奪、暴行に苦しめられて居たが皇軍を迎へ歡喜してその業に就き全く杜絕してゐた特產物の搬出も漸く盛んになつて來た

古莊少將來連

軍部の重大なる使命を帶びてさきに來滿以來新京を始め約二週間に亙り打合せ旁々滿洲各地を視察中であつた陸軍參謀本部總務部長古莊幹郎少將はその任務も旣に終へて愈々歸國の途につくべく二十一日午前八時大連驛着列車にて副官步兵大尉堀場一雄氏を帶同來連一旦星の家に入り午前十時滿鐵を訪問後時半滿洲館における滿鐵の招宴に列したが午後三時半目下來連中の多門中將と星の家に會談の豫定で廿二日午前十時出帆ばいかる丸にて歸國の筈である

蒙和大辭典完成
十六年間に亘る苦心

【東京特電二十一日發】陸軍の蒙古通故鈴江少佐の遺業を繼ぎ下永少佐が蒙和大辭典を編纂中であつたが遂にこれを完成近く印刷に附する段取りになつた、十六年間に亘る大苦心の勞作で內容は二千頁に亘るもの、蒙古語のほか滿洲語、藏語西藏語にいたるまで詳細に說明を附してある、この大辭典こそ世界の學界に充分誇り得るもので陸軍では鼻高々である

旅大訪問の 多門將軍
忠靈塔に參拜し 三間房苦戰の追憶談

二十日夜來連した多門中將は二十一日午前八時四十分高木副官、從卒一名を從へ滿鐵差廻しの自動車でヤマトホテルを出發、大連忠靈塔に訣別のため晴れの凱旋に際し旅大官民に向ひ塵一つ見えぬ淸らかな參道を高木副官と只二人靜かに步を運び塔內に入り護國の礎となつた幾多の勇士の英靈に訣別の禮拜をなしたが、その時本社寫眞部の山口記者が

「私は昨年冬三間房の激戰に從軍させて頂いたものですが當時は色々と御世話になりました」

と挨拶すれば、將軍は「オ、然うか」と輕く頷きチチハル攻擊の最激戰であつた三間房の苦戰を偲び「實際あの時の戰鬪は今回の事變中でも一番苦しかつたれ、あの嚴寒の中で將兵共はよくあれだけ闘へたもので私はツクヅク部下の忠誠、勇敢を感謝して居る、君等もあの時は隨分辛らかつたらうな」

と鬼將軍の綽名に似ぬ溫和な風丰の將軍は優しい言葉を記者に與へた後、澄み渡つた朝空にクッキリ浮ぶ忠靈塔を振り仰いだが更に破顏一笑

「僕が昂々溪附近で夜自動車で突走つてゐたとき駈けつけて窓ガラスをトン〳〵ノックして一緒に乘せて行つて吳れと悲鳴を擧げてゐた記者君があつた、あれは君ぢやなかつたのかな」

と輕い諧謔に居合せた記者連を笑はせ、靜かに步を運び「今朝は實に氣持のよい朝だ」と機嫌よく再び自動車に搭乘、それより大連神社に向ひ神官の先導で神前に玉串を捧げて參拜し用意の記念帳に「昭和七年十二月二十一日第〇〇團長多門二郞」と記念署名をなした後直に大連驛に向ひ午前九時二十五分發列車にて旅順へ向つた

『皆お大事に』 傷病兵を見舞ふ
旅順官民を招待挨拶

武勳輝く多門第〇團長は高木副官その他の隨員を帶同して二十一日午前十一時旅順驛着、ホームは安藤要塞司令官、林警務局長を始め在旅官民並に各學校生徒、諸團體婦人團數百名をもつて埋められた將軍は下車とともに一々擧手の禮をなしつゝ貴賓室に引返すや出迎への人一同は怒濤の如き萬歲を三唱した、多門中將は直に旅順衞戍病院に傷病兵を見舞ひ矢澤院長、磯部關東軍軍醫正より經過を聽取、傷病兵一人々々に頭を下げ「皆お大事に」と聲をかけそれより白玉山納骨祠に參拜して親く英靈を弔ひ十一時五十分ヤマトホテルに赴き正午から在旅官民の主なるもの十餘名を招じ午餐會を催し午後自動車で大連に向つた、なほ多門將軍は衞戍病院見舞に對し見舞金金一封を贈つた(寫眞は忠靈塔參拜と旅順衞戍病院で)

大連署員歸る

匪賊大討伐のため貔子窩方面へ出動中の石井大連署長以下署員〇〇名は二十一日午後四時四十五分列車で歸還することゝなつた

伏見姉妹を 松竹が引き拔き
スター爭奪戰白熱化

【大阪特電二十一日發】日活が四社協定を無視して松竹より伊達里子を引拔いたのに憤慨して松竹側が挑戰したスター爭奪戰は愈々白熱化し、松竹側は千惠藏、夏川、伏見姉妹の大物總さらひを發表し果然デマが亂れ飛び、その間千惠藏は日活本社へ電報を以て松竹入り云々を否定する等京都の撮影所は大騷ぎを演じつゝある矢先、松竹側では六車修氏が二十日曉の如く日活の伏見直江、信子姉妹の引つこ拔きに成功した、同時に日活に寢返つた伊達里子に契約不履行に基く損害賠償の訴訟を提起し假處分として家具を差押へた【寫眞は伏見姉妹】

銘仙が影を潛め 高級品全盛時代
インフレボーナス景氣の大連

インフレーション、物價騰貴はもう今では世間の常識となつて金から物への移動傾向は全消費者階級に著るしくみられるところであるが、ナス景氣の歲末大連には俄に激增した購買力は例年にみない景氣で市中商店を喜ばしてゐる、三千圓の景品付が可成り買氣を唆つてゐることは否めないが飛び立つて賣行のふえたのは吳服物だ、吳服物は高級品が飛ぶやうに賣れる三十圓の紋パレス、二十四、五圓以上の綸子及び錦紗等おそろしい一番賣り易い價格物である、之が飛んで捌けて行くが、こんなことは五年來なかつたことだと吳服店の方で驚ろき面喰つた態だ、中には高級品品薄となつて內地問屋に注文するにも年內には間に合はず嬉しいやうな迷惑なやうなかこつてゐるが、何處の店でも「インフレーションで來年から値上りします」との宣傳がかなり利いたものらしい「當店だけは安値の時仕入れましたから正札を更へません」で何處の店でも賣つてゐるが事實は何處の店でも昨年末あつたやうな三圓の銘仙なんか影も見られない、たま〳〵あつても品の見違へな人絹ものだ、ところが商況は一年前九百八十圓、綿百九十八圓前後で昨年安値の時代に比べて倍にはなつてゐるが先は氣迷ひだ、消費者側には先高の徹底したこの頃は市況氣迷ひで商人は仕入れを見合せて、ストックの捌けをみて北叟笑んでゐる「來年から高くなりますから今の內に買つておきませう」と夫君のボーナス袋を擽つて行く女心を誰か知る

猩紅熱流行
注意のビラ配布

今秋から冬にかけて兒童の猩紅熱が猛烈に流行し十一月末日までに實に百六十六名の多數發見してなり今後ます〳〵猖獗の兆があるので大連署衞生係では「子供さんある家庭へ警告す」と題する注意ビラを印刷、二十一日市內各小學校幼稚園及び各家庭へ配布し大いに市民の注意を喚起するところあつた、卽ち大連署管內における本年一月から十一月三十日までの患者中年齡別に見ると二歲八名、三歲五名、四歲一七名、五歲十五名、六歲二十名、七歲二十一名、八歲十名、九歲十名で四歲から七、八歲までの兒童が一番罹り易い傳染病である、之がなつた豫防方法に就き衞生係では猩紅熱は患者から直接又は間接に傳染するものであるから食前には必ず手指を洗ふ習慣をつけること、起床、歸宅、食前、就床の際は忘れないやうにうがひすること又室內は常に淸潔にし患者の見舞は絕對に遠慮する必要がある、豫防注射をするか豫防藥を咽頭に塗ると效果がある

檢番のホール 廿四日に開業

大連檢番事務所ダンスホールは豫定より一日遲れて來る二十三日內外共に工事完成するので同夜約三百名を招待し盛大な披露宴を催し二十四日から營業を開始することゝなつた

賣上五十萬圓を突破し 三千圓一本を追加
景氣のよい日滿賣出し

ボーナス一巡と共に市中の歲末氣分は愈々高潮し商店街も俄然活況を呈し、戰前その例を見ない殷盛さであるが輸入組合の日滿合同景品付大賣出し參加商店五百四十八店總動員のサービスで日々尻上りの好況を見せ最初の豫定賣上高五十萬圓は早くも二十日を以て突破した、この調子で行くと期間中最少限度七十萬圓突破は確實と見て大賣出事務所ではその善後策につき寄々協議しつゝあつたがこの際更にお客への特別サービスとして特等三千圓一本以下その賣上高に應じて千圓、五百圓等八等迄夫々籤數を增加しお客さんの興味をそゝることゝなつた

景氣はなほるか?

外交はどうなる? 政治はどうなる? の三問題について五來、服部、米田三博士共著の現代新年號の書籍大附錄! 一刻も早く御讀あれ!

本年掉尾のサービスを行ふことに決定し廿一日午後大連署に增籤認可申請を行ふことゝなつた、なほ抽籤券の引換は二十日より三十一日までまた明春四日より七日まで羽衣町大連輸入組合、連鎖街京極通角、信濃町市場事務所、伊勢町浪速町角熊井洋行跡、山縣通市場事務所、聖德街三丁目角、沙河口市場事務所、中央通勸商場前にて行ふことゝなつた

映畵檢閱の 總勘定
カット米突數

大連署映畵檢閱係で取扱つた一九三二年一月から十一月までの映畵檢閱數は九千二百八十四卷、フィルムの長さ二百十四萬七千六百十四メートルで昨年中のそれに比較すれば十二月分を含まずして旣に卷數で二千百四十六卷フィルムの長さ四十二萬七千九百十七メートルの增加を示し流行トーキー全盛時代だけに映畵作製數が素晴らしくふえてゐることを物語つてゐるが、このうちエロ、ファッショ、風俗壞亂、思想的等々の理由でカットされた數は日本物二十二件、外國物四十五件合計フィルム數二千四百六十三メートルである、外國物のカットは主としてエロとグロそれに續いて賭博物であるが日本物の八〇パーセントまでは思想的なものが占めてをりファッショ日本の世相を物語る面白い統計である

銃砲火藥の 取締違反
卽決せず送局

市內吉野町二〇番地銃砲火藥店山縣通商會では山縣通商會公司代表者相馬幸三郞氏所持の火藥類讓受許可證の期間が滿了無效となつてゐるを知りながら十一月三十日ダイナマイト四貫八百匁と導火線五十尺を無許可讓受したことが發覺し銃砲火藥取締規則第三十四條の違反として大連署保安係から告發された司法係眞光即決部長は二十一日日滿商會代表者今村眞一氏を召喚取調べることゝなつてゐる同事件はさきに銃砲火藥取締規則の條文疑義から無罪の判決あつた山田銃砲店の密輸銃砲賣事件も同樣、地方法院の公判に廻れば當然無罪となるべき事實で司法係では卽決處分とせず一件書類を送局する模樣である

年賀郵便 忽ち殺到
五割增加豫想

遞信局の年賀郵便特別取扱は二十日より開始されたが大連に於ける第一日二十日の差出取扱狀況は中央局四萬一千五百五十通で前年に比し一萬五百通の激增を示し河口局は四千八百通で三千七百五十通の增加である、この豫想で行くと年內に七百五十萬通に達する見込で昨年に比し總計五割增加の豫想であると

糸魚川大火

【糸魚川廿一日發】新潟縣糸魚川町秋葉神社附近より二十一日午前二時頃出火し午前八時迄に延燒約三百戶に達し糸魚川驛は午前六時四十分燒失し死傷者も相當ある見込である

驛舍も全燒

【東京二十一日發】鐵道公報に依れば糸魚川驛本屋並びに官舍は午前六時四十分より三十分にして全燒列車不通となつたが午前九時十分より上り線のみ開通した

五百戶燒失

【糸魚川廿一日發】糸魚川町大火は五百戶を燒失して午前九時半鎭火した、死傷者は無き模樣である

柳澤家不幸

マンチュリア・デーリーニウス編輯長柳澤柳太郞氏長男賢一君(九歲)はかねて大連醫院に入院療養中であつたが廿一日午前三時二十分遂に永眠した、時節がら正式の葬儀を略し廿二日午後三時から同院屍室に於て告別式を行ふ由花環その他の供物一切は遠慮されたいさ

船舶に注意

本月廿六日より來年三月十五日迄大連灣北及び西防波堤入口を流氷防止のため圓材にて閉鎖する

天氣予報

二十二日
南西の風曇雨雲模樣
後晴

各地溫度　廿一日午前十一時

旅順	三	奉天	零下三
大連	三	新京	零下十一
營口	一		

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一三四圓三〇錢

子供の日記

▼…子供に日記をつけさせる……させるといふ言葉からして不愉快ぢやありませんか？自分からやる、自發的に書く、其處に短いものでも價値が出て來るのです、毎日きまつた事柄を、きまつたスペースの中にはめこんで行く、其處に何の興味がありませう、あの溌剌とした絶えず新しいものを求めてやまない子供にとつて「何時に起きた。學校で何をした、何時にかへつた、お風呂へ入つて何時にねた」といつたやうな日記を毎日強いられるならば、結局は良習慣をうるどころか日記といふものに對する興味を全然失つてしまふでせう。

▼…子供の日記は自發的に書くやうなものでありたい、それには毎日事務的に書かせる必要はありません、四つ切の畫用紙か相當厚みのあるけいの入つてゐない紙をとぢ合はせ、表紙も子供自ら描いて日曜日や祭日や、お正月、クリスマス、自分の誕生日など子供の生活の豐富な日の記録を或は文章で、或は繪で、時には漫畫や切紙細工であらはす事もよいでせう。

▼…さうして教師や親たちはそのよき指導者となり獎勵者となりしらずしらずの間に子供の生活をよりよきに導くべきでせう。

坊ちゃんや嬢ちゃんの襟巻つきのお帽子

防寒用・スケート用に相應しい

＝彭城庫子先生の考案＝

日増しに寒くなるこれからの防寒用或はスケート用として可愛い坊ちゃんと嬢ちゃんの襟巻付の帽子を滿鐵播磨町家事講習所の彭城庫子先生に考案して頂きました、坊ちゃん用は紺色のビーハイブ並糸四オンス、嬢ちゃんのは白四オンス桔梗紫二オンス（共にビーハイブ並糸）あれば十分です、もつとも色はお好みによつて變へてもよく日本毛糸を用ゐてもかまひません、編み殘りやといた糸をお持ちでしたらわざ〳〵求めなくてもそれを利用されたら經濟でせう。編棒はどちらも二號の竹棒組とカギ棒、とぢ針各一本を用意します

【男兒用】（十二歳標準）先づ百の目を作りスヱーター編みで三寸五分程編み、次に全體を六等分して表からばかり（つまり一往復に）一つづゝ六目減らし、減らしはじめから一寸編んだら全部の目を二目づゝ一しよにして表と裏から二回に縮めて糸をとめます、次に兩側を綴ぢつけて輪にし二つに折つて片側の前を二十四目、後を八目殘して目を拾ひ、ガーター編で眞直に二寸編み、次は一つ減して二山、次に一山に一つづゝ五回減し次に二山に一つづゝ四回減してあとは一寸おきに一つづゝ減して段々狹くし目を拾つたところから一尺四寸の所まで編んだらとめます、もう一方の側も同樣にします、出來たら天井を縮め、かくしぼたんにかぶせる樣にカギ棒で短編に圓く編んだものを天井にとぢつけると出來上ります

【女兒用】（十歳前後標準）桔梗紫の毛糸で七十六目を立てガーター二山を編んだら次の段は白三つ、色糸三つ、白三つ、色糸三つと順々に色を變へ一山に一つづゝ糸にずらして四山作つたら今度は反對に一山づゝづらして三山作り再び桔梗糸に變へて二山あみます、今度はメリヤス編にかへて編みはじめから三寸五分のところで兩端に五つづゝ新たに目を作り五分まつ直に編みます、次に白糸とかへてメリヤス編で男兒用の減し目と同樣にして編みあげ、作り目から先をとぢ合せます、別に白糸で目を二十作りスウエーター編で眞直に三尺二寸編み上げます、その兩端を縮め毛糸玉をつけます。これを少してあつた部分へとぢつけます、天井にも毛糸玉をつけますとこれで出來上ります（寫眞は出來上り）

ご念の入った草履の流行

お嬢ちゃんには矢張ボクリ

迎春に相應しい履物

▼…新春を迎へるに相應しいお履物——お草履の話はやはりフエルトが斷然履物界を壓倒してゐます、表は疊の方が經濟的なところから疊表か一般に喜ばれますが、お正月の訪問着やその他の晴着にはお召物と履物の色の調和がとりやすい布表の草履の方が和かな感じを出して相應しいでせう、今年の布表の特徴はわな地（綿）にギヤザー（襞）を調子よくとり入れてつぎ合はせたものが全盛、模樣としては元祿模樣の傾きが多くこれまでは殿方や婦人の衣裳に、帶に、ネクタイに、襟に、草履にと滿洲國旗そのまゝを取入れられてゐましたがこれも飽かれ氣味で今年はこの滿洲國旗の五色から全く離れて自由な五色を配色して滿洲國旗の味を出したところに變つた行き方を示してゐます、金、銀絲、山まゆ絲が衣服界を風靡してゐると同樣に履物界にも金、銀が際立つて用ゐられます、それにビロード式の模樣を浮かせたものが新しいところ

▼…色調としては澁い鼠茶系統が派手やかな色や地味な色が配合されて澁いうちにも落つきを見せ老、中、若の際をつけてゐます草履の高さは一體に低くなつた傾向で五分厚位のところです、そして低い草履にフアインゴムを用ゐて身長を高く見せやうといふ念の入つた流行です

▼…鼻緒は大きく從來通り耳とりのものが今年も相變らず流行してゐますが、ビロード二色を撚つたものが嶄新といふわけです、模樣は花模樣よりも縞や元祿式で金、銀糸を自由に使用しビロードを浮き出させたものが全盛、お値段は布表フエルト重ねで一圓五十錢から二圓三十錢、疊表は二圓五十錢から五圓、雪溶けの折りの履き物としてはキルクに銀鼠を塗つたもので足型に從つて拵へ履き心地よく出來たキングはいかがでせう、お値段は三圓八十錢

▼…振袖衣裳を喜ぶお嬢さんの履き物は昔ながらの朱塗に畦緒のカツポリが相應しいでせうお値段は一圓三十錢から二圓五十錢、また金通の草履も恰好でせうお値段は一圓三十錢から一圓五十錢どころ（山内履物店調）

家庭顧問

冬になつて神經痛でなやむ廿五の青年

【問】二十五歳の青年、數年前から神經痛をわづらひ毎年冬になるとひどく方々がいたみます先日ある人からいたむ時にはアスピリンを飲んだらよいと聞きましたが眞實でせうか、他に何かよい療法がありましたら御教示願ひます（熊岳城一愛讀者）

不攝生な生活は神經痛の大敵です

唐澤準吉

【答】醫學上には神經痛の症狀は認めますがさういふ名稱の病氣はありません、といふのは神經痛といふ病氣が別にあるのでなくて他に傳染病があつたり、中毒症狀、新陳代謝の障害、機械的障害、ロイマチス性障害、感冒性障害等の原因があつてそのために知覺神經に發作的に疼痛を覺えるのですだから根本的になほさうと思つたら專門醫に詳しくしらべて貰つてその原因をつきとめその原因を無くしさへすれば神經痛はひとりでになくなります昨今のひどい寒氣、急激な濕度の變化、酒、煙草其他不攝生な生活は神經痛の大敵です一般に局部をあたゝめ、新陳代謝を活潑にすることは有効です、感冒性障害やロイマチス性のものはアスピリンを飲んでなほる場合もありますが、但しあまりつゞけて服用しますと心臟を弱くしたりしますから二三日つゞけて見て効果がなければやめたがよいでせう。

同情週間義金

▲金三十圓水井四郎▲二十五圓（へ淡月、花丸）▲金二十圓大和染料株式會社▲金十五圓西廣場日本基督教會▲金十圓宛K生、朱春山、藤本力藏、村井隆治、石川治郎、山口峰（有田吉本）▲金五圓宛孫子傑、甲斐九十九、張樹林、福田松之助、八丁靜子、安偉川▲三圓宛森井鶴次郎、内藤彦三郎、荒木伊平、王有林、川端商店、伊藤善一、伊藤長之助、呂寅亭、▲金二圓宛李子鐸、吳喆山、薛振祥、小沼きん子、曲樂亭、石川萬次郎、鎌谷政道、王煥臣、楊樹芬、廣海捨藏▲金一圓宛張香閣、徐憲齋、周惠臣、富永樂之助、泉柳次郎、竹下商店、岸上つる、渡邊洋行、若木徳滿、柄澤やな、佐藤菊子、韓奉庭、貞永恭江、中地龜太郎、山口勳、伊藤正彦、福田淑子、塚田京子▲金四圓四十錢小口一〇

小計金二百五十六圓四十錢也

精悍眉宇に漲る九州健兒隊

歡呼裡に勇躍の第一歩

【安東】十九日午前五時五分、降りしきる夜來の氷雨を衝いて驀進して來た軍用第一列車は精悍さを眉宇に漲らし祖國の生命線滿洲へ勇躍の第一歩を踏む薩肥の精鋭〇〇〇〇名を滿載して滑るが如く安東驛に到着した、瞬間湧き上る萬歳の鯨波、冷雨にけぶる國境の天地はたゞすさまじい歡呼の怒濤に化した、曉方の寒氣を物ともせず躍はれ感激に打振ふ小國旗の嵐と赤誠から迸る萬歳と軍國日本を表徴する勇ましい軍歌はホームと車窓に交驩され男も女も老も若きも迎ふる市民、迎へらるゝ將兵皆渾然たる祖國愛の坩堝にとかされる感激のシーン、たすき姿甲斐々々しい各婦人會員、遊南兩地の紅裙連、女給群は市民會、熊本、大分鹿兒島縣人會からの慰問の酒、莨燒、おでん、飴湯、味噌汁などの接待に歡迎の人波を潜つてホームを飽け廻り馴れぬ酷寒の滿洲野に花々しく活躍せんとする九州男子を心からもてなして凛ぐましいほどの働き振りである、斯て午前六時四十分引つゞき第二列車が進入して來れば歡迎の人波はドッと崩れて又も歡聲の包圍をつゞけ宛然たる驛頭軍國繪卷を現出する有樣である

新鋭部隊歡迎に安東市民の熱誠

驛頭では炊出し騷ぎ

【安東】安東驛頭は十九日未明より軍用列車を待ちうける在鄕軍人修養團、各婦人團體青年團各學校生徒兒童をはじめ市民約二千名餘を以て埋められたが市民會から贈る味噌汁の製造場所に充てられた驛三等待合室は十八日朝から釜、大釜、石油罐などを準備し煉瓦を並べた間に炭を盛つて爐を急造し汁を温めるのに轉手古舞をなし、また輸送連絡と辨當給與準備に十八日は一睡も出來なかつた安東兵站支部の笠森支部長以下は目の廻るやうな繁忙さで安東守備隊から數名の應援を求め一切の處置を遺憾なからしめ安東郵便局も臨時出張所を設け局員は出征將兵の爲め頻る斡旋に努めてゐた

坂本、松田兩將軍

幕僚と共に安東通過

【安東】第一列車から引つゞいて午後二時五分發の第五列車は何等の支障なく豫定通り發着したが、第三列車には堂々たる體軀の坂本〇團長及び松田〇團長以下幕僚搭乘し熱誠溢るゝ市民の歡迎に擧手の禮を以て應へつゝ樓上貴賓室に少憩官民有志、新聞關係者に挨拶を交した後再び乘車北上した

で〇〇〇〇名、同四時三十八分で〇〇〇名、五時五十二分で〇〇〇〇名、八時四十分で〇〇〇名通過〇〇方面に向つたが、驛頭は在鄕軍人、婦人會を始め小學生各種團體、一般有志等多數送迎のため參集し、辨當湯茶煙草菓子等を贈つて遠來の勇士を心からねぎらひ旭りを示し、萬歲の聲は本溪湖の市中を搖がす程の盛大さであつた

交替部隊通過

【本溪湖】〇〇部隊の交替部隊は十九日午後一時十三分本溪湖驛着の列車で松田〇團長以下〇〇〇〇名が通過し、更に午後二時十九分

町尻侍從武官

【四平街】聖旨を奉體し在滿各地の將兵に傳達の爲め過般來滿した町尻侍從武官は十八日午後四時列車にて當地林憲兵分隊長、山岸地方事務所長、佐藤在鄕軍人分會長、飯島警察署長等を首め各團體、官衙、銀行、會社代表並に青訓生徒、一般有志の出迎へ裡に四洮鐵路經由來四、直に自動車にて鐵道東守備隊兵營に至り、隊員一同整列の上嚴かな聖旨傳達式が擧行され、林憲兵分隊長其他に種々御下問があり終つて再び自動車にて搭乘驛ホームに到着驛長室に小憩の後折柄プラットホームに雲集した熱誠溢るゝ前記市民達の見送り裡に六時十五分發列車にて公主嶺に赴かれた

欒法章が村長に小銃彈提供强要

一發二十錢換算現金で

【錦縣】開原縣下に橫行する匪首欒法章は最近又復勢力を恢復し八道泃子古城子新邊等一帶に蟠居し部下二百餘を指揮しつゝあり十六日部下に命じて附近各村長に對し小銃彈の提出を强要したが若し彈丸無き村落は一發を二十錢に換算し現金を納入すべしと脅迫してゐる、威嚇された部落と要求額は左の如し

荒地要子村一萬發、葉家堡子五千發、松樹泃一萬發、八棵樹一萬五千發、陳家堡子一萬五千發、五家堡子五千發、石柱子一萬發

高山部隊の物凄い激戰

挾擊を受けて

【安東】安東より出動した奉天〇〇〇隊高山部隊は十八日午前十時奉兒山に於て約四百の賊團と衝突激戰中突如右側高地より約千五百の有力な賊團現れ挾擊をうけたが寡少の兵力を以て物凄き奮戰をつゞけ遂に敵に多大の損害を與へ西北方に潰走せしめた、この戰鬪に於て我軍は重傷一名、輕傷六名を出した、同地方一帶は十八日夜から降雨となり降雪に變じ惡路隊

成田曹長出動

【本溪湖】本溪湖〇〇隊成田曹長以下〇〇〇名の精銳は〇〇指揮官に隨し某方面に十八日午後三時四十分の列車にて出動した出動に際し野坂〇〇隊長は出動部隊を營舍前に集め先に〇〇方面に向つた僚友の情況並に今般出動の目的を詳細に報知し「邦國々權擁護のため將又良民本位のため帝國軍人の本分を盡し奮つて此の重大任務を遂行し赫々たる偉勳を樹て歸隊する樣切に待つ」と熱情溢るゝ訓戒を與へた、之に對し成田曹長は「國家の干城として飽くまで重任を果し〇〇〇の〇を提げて歸ります」と堅く誓ひ凛ぐましき情景を演じた、斯くて營門を後に威風堂々各種團體並に有志多數の見送りを受けて一同元氣よく出動した

峻なるため行動を惱まされつゝあるが掃匪陣中にある將兵は敵の殲滅を期し意氣天を衝く有樣である

公安隊出動

【本溪湖】本溪湖公安隊〇〇〇名は小林指導官に引率せられ十八日午前八時〇〇〇方面に出動した

『憔悴の民を實惠に濟ふ』

故于沖漢氏追悼會に鄭孝胥氏の悲痛な弔辭

【新京】故于沖漢氏の追悼會は滿洲國政府主催の下に新京高安講堂に於て開催されたが鄭國務總理は建國以來東奔西走滿洲國政府の爲めに盡力した于氏を失つてあたかも片腕を取られた如く悲痛なる面持で左の如く弔辭を朗讀した

維大同元年十二月二十日　滿洲國鄭孝胥愼みて時差の奠を整へ再稽首して故監察院長于沖漢の靈を祭る、嗚呼悲しい哉位を譬へ必ず仁政を基とす此故に君の擧師に設け今日に器くす、悲中より來る、昔者之を聞く淑氏の道は必ず德行を先ず、鄕國の法は亂世に抱き憔悴の民を實惠に濟ふ、兇鋒毒焔の內にありて而して埜々を玷けず、獸跡鳥跡の叢遊んで而して徐に時の定まるを待つ、蒼天過を悔ひ一度撥亂反正の機を啓けば卽ち毅然として遲疑する處なく潛龍淵にあり卽はち風與雲起の運にあへば卽ち身を振つて艱危を辭せず、以て神器を舊京に復して以て邦基を平治に肇む更始維新民を大同に覩はしめ改弦轍人を公忠に努めしむ皆名が德によらざるはなし、又君が功によらざるはなし、あ悲しい哉、今や卽はち沒す水を挹して淚を思ひ空しく流芳を欽ず案を採り藥を勸め竽に帝鄕を望む、誠にして享あらば神それ來り受けよ

村上浪六大快著 大石内藏助

荒木陸相も大激賞の名著（四六判三百數十頁）を講談俱樂部新年號の讀者全部に『大畵伯傑作色紙六枚』と共に進呈するので大評判です。誰方もお早くお求めあれ。

五龍背溫泉ボーリング成功

熱湯晝夜二百五十石湧出

【五龍背】昨年來五龍背溫泉五龍閣の擴張計畫としてボーリング決行の結果五龍閣に近接せる個所に新溫泉湧出を見るに至つた、溫度も高く一晝夜二百五十石以上の湧出を見たるため從來梢々低溫の非難ありし同溫泉が冬季嚴寒の際も多少冷まして使用する程度に高溫となりたるため非常に投宿客に喜ばれて居り近時客足も多くなつた加ふるに滿洲事變後永らく不安とされて居つた安東線も今回の匪賊大討伐に依り治安も恢復され同館としては防備完成のため、通路に鐵扉を設け客室窓橺に鐵柵を用ひる等十二分の用意をしたる事も今では無用のものとなつたが失れ丈け一層不時の災厄に備へられ好評である同地毎年冬季休暇には入湯客で滿員となつてゐたのが本年から又々多數の越年客の殺到すること〻期待されて居る

暮れの安東に疱瘡發生

【安東】年末を控へて安東に疱瘡が流行、十九日は二名出た、患者は皆大人で例年に比し惡性のものだと云はれてゐる、尙ほ今後も相當流行の模樣なので安東署でも一般の注意を促し豫防注射を施行することゝなつた

籠拔け詐欺漢逮捕さる

【安東】九月から十月にかけて安東警察署を利用し安義數箇所の商店より品物を取り寄せ巧妙なる籠拔け詐欺を働いた不逞漢が十七日午前十一時犯人の自宅で逮捕された、犯人は市內三番通四丁目三番地居住の竹內茂(二七)で贓品の處分から足がつき發覺したもので十七日安東署志賀刑事に踏込まれ難なく逮捕された、被害者は中原吳服店百圓餘、菊屋洋品店百圓餘、條酒店約百圓、新義州居住鮮人より百圓合計五百餘圓であるが餘罪ある見込みで嚴重取調中

小學校バザー

【本溪湖】本溪湖小學校のバザーは十八日午前十時より開催されたが、快晴と暖氣に惠まれて參觀者も非常に多く場內に陳列された兒童の手工品及び手藝品にも頗る優秀品多く一般入場者の眼を惹いてゐた尙ほ委託販賣の洋品類文房具菓子果物等は市價より遙かに廉價にて賣行きも相當多額に達してゐた

四平街署の年末特別警戒

【四平街】四平街警察署では事變以來當市の治安維持の爲め全力を傾注して警備に任じ大過なく今日に至つてゐるが年の瀨も押し迫り犯罪發生に絕好の機會なので之を未然に防止する爲め、更に二十日より飯島警察署長以下總動員にて特別警戒に當り、絕對無事故の標準に向つて邁進すると

草野副領事歸朝

【吉林】吉林領事館草野副領事は十三日附を以て賜暇歸朝を命ぜられ其の後任として山東省濟南總領事館白山分館書記生町田萬次郎氏が着任する事に決定した尙草野氏の出發は町田書記生の着任を待つて事務引繼ぎする事になつて居るが其期未だ未定で有る

新京夜話

喫茶店新橋といふのが日本橋通品川洋行の前に出來た、氣分のよい處だとあつて相當賑やかだが、そこに最近朝鮮大邱からシャンが漂着した▲歐文もよし邦文もよしといふタイピスト型、ダンス大好きよまではよいが私とても溫和いでせうハハ……▲春美私の本名よとつけ〳〵開けッパなしの女だが彼女の裏面にはトテモ凄い物語が織られてるんですッテ▲膝迄の短い防寒外套を着て三人、四人歲暮の街頭を漫步してるスマートな女群像をよく見受けるやうにまで新京が變化した、それでも未だこのダンサーの姿は新京人には珍しがられてゐる▲某カフエーでの早耳、女給を膝の上に乘せて僕は五百圓の月給を貰つてる〇〇圖の課長だよ、だが今度三百五十圓に減俸されて輕動だ▲どうせ〇〇圖は役人の洪水だ、減俸輕動もよいが何れは近く首だらう誰がオッテやるかの洪水だ、首だ、首だ、デモオレばかりぢやないんだよ、矢張大洪水だよ――

寫眞◇殊勳の宮本先遣隊滿洲里入城（十二月六日夜）

第二回水災賑濟彩票中彩號碼

右將中彩號碼列下自大同元年十二月二十二日起在各地代賣所（限得彩金未滿參百圓者）及滿洲中央銀行各地總分支行（限得彩金在參百圓以上者）憑彩票兌付得彩金

大同元年十二月十六日　滿洲國財政部

頭彩　貳萬圓（1）
41091

附彩　得頭彩號數之前後號數
五百圓（2）
41090
41092

二彩　五千圓（2）
46108
145953

附彩　得二彩號數之前後號數
壹百圓（4）
46107
46109
145952
145954

三彩　壹千圓（6）
2038
49809
50722
84175
90753
95181

附彩　得三彩號數之前後號數
五拾圓（12）
2037
2039
49808
49810
50721
50723
84174
84176
90752
90754
95180
95182

四彩　參百圓（15）
637
18957
19487
44754
45262
65955
85703
87781
92328
101239
102480
106113
113114
127668
137282

五彩　壹百圓（46）
9219
9230
17436
20598
23633
29140
34283
40491
41316
41563
46949
47172
47954
52930
53394
54773
57155
579[illegible]
62125
62611
63186
64570
65688
65859
76895
79839
81450
82646
88125
92417
94398
94694
97636
100785
103964
106006
107353
109088
112641
116736
119852
122306
123778
125520
129153
144465

六彩　參拾圓（150）
1957
2032
2188
2308
2491
2655
3438
3451
3951
4482
……
145606
148993

七彩　拾圓（350）
557
657
835
1020
1049
1128
……

八彩　五圓（1000）
458
602
730
747
981
1002
1096
1180
1206
1213
1475
1578
……

末彩　壹圓
14999

與頭彩末字相同者　1字

國難日本刀 (191)

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼(十七)

が――

つゞいて走り出さうとした者も、急に拍子ぬけがしたやうに、立止つてしまつた。そして

「なかしいぞ」

「ウム、たつた一人だ」

「いや、背なかに何かおぶつてゐる」

「武士らしい」

「さうかも知れぬ」

「すると、黒船とゐだてんか?」

「われ／＼に氣がつかぬのかな?」

「いや、あの二人ではない」

「それにしては、ひどく平氣すぎる。妙に悠々とやつて來るが……何者だらう?」

誰も疑問の眼をもつて、人影を注視したのだつた。

と、

「待てッ」

まつ先に走り出した、鐵砲の彌鳴つた。

人影は立ち止まる。

二三人驅て行つた。

瓏吉を背負つた武士は、彌八の白刃を睨んで、

「何ですか?」

「だ、だれだ? 何處から來た?」

といつた。その落着いた聲音が彌八の胸にずんと應へた。彼はちよつとあわてゝ、

「あなたは浪士隊の御仁、それでは……」

といひかけると、

「なにッ」

彌八はさういつたが、少なくも相手の態度に鋒鋩をくじかれた。何となくかまへた白刃の遣り場を失つて、それを背後にかくした。

(敵ではない)

同時に、武士の樣子と――いなそれよりも、彼の背に顔を伏せてゐる者に氣がついたのだ。

「あッ、ゐだてん……」

「さうです。瓏吉殿です」

「誰ぢや?」

「名乘るのは、お許しねがひたい」

と武士はいつた。そして、

「瓏吉殿をお渡ししたい。正氣を失つてゐるが、命にかゝはる負傷はない。わたくしも介抱をしてやまませんで、どうかあなた方の手で……」

四五人、武士を取卷いて、

「御身は誰方か?」

それに答へず、

「清次殿は、ぶびんな事をしました。敵彈に、一命を落しました。では、瓏吉殿を……」

「さういふあなたは?」

「どうして瓏吉をお救ひになつたのぢや?」

浪士隊の人々は、疑惑を感じた。敵か味方か? 幕府筋の者か、それとも、自分たちと志を同じくする者か、何故單身あの城廓内に入つてゐて、さうして瓏吉を助けて來たのか――すべてを聞きたい。彼の口から聞かねばならぬ。

「勿論、わたくしはあの中に居つて、凡その事を存じて居ります。が、お話をする時期ではない。姓名も許して貰ひたい」

「なぜ? お名乘り願ひたい」

武士は委細かまはずおのれの言葉をつゞけた。

「あなた方とわたしくと、立場が違ふ。從つて道も違ふ。あなた方にはあなた方の、わたくしにはわたくしの使命――が、究極は、日本のため、日本民族のため、少なくもわたくしの考へです。御安心下さい。では瓏吉殿を、瓏吉とも、ゆつくり話したいのですが、後日にゆづるほかはないのです。よろしく傳へて下さい」

誰もだまつた。

彌八は眠れる瓏吉を抱きおろした。

「さらば……」

武士は別れを告げた。誰も止めることが出來なかつた。啞然として、そのうしろ姿を見送つた。

彼は、上月弓之助だつた。

佳夕畫

大連映畫界　正月番組　各館全部決る

大連映畫界の初春興行番組は既報の如く續々と發表され乍ら本編りプロの發表を躊りつゝあるが大連署の映畫檢閲受付締切のため十九日各館から一齊にプロが提出され [illegible] り第一週は森静子の挨拶及び舞踊阪妻映畫「情熱地獄」森靜子主演「夢の花嫁」と決定した、その他本紙既報以外の正月各館プロは左の如くで、帝國館は檢閲續が提出されてない

日活館 ▲第一週　日活現代劇特作品夏川靜江、佐藤美子主演「花の東京」千惠藏映畫「時代の鱗兒」▲第二週　メトロ特作品「類猿人ターザン」日活時代劇「朧兜七生祀」▲第三週　パ社作品「タッチ・ダウン」日活時代劇特作品大河内傳次郎主演「三萬兩五十三次」▲第四週　パ社特作品ハロルド・ロイド主演「ロイドの活動狂」▲第五週　メトロ特作品「街の野獸」▲第六週　メトロ特作品グレタ・ガルボ主演「間諜マタ・ハリ」

寶館 ▲第一週　河合映畫「大東京の屋根の下」同「加賀騒動」東活映畫「三國一刀流」松竹映畫「春は來れり」▲第二週　河合映畫「勢力富五郎」同「複雜な裏面」前後籌帝キネ映畫「戀の花」日活映畫「第三の接吻」▲第三週　河合映畫「永遠の母」「曉の復讐」東活映畫「助太刀妻戀坂」小澤プロ作品「掏摸の家」

中央映畫館 ▲第一週　松竹蒲田特作池田義信監督栗島澄子主演「聖なる乳房」下加茂作品林長二郎主演「鶴五郎格子」▲第二週　松竹現代劇清水宏監督川崎弘子主演「暴風帶」右太衛門映畫「風雲元祿史」なほ第三週は未定であるが、松竹の大作品「忠臣藏」を封切するものと見られてゐる

噂話

森静子はお母さんと二人きりで來連するので大連だけのマネージャーが要るといふことになり▲我も我もと自薦候補者が忽ち殺到し映畫館の事務所を賑やかしてゐる▲中央映畫館の安田支配人室(三階)に毎夜の如く映畫人が集まつて遊び場所とするために▲今度映畫人のために娯樂道場を設けることゝなり▲試合種目は碁、將棋、かるた、行軍將棋、六百拳、麻雀、ピヨン／＼、投球盤、輪投、ピンポン、トランプ、丼目並べ▲試合規定は絶對に金錢財物をかけること嚴禁を徹底的に勵行する▲日活館は松之助の十周年追悼興行としてけふから目玉の松ちやん「忠臣藏大會」

本社特選　新棋戰(其八)

先六段 △飯塚勘一郎
平手 六段 ▲石原勇吉

【圖は三四飛迄の局面】

飯塚氏持駒金歩歩歩

▲三三歩　△四四飛
▲同　歩　△五三銀
▲四三玉　△六二角成
▲三九飛　△五九歩
▲四九角　△四八金
▲二七角成

【土居八段講評】石原君は三三歩と打つては敵に四四飛と切られや、全滅の形となるから此處は三三銀と打つて [illegible]

滿洲日報

十九國委員會開會し一切『繼續』を決議
再開は來月十六日以前

【ジュネーヴ二十日發】十九國委員會は二十日午前十時三十五分を以て愈々開會された

【ジュネーヴ二十日發】本日の十九國委員會に於ける決定事項左の如し

一、**起草委員會は繼續せしむ**

一、**十九國委員會は日支兩國の交涉經過の報告を受くるため遲くとも一月十六日迄に再び會合する**

一、起草委員會はその間は十九國委員會議長と聯盟事務總長とに和解の努力を繼續せしむるも事務總長と議長の招きにより何日たりとも會合することあるべし

一、議長はベルギー代表イーマンス氏に故障ある限りスイス代表ヒユーベル氏これを代行す

【ジュネーヴ二十日發】十九國委員會は會議僅々三十五分の後午前十一時十分散會した

【ジュネーヴ二十日發】聯盟事務局で非公開で開會された十九國委員會は左の決議案を可決採擇して散會した

十九國委員會は一九三二年十二月九日臨時總會の決議により委囑された使命に準據し紛爭當事國間に和協を達成すべき基礎並に右の目的のために執らる可き手續を一般的に支持した一定の正文を起草した是等はこの決議草案及び理由陳述書の形式を執つたもので十九國委員會委員長並に事務總長を通じて兩當事國に通達された兩當事國は之に對して意見書を提出した從つて之に引續き行はる可き會談は相當時間を要す可く斯る事情のもとに於ては委員會は斯く重大なる問題につき協定に到達すべき努力を續けざるべからざることを認め如上會談の繼續を可能ならしめんがため委員會の會合を最長限一月十六日まで延期する事を以て得策なりと思惟するに至つた委員會は當事國間に會談が繼續される間前述の正文の內容を公表せざる事に決定した

期限制限を尊重して解決法の考慮期待
ヒ議長代理から聲明書

【ジュネーヴ二十日發】十九國委員會議長代理ヒユーベル氏は會議散會後左の聲明書を發した

一、決議案並に理由書に關する兩當事國の交涉は本質的にも長時間を要し且つ距離遠く電報の往復にも手間取るが、出來る限り聯盟規約の期限制限を尊重す

一、日支紛爭問題は聯盟自體に止まらず非加盟國も含み國際協調の根本原則に迄影響するものなれば凡有る努力を爲すを約束す

一、現在起草委員會の決議案につき大なる意見の相違あるも之は兩當事國の步み寄り得るものと確信す、右の失敗を避けんがため調停と交涉が必要なり、ここより十九國委員會は當事國の會談と關係各國の解決法考慮のため時間を與へるに決した、

來年一月十六日より遲からざる次の會議迄に兩當事國が調停を不可能ならしめざる如き方法を考慮せんことを期待す

松岡代表から聲明
內外記者團に對して

【ジュネーヴ二十日發】本年の會議終末に際し松岡代表は內外記者團に左の如き聲明を發した

日本代表部は十九國委員會議長ヒユーベル氏の發せる本日の宣言並びに右委員會が審議中なる非常に特殊なる性質を帶びる複雜なる問題に就き眞の建設的なる解決に進むべく決定されたることに依りて示されたるところの誠意ある希望に對し大なる價値を認めるものである、日本代表部は右問題が同時に國際組織の見地より重大意義を有することを自覺して居ることの事實こそ我代表部がジュネーヴに於て目下の仕事を成功さすべく努力し且日本の權利を確保しつゝ極東の平和と秩序を固め又聯盟の平和事業を強化せんと努めつゝある理由なのである されば日本は早急無思慮なる規約適用を以て聯盟自身を傷けることを常に避けんとして來た日本代表部はこの精神に於て明確なる解決に向ひ協同の努力を繼續せんとの希望を斷言する

ロンドン、パリを持廻る決議案
ド總長も持て餘す

【東京二十日發】起草委員會の決議案、理由書に對する日本の修正案に就いての折衝經過は二十日朝外務省に報告して來たがドラモンド、杉村兩氏の交涉は豫想外の進捗をして居り既にドラモンド氏からは理由書末項の滿洲現政權否認を仄めかす字句は削除差つかへ無きも其他の項目に於ては日本に讓步方を求めてゐる、然し日本は右の削除は當然で更に交涉委員會に關して

一、日支直接交涉主義を支持すること

二、右交涉委員會はリットン報告書の結論の部分を討議の基礎とせず日支兩國の意見書を併合審議すべし

との二方針を貫徹し事實上聯盟の如何なる機關も日支問題に關して最後の解決權を有せしめざることを主張してゐる、然し右はすこぶる重大案件であるからドラモンド總長一人の裁量で決定することも難かるべく、從つてロンドン、パリなどでそれぞれ協議をなす必要あり結局今年中に折合を見ることは事實上困難でこのまゝ明年に持越されることは明らかとなつた模樣である

日本の決意を印象づける
松岡全權、ド總長訪問

【ジュネーヴ二十日發】松岡全權は二十日午後五時ドラモンド氏を訪問し今日迄の奔走に鄭重な謝意を表明した後決議案に對する本國政府の詳細な意見は全部到着したが、帝國としては如何なる事態發生するもこの上一步も讓步し得ぬ旨重ねて強調し、ドラモンド氏の希望により支那と滿洲の近情說明後六時辭去した、右によりドラモンド總長は日本の決意を印象づけられ日本の主張の必然性に理解を深めたかに信ぜられ今後の總長の態度は餘程變化するものと豫想されてゐる

壽府放送順次

【東京二十一日發】今朝ジュネーヴの帝國代表部よりの電報によれば放送順次左の如く決定した

一、二十二日午前七時一分より十分迄「聯盟に於ける日支問題其後の結果」帝國代表部事務官横山正幸氏

一、七時十分より卅分迄「講演」帝國代表部首席松岡洋右氏

御下賜金
社會事業團へ

【東京二十日發】畏き邊りでは全國社會事業團體中文部省二、司法省四、拓務省四等の各團體を始め內務省十數團體合計二十餘種の優良社會事業團體に對し二十三日一團體約三千圓宛の事業御補助金を賜はることゝなつた、何當日は年末多忙の折柄一木宮相より各團體に電報を以て聖旨を傳達する筈

多門將軍凱旋　二十日夜大連驛にて

聯盟の根本的誤謬を一蹴して東洋に歸れ
滿洲國政府の勸告動機

滿洲國政府が日本政府に對し聯盟脫退の勸告をなさんとするにいたつた重大な動機に關し外交部に於ては左の如き見解を持つてゐる、卽ち聯盟は新國家の動的事態を先入主的に無視し日とともに前進しつゝある國家の動向を關知せず只過去の舊形にも等しきリットン報告書の誤れる觀念に基いて、漸進しつゝある滿洲國の國家的進展を阻止せんとしつゝあり更に滿洲問題の解決は現在存在する新國家に對し如何に善處すべきかゞ重大ポイントなるに拘らず**聯盟は過去の問題たる九・一八事件に一切の問題を溯及せしめてこれを解決せんとしてゐる**とし、茲において**現在を解決せんとする東洋の主張と過去を解決せんとする聯盟の主張とは究局において到底一致點を發見し得ざる**ものなりとしてゐる、しかして政府部內における有力なる觀察は聯盟は既に東洋問題を解決するに全くその力を失ひたるもので從つて現實に起れる世界が纏繼せざるところのこの一大歷史的轉換の時代に直面する勇氣の活眼を有せざることが明確にされたとし聯盟にして最早かゝる機構としての力を失ひたる以上**東洋問題が重大なる生活の糧である日滿兩國にとつては敢然として東洋に歸る**べきで何等聯盟に希望をかくべきではないとしてゐるがこの至當にして鞏固なる民族的アッピールは今や前進しつゝある滿洲國內に湧然と擡頭してゐる【新京電話】

武名中外に轟く多門將軍凱旋
旅大官民へ訣別のため來連
霜凍る驛頭の感激

昨秋九月滿洲事變勃發と同時に當時の駐劄地遼陽を急遽出動以來一ケ年有餘長春吉林の兵匪討伐續いて賊將馬占山の率ゆる舊東北軍兵匪に對し疾風迅雷の如き皇軍の武威を示し續いて錦州攻擊に參加更にハルビン事件においては國際都市を背後に頼る有利な陣地に據る丁超、李杜軍をして掠奪暴行を常とする彼等にもその暇を與へず擊退し不安のハルビンを危地より救ひその後吉林一帶の兵匪討伐から今回の三角地帶討伐に參加幾多の功績を殘し全滿は勿論中外にその勇名を轟かせ鬼將軍の異名を持つ第〇〇團長多門二郞中將は今度原隊へ凱旋することゝなり副官高木大尉帶同二十日午後七時五十分大連着「はと」號で旅大關係官民に訣別のため來連した、これより先驛頭には林滿鐵總裁、山西理事、小川市長、永井民政署長、森本高等法院長、石井大連警察署長等を始め在郷軍人會、中小學生その他各團體一般市民約數百名が埋め列車到着と同時に「多門閣下」萬歲の歡呼裡にプラットフォームに降り立つた多門中將は出迎者と挨拶をなした後、稲川驛長の先導で多數出迎者の中を一々擧手の禮を以つて答禮しつゝ驛頭差廻しの自動車に林總裁と同乘直に遼東ホテルに入つた

武勳を語る
昂然たる凱旋將軍

多門中將は途中まで出迎への記者に語る

今度約二年目に內地に歸還することになつたので旅順には部下の部隊が駐剳し大連では部下が居ると同時に戰死者始め戰傷病者その他

部隊の出入 毎に幾多兩市の官民諸氏から非常な御好意と御世話になり、又我國民としての種々なる御後援に對して親しく御禮と御別れの言葉を申上げたいと思ひやつて來ました、今回の事變に於ては私が最も苦戰をしたのは馬占山攻擊と、ハルビン攻擊で何れも私の身心共に精根を盡した所であり又それだけに深い興味と滿足を感ずるものです、錦州攻略に於ては中央突破の奇拔な作戰を以て部下にも非常な苦しい訓練を與へて一夜の中に攻略せんと之に當つたのに何の手應へもなく潰走されたのには甚だ落膽した、一體支那人は今度の孫炳文にしてもあれだけ文書其他で國家のため身血を注ぎこれに當ると宣言しつゝあつたのが一旦我軍の攻擊に會つては忽ち部下三千をも引連れて潮の引く如く逃走すると云ふことがよくも出來るものと思ふ、日本人の如きも

政治に於て 外交に於て正直一途の行き方は何うかと思ふ一般に大事をなす人は平素寧ろ間の拔けた樣に見られてゐる場合が多いではないか、掃匪に於ても今回の東邊道、三角地帶の討伐における如く先づ攻めて武威を示す他面所謂政治工作の序として宣撫員の活動により皇軍の如何に秩序あり正義を重ずるかを示し更に之等討伐に滿洲國軍も行動を共にせしめてゐるここは滿洲國軍の秩序確立のため非常によい影響を與へてゐる滿洲の治安が全く回復するのは私の見るところ今後五ケ年を要すると思ふ、その時はこの全滿も內地を旅行するが如く平穩とならう

國際聯盟に 於ける我松岡全權の活動はその背後に命を捨てゝかゝる人間の強さを有する六千萬國民の強い一致力が控へてゐる故あれまでに強硬であり得る、故にこれに對しては滿洲に對しては命を賭すべき何物も持つてゐぬ他の外國が對抗し得べき道理がないではないか只併し國際間の關係は特に圓滿に行かしめる樣努力せねばなるまい

旅順部隊凱旋

三角地帶討伐に於て皇軍の武威を遺憾なく發揮し僅か旬日にしてその武力工作の大體を終了した我天野〇〇團部隊の一部〇〇〇名は大孤山入城と共に交代することゝなり十九日早朝折柄の吹雪を冒し、遠藤大尉引率の下に一晝夜の强行軍にて二十日午前城子疃に出で、一方升尾大尉の率ゆる〇〇名と落合ひ午後三時發列車にて出發午後八時十五分金州着官民多數の出迎へを受け金州着、遠藤大尉の率ゆる部隊は直に奉天に向ひ升尾大尉以下の部隊は同八時二十分大連驛に折柄多門將軍歡迎の多數市民の萬歲裡に凱旋し陸軍兵站部支部で一同夕食を攝り再び同九時十五分發列車にて森本地方法院長以下多數の盛大な見送りを受け旅順へ凱旋した

米籾關稅延長
定例閣議決定

【東京二十日發】政府は二十日の閣議で米穀法第一條の規定に依り米及び籾の輸入稅增加の件中改正の件を決定したが右は本年十月末日を以て米及び籾の輸入に對する一石二圓の關稅附加の期限が滿了するので現在の米價並びに米の需給狀態に鑑み更に一ケ年之れを延長せんとするものである從つて現在の輸入稅は昭和八年十月末日まで繼續される事になつた

樺山伯と交換に米使節來か
來春聖路加病院落成式を機に

【東京特電二十日發】本日外務省に入りたる情報によれば來春五月築地聖路加病院落成式に際しアメリカ一流の名士を招待し所謂日米親善の實を擧げんとする計畫があるがこれに對しペリイ提督の曾孫にあたるゼイムス・ウルフ・ペリイ氏をはじめ米國一流の法律家ジョージ・ウイツカアシャム氏其他數名の大先輩が渡日することに內定したとのことである、これは來春一月日米親善運動のため渡米する樺山愛輔伯との交換的使節と見られてゐる、これらの一行は渡日を機會に滿洲全體を十分に研究調査するものゝ如くである

露支通商條約
支那側が締結交涉
團匪金支拂を條件

【南京二十日發】官邊につき確聞するに國民政府は露支通商上緊急を要するものあるため露支不可侵條約に先だち露支通商條約を締結すべく目下交涉中であると、國民政府はその條件として一九二四年以前の團匪賠償金をロシアに支拂ふに決した

不可侵條約假調印否認
ソウエート代表

【ジュネーヴ二十日發】ジュネーヴにおいてリトヴイノフ氏と顏惠慶代表との間に露支不可侵條約の假調印が行はれたとの說が一部に流布されたが、ジュネーヴのソウエート代表側では右浮說を否認し斯かる事實なしと發表した

勅選議員補充

【東京廿一日發】政府は現在貴族院勅選議員缺員四名中二名を取敢ず補充任命する方針で現內閣書記官長柴田善三郞、大藏次官黑田英雄の兩氏を來る二十三日の閣議で決定し他の二名は山內一次氏の樞密顧問官正式任命後において小山法相、堀切法制局長官等が補充任命される模樣である

小協商聯盟を以て三國が共同戰線
ユ、チ、ル三國で組織

【ベルグラード二十日發】イタリー、ユーゴースラビヤ間に於ける紛爭を機として十八日よりチエツコのベネシユ外相を中心にベルグラードに開會中のユーゴースラビヤ、ルーマニヤ、チエツコの小協商國會議は審議三日の後三國は互に共同戰線を張つて國際政局に處するため國際聯盟に倣ひ小協商聯盟とも稱すべき機構を設置する事に決した右機構の大綱左の如し

一、協商國間に於ける國際協力を促進するためユーゴースラビヤ、ルーマニヤ及びチエツコ三國の外相を以て常設理事會を組織す右理事會は少くとも一年三回會議を開く

一、別に常設事務局を設置して小協商各國間並びに其の他中歐各國間における政治的經濟的協力政策の遂行を期し該政策の統一を圖る

一、一般國際軍縮會議の再開と共に小協商各國互ひに共同行動に出る

戰債不拂決議

【ベルグラード二十日發】ベルグラードに開會中のユーゴースラビヤ、チエツコ及ルーマニアの三小國協商會議は二十日の會議に於て獨逸が賠償金の支拂を再開する迄戰債支拂を爲さゞる旨決議した

選擧法改正の無料郵便問題

【東京二十日發】閣議散會後南遞相は居殘つて山本內相と會見し法制審議會の答申に依る選擧法改正に關聯する無料郵便物二回送附は事務的立場より反對なる旨述べ法案作成上考慮されたしと要求した

松谷代議士
國民同盟に入る

【東京二十日發】東京六區選出無產黨代議士松谷與二郞氏は執行委員會で協議の結果安達氏の國民同盟に加盟することとなつた

各國代表退壽

【ジュネーヴ二十日發】日支問題が愈々明年に持越されることに決定したので各國代表部は十九國委員會を終つた卽日午後二時パリ行午後四時ベルリン行の列車で當地を去ることになつた

山之內一次氏

【東京二十一日發】貴族院議員正四位勳一等山之內一次氏は十一月初め[illegible]切開手術を受けて以來鐵道病院に入院加療中のところ二十一日午後一時三十五分遂に逝去した、享年六十七

社說

多門中將の凱旋

實戰の功勞　治安の基礎

武名赫々たる我多門中將は、今回原隊に凱旋する事となりたるにより、旅順大連の官民軍隊に袂別の目的を以て二十日來連した。二十一日正午旅順にて、夜は大連にて官民を招待して挨拶を陳べ、二十二日午前九時北行の筈である。昨年事變勃發以來、我滿洲人が多門中將の名を聞く事の如何に多かりしかを思へば、其功績の如何に多大であるかを知ることが出來る。同時に吾々在滿邦人の感ずる親しみの情も本庄中將と相並ぶものである。

◇

思ふに我多門中將は昨年九月事變勃發と同時に駐劄地遼陽より、取る物も取りあへず出動したのであつたが、今日に至る一年餘りを全然戰陣中に起居し、常に實戰の衝に當つて、今日治安の功を見るに至らしめたのである。先づ吉林の兵匪討伐から馬占山軍の潰滅、錦州攻擊、ハルビンに操りたる丁超、李杜軍の驅逐、更に吉林一帶の兵匪討伐から、今回の三角地帶掃匪に至るまで、常に寡兵を以て衆敵に當り、しかも疾風迅雷的の作戰行動に、敵に一溜りも許さずして之れを潰散らした。されば其功績の偉大なのが稱讚さるゝと同時に、其戰法の潤達なのが世人の注意を惹いた。是れ鬼將軍と云はれ、滿洲住民の畢つて敬親の念を抱く所以である。

◇

つらく昨年以來の狀況を顧みるに、滿洲の事情は今にして追想するも尙悚然肌に粟するを禁ぜざるものがある。敵は我軍に十數倍するの多數であつた。一朝方策を誤まらば、皇軍並に在滿邦人の全部は、其生死を知るべからざるに至つたのである。此時に方りて關東軍司令部の苦衷は察すべきであるが、實戰部隊の責任たるや亦頗る重大であるは云ふまでもない。幸に多門中將の如き英傑あり、作戰宜しきを得て各地に轉戰し、寡を以てよく衆を制するを得た。

◇

時局の進展するに及びて、我兵力は稍增加するを得たけれども、その活動範圍は廣くなつた。更に內部の叛軍あり、兵匪に對する外間よりの使嗾援助あり、氣候風土は我軍隊の熟せざる所一般民情も亦計り知る可らざるものがある。此間に處する我軍の勞苦尋常ならざるは勿論である。此等の實地に於ける多大の障礙を突破してあれだけの功績を舉げ、其責任を完全以上に竭した多門中將は誠に武門の典型と稱するに餘りある。

◇

抑も滿洲國は王道を立國の精神として出來上つたのであるから、王道に適應する政治を着々建設して行かねばならぬ。それには治安の恢復維持が、何よりも大切である。又國際聯盟方面でも種々の議論はあるが、結局治安の維持が出來て良政さへ施行さるゝならば、歐米の樣な遠方に如何なる議論あつても意とするに足らぬ。畢竟滿洲の治安維持が、我國理想の實現、東洋和平の基礎を爲すものである。我多門中將は此の基礎工事完成の爲めに働いた軍隊の、現地工作主腦部の一人である。以て將軍の此事件の上に於ける地位を察す可きである。而して將軍が實地に臨んで着々皇軍の計畫を實行して誤る所なかつた爲に、國論の歸趨を指導するに貢獻する所少くなかつた。要するに今次事件に於ける皇軍赫々の功績は國民多方面の綜合努力に由るは勿論であるが、殊に皇軍平素の物心兩方面に於ける訓練の賜である。而して此訓練を實地に施用せる現地皇軍の功勞を稱せねばならぬ。而して此の現地皇軍を指揮して赫々の武名を馳せた我多門中將の如きは其の勳勞の最も推すべきものであるは云ふまでもない。

◇

今や滿洲の治安略固まりたるに方り、中將其重任を終りて原隊に凱旋せんとする。中將としては、帝國軍の爲めに働くに於ては、何處に在るも同樣ではあるが、吾人在滿同胞としては、今や事件以來其名聲を聞き慣れた將軍を送るに方りて惜別の情自ら禁ずる能はざるものがある。將軍幸に微意の存する所を酌まれ茲に聊か無辭を陳れて其功を頌し其勞に謝する所以である。將軍國の爲めに相變らず貢獻されんことを望む。

明春、國民大會で憲法議決準備

三中全會議で可決

各省委員制を廢し省長復活

【南京二十一日發】抗日を目標とし擧國一致を標榜せる孫科の集中國力挽救亡案は二十日南京に開かれた第三次中央全體會議にて修正通過を見た、同案は「政務委員會廢止」等を含み中央入りを策する孫科派の畫策として注目されてゐる、內容左の通りである

內政問題

人材を集め外侮を防ぎ一切の內戰根絕の爲め左記各項を實施す

一、政府は人民の自由を保證し不法干涉を禁じ濫りに逮捕監禁すべからず

二、各地に政務委員會を設け現存のものは必要なくなり次第廢止す

三、地方政治は當該機關に依るべく臨時機關又は個人の示威的命令に依り行政系統を紊すべからず

四、中央より政治視察員を派し地方人の疾苦を調查報告せしめ此の報告對策を公表し輿論に問ふ

憲政の準備

一、民族の全力量を集中し最短期間に建國大綱に則り地方自治工作を進め憲政開始の準備を爲す

二、明年三月國民大會を開き憲法を議決し公布期を決す

三、立法院は速に憲法草案を作り國民研究せしむ

……省長制に改むる決議通過しその細目は中央政治會議で決定すること

關東廳特別會計豫算

新規要求經費の內容

【東京特電二十日發】昭和八年度關東廳特別會計豫算は拓務、大藏係行審議中のところ二二五、八六四七九二圓と決定せるもの、如く、而して新規要求の內容を仄聞するに大體左の如く決定せる模樣である（單位圓）

一、上層氣象觀測並に四平街觀測所設置に要する經費　四七、〇八〇

二、小學校學級增加に要する經費　五一、五七〇

三、鹽業試驗所設置に要する經費　四八、九九九

四、專賣事業に要する經費　四六四、六四五

五、郵便電信電話事業に關する經費　三七四、四九七

（內譯）

通信機關の增置　一八、三三〇

爲替貯金事務增加　一六、五六二

小包郵便事務增加　六四、三五四

電信事務增加　四三、三一九

振替貯金口座所管廳支所設置　三四、七〇七

電話加入者增加及び線路機械增加　一一九、五五七

汽車遞送料の增加　七七、六六八

六、海務局專屬店支局設置に要する經費　一三、一三六

七、公債利子支拂其他に要する經費　九六、九〇七

八、恩給賞擔の增加に要する經費　一三、七七〇

九、經營土木に關する經費　四二六、〇二三

一〇、電信電話營繕に要する經費　六四四、六五八

一一、地方費補助に要する經費　一、〇〇〇、〇〇〇

一二、滿洲事件に關する經費　三、二二六、六四三

右合計六百四十八萬四千五百三十二圓の增加となるべしと、然れども前年度實行豫算額にして當然增又は改增、改減等あるため結局昭和八年度の關東廳特別會計歲入、歲出總額は前記の如くなるもこれを經常、臨時に大別すれば左の如し

▲歲入

經常部	一六、三二〇、七三四
臨時部	九、五四四、〇五八
補充金	五、〇〇〇、〇〇〇
公債基金	三、二二六、六四三
前年度剩餘金繰入	九五七、二四四
其他	三六〇、一七一
合計	二五、八六四、七九二

▲歲出

經常部	一七、六一六、六九二
臨時部	八、二四八、一〇〇
合計	二五、八六四、七九二

市が鮮銀から六十萬圓借入れ

東拓の借入金を償還

大連市役所では市營住宅建築の際東洋拓殖株式會社より借用した舊債償還の殘金六十萬圓を九月三十日限り償還する事になつてゐたが既報の通り右償還財源に充つべき簡易保險積立金の借入が遲延し豫定の如く償還出來なかつた爲め東拓會社では三度利息の值上げを要求して來たので市役所では十九日招集した市參事會の同意を得二十日……

大同元年を顧る

（3）

露は事實上滿洲國承認

聯盟における活動

ロシアとの間においては、滿洲國としては、その關係、日本に次ぐ密接なものあり、建國以來十ケ月間において、概して好望を期待し得る狀態にあるといひ得る。

ロシア政府は、滿洲國を正式に承認するには至らないが、既に事實上の承認を與へたに等しい狀態に在る、ハルビン總領事スラウツキー、東支鐵道副理事クヅネツオフの兩氏は、四月本國政府の訓令により、滿洲國が新に任命した東支鐵道督辦李紹庚氏を訪問して、モスクワ政府は、李督辦の就任を承認する旨を傳達して敬意を表し次いで六月一日以來、ハルビンにおいて露滿兩當局間に交涉の結果ロシアはロシア領內における滿洲國領事の駐在を容認し、同時にブラゴエスチエンスクに在つた支那政府の任命せる領事が、滿洲國亂を企てつゝあつたので、これを追放するとともに、ハバロフスク、滿洲里、チタにおける各領事をも追放して、これに代ふるに滿洲國領事をもつてせんことを申込んだ。滿洲國においてはこの申入れを承認し、ロシア駐哈總領事スラウツキー氏を、正式にロシアの駐滿洲國代表として認むることに決定し兩國間に交換公文をもつてその旨を通告し、相互に同意を表するところあつた。

×

然るに滿洲國は、七月八日濱江八區埠頭をロシアより回收する旨の聲明を發し、即日これに對して、駐哈ロシア總領事スラウツキー氏より文書をもつて嚴重抗議を提出し、同時にス總領事は、本問題の解決をみるまで、露滿間における一切の外交々涉を中止する旨を通告したことから、露滿關係に變化を來したがハルビン北滿特派員處における露滿間の交涉によつて、同問題は東支鐵道內部の事項なることをロシアも認め、ロシアの抗議の非を容認すると共に、公文をもつて陳謝し、日露滿解決を見るに及び、問題は露滿關係に何等……ならずして解決した

×

こゝにおいてロシアは、露領內のブラゴエスチエンスク……滿洲里、ハバロフスク、チタ……ルフネウヂンスクに滿洲國領事館設置を認めたので、滿洲國は、謝外交總長の名をもつて十月十七日滿洲國領事館設置を發し、取敢ずブラゴエスチエンスクにこれを開設すべく……して曹鴻壽氏、同副領事津滿氏を任命し、兩氏は……日出發赴任の途についた。最近露支間に國交恢復の基本協定の成立を見た、露滿關係に變化を來すとも一般に考へられてゐるの問題は滿洲國側にお……

大連民政署會長會議

第二日議事

大連民政署の會長會議第二日目二十日は午前九時より開會、前日に引き續き早速注意事項に入り

殖產關係

一、自給肥料貯藏法の改善並に增殖獎勵に關する件

二、蔬菜の優良品種普及に關する件

三、漁業許可證並漁業鑑札に關する件

四、蠶業獎勵に關する件

五、種牡馬種付に關する件

六、養豚養鷄業の獎勵に關する件

七、水溝地隙利用に關する件

八、放牧取締に關する件

徵稅關係

一、地租、自家用酒稅及土地貸下料取締め方に關する件

豫算關係

一、豫算編成に關する件

二、隨意契約に關する件

三、追加更正豫算及流用等の時期に關する件

四、銀價變動の影響を受くる豫算に關する件

に就きそれぐ係主任より注意あり尙ほ會內の現況に關し

一、戶口增減の狀況

二、前年に比し著しく變化を來したる事項

三、特に施設改善を要すると思料せらるゝ事項

四、會民の經濟狀況

等に關し各會長の意見を徵し午後一時三十分閉會した

八ツ當り相　五十行以內　中傷は許さず　投書歡迎

尻曲生にお答へ

日滿商店合同大賣出し事務所

◇日滿商店合同大賣出し加盟店の一部商店が贈品券の差上げ方に不親切の點ありとて詳細御注意を頂きました事を厚く御禮を申上げます。

◇當賣出し會の內容から申上げますと御買上金壹圓也每に贈品券一枚を差上げる定めになつて居りますが特に特價品、おつとめ品、或はどうしても是以上サービスが出來ないと云ふ特殊商品に對しては贈品券を差上げて居ない店もあると存じます。

◇其の場合には必ず商品の種類を明記して店頭に表示する樣注意致して居りますが不注意から表示方法を怠つたり徹底せぬ樣な方法を執る店がございましたなら御迷惑と存じますが抽象的でなく具體的に、店名その他お心附の點をお知らせ願度切望致します。

◇當方から充分に注意して皆樣の御滿足を得らるゝやうに努めたいと存じて居ります。

◇なほ賣出し事務所は萬全を期するために日々視察員を巡回せしめ各加盟店の營業ぶり、サービスの良否等について周到な注意を拂つて調査致して居りますが何分にも加盟店五百四十餘に達し全市に散在せる關係上徹底しない點も多々ある事と存じます。

◇故に今後共一層の御注意を御願客樣と事務所と加盟店と協力一致して最善の努力を拂ひ本賣出し會の趣旨を徹底せしめると共に大連市中の日滿小賣商の營業振りが幾分にても改善さるゝなれば此の上もないと存じます、何卒變らざる御愛顧をお願ひ致します。

錢鈔市場牽制に證據金引上げ

大藏省理財局で內定

【東京二十日發】圓爲替……役割を演じてゐる大連マ……トの投機取引調査に赴いて……本事務官が歸東した爲め……財局は其の報告を基礎と……考究せる結果左の如き方……ことに內定した

一、當分證據金引上げに……騰貴を牽制する

一、相場の最低最高限度……範圍を逸脫する時は……命ずることも考へられ……り其必要を認めぬので……法のみに止め……

城內配給の給水塔

新京で新設

……急激なる人口の增加によ……の給水狀態は今夏以來……ろでは一日二回の斷水を……がかれて……の給水も望み少くなつて……に鑑み市政公署では城內の……給すべき給水塔を新設し……二十五日に落成する運び……

少額通貨を滿洲內で急鑄

ブ市支那領事引揚ぐ

武藤大使を實業部總長出迎

三陵祭典執行

海龍軸巖縣長

滿鐵監事會

滿博協贊會

商議組織を決定

奉天省公署秘書長

石本總務部長

人事

市況

株式

當市保合

內地變らず

特產

大豆軟調

賣物多く

錢鈔

嫌氣投げに鈔票續落

商品

綿糸弱保合

奧地市況

市場電報

◇結核療養所訪問記◇(その二)

波、靜かなる須磨の浦に
月見山療養所を訪ふ

院長太田仁平治先生は「良薬こそ病者の太陽なり」と語る、此處に又復「サンテ」絶讚の聲、いよ／＼高し……

×

近畿に於ける「結核療養所」として、最古の歴史を誇る「月見山病院」は神戸市の西、兵庫電車「月見山停留所」の前にある宏壯な建物がそれである。前に渺茫たる茅渟海を望み、後に鉢伏、鐵拐の峻峰を負ひ、紀淡海峡を流れ來る黒潮が、海水を溫め、冬なほ溫く四時晝夜共に氣候の急變なく、呼吸器病者の天恵の療養地である。しかも本病院の設備は最新の設計になり内容、外觀共に堂々たるものである。院長太田先生は臨床醫界に令名ある專門家、副醫の醫員又篤學の士揃ひである。初冬の一日筆者はこの有名な「月見山療養所」を訪れた。そして親切そうな看護婦さんの案内で、應接室に通されて待つ間程なく、院長がお見へになつた。『ヤア、お待たせ致しました、寒くなつたので患者に感冒の注意をして居たので……』と、廻診の手間取られた事を斷わられながら、ソファーに腰をおろされる、會話下手の筆者がバットに火をつけてモヂ／＼して居ると、先生は溫顔に微笑をたゝへられながら話し初められた。

「マツ君にお聞かせしたいのは、「サンテ」が大變な成績で、月見山療養所擧げて「サンテ」禮讃者になつた事だよ」

全國の結核療養所を巡つて結核治療薬「サンテ」の効果を伺つて居る筆者は、又此處に、面談第一にこんな喜ばしい「サンテ」禮讃のお言葉を聞いて思はず膝を進めて拜聽した。

×

『自分はかつて君の社が斯界に率先して呼吸器病界の權威、小田俊三博士を擁し「衞生相談所」を起された時、快哉を叫びながら「製薬會社の眞摯な社會奉仕だ、これが我國の製薬界の一進歩だ」と他人事ながら喜んで居たんだ、どうだいなか／＼うるさい問題が來るだらう……』先生はこう問ひかけられた。

『イヤ、お蔭樣で全國の皆樣から御利用を受けて、幸とお役に立つて困ります、同業者からは「一文の儲けにもならないのに……」と陰口を聞きますが、當社の信念は「衞生についてのよき御相談相手」これだけが製薬會社のせめてもの社會奉仕である、との考へより他意は御座いませんのです』

『イヤ結構、結構、金が人生の總てにあらずだよ、自分は藤澤好雄博士に依つて「サンテ」が創見されて君の社から發賣せられるとスグ使つて見たんだよ、そしてその効果を見出す迄に「參天堂株式會社の製品だ、キツトいゝ」と云ふ自信を持つて居た、果せる哉、結果は驚くべきものだ、この入院患者に「サンテ」を處方して自分が確認した効果を擧げて見やう』

自信あり氣な先生の口からどんな吉報が飛び出すやら、筆者は煙草も消して耳を澄ませた。

×

『「サンテ」の効果は第一に結核病者が一番陥り易く、救ひ難い、食慾不振をメキ／＼と恢復させる事だ、「あんなに召上つていゝのですか」と看護婦が私の所に聞きに來る程、食慾が進むんだ、それから第二に解熱だね、一日中病床にある患者達は、一寸する事もなしに熱を計つては隨分と氣にするものでね、こんな面白い話があるんだ、猛烈な不眠症の患者があつてね、毎晩、焦れば焦る程眠れないで夜明け前にウト／＼と眠るんだ、それで目が醒めるとサア大變、昨夜は眠れなかつたから今朝は熱が出て居るに違ひないと、心配して體溫計を脇にはさむと案の定、卅八度台の熱だ、この人のなんか一つの暗示熱とも云ふべきだね、自分は「サンテ」を處方して默つて患者の熱型を見て居ると、四五日經つて不眠の朝でも熱が無くなつて來たんだ、患者が喜んでね「先生この平熱を何とかして續けたいものです」つて大喜びさ、それからはズッと平熱が續いてね、次第に神經がおさまるにつれて不眠症も治り、結核の方は勿論グン／＼よくなつて、程なく喜んで退院して故郷へ歸つて行つたよ、この位に薬が効いて呉れると醫者も樂だね

熱のほかに患者が苦しめられるのは、咳嗽、喀痰、盜汗、下痢、頭痛、倦怠感等だが「サンテ」は唯一劑で總てを解決して行くんだから大したものだ、自分は在來の結核治療薬が到底「サンテ」に及ばない事を斷定して憚らないね』

熱心に語られる先生の溫顔は、心持ち引きしまつて紅潮して居た。次の話を待つ筆者に……

×

『醫者と云ふものは病氣の的確な判定、治療、豫後を見るだけのもので、それ以上の者ではない、どんな偉大な醫者であつても藥劑なしに病氣を治し得るものでないのだから、醫者の手腕、藥劑の効果、清澄な空氣、豐富な榮養食、これでこそ肺病の全治は保證されるんだ、それが本當の事なんだ』

ハッキリと先生は斷言せられる、經驗の豐富な實地臨床家としての先生のお話は尊い。

冬の陽は海に沈んで、紫色の黄昏があたりを包んで來た。神戸中央繁華街の灯が夢の樣にぼやけて鈍く光り出した、長居をお詫びして腰を上げる筆者に、

『お互に全國二千七百餘萬の結核患者の爲に大いに働こう、結核患者たちは、同胞でありながら、世人の白眼の下に引きづられる樣に生きて居るんだ、その人達を救ふのは、吾々醫師とそして、君の社の「サンテ」なんだ大いに頑張らう……』やさしくも力強い先生のこのお言葉に、筆者は「その信念で働きます」とお答へして、夜の町に出た。

全國の官公私立の大病院、結核療養所で續々採用され、醫界の注目の焦點となつて居る新計醫家用「サンテ」は一〇〇瓦、二五〇瓦、五〇〇瓦の三種があり、大阪市東區北濱一丁目、參天堂株式會社學術部(振替三三五七番)で發賣せられて居る。

お化粧の常識　十三

お化粧の要領

◇團十郎は流石に豪かつた

市川猿之助丈

團十郎の三十年祭と云ふので東京には其關係方面に種々と記念の催しがあり、今更に其豪かつた事が思ひ出され又語られましたのですが、確かに劇の方面に於ける大天才だつたに相違ありません。劇と云へば當然扮裝術、即ち化粧術も其一部に成つて居る譯ですから、今お求めに任せて何かお化粧の話しを致すに就け、右團十郎が化粧に於ても亦如何に一家の見識を持して居たかを少し申上げて見ませう。唯時間が有りませんからホンノ大體だけですが、さて右團十郎が

『素人方の化粧に就いて私の考へだけを申上げませう』

と前置して云つて居りますには—一顏の廣い仁は白粉をつけるのに成るべく薄くするが宜しいので、濃いと尚更目立つて不可ません。…踊ッ子等がよく行りますが目尻に紅の筋が入つて居るのですから、紅を入れても濡手拭でそれをポーツと太くぼかして置くが宜ふございます。鼻の高過ぎるのは白粉を淡くすべきで、低いのを高く見せやうとするには紅を濡手拭の端へチヨツとつけてそれで鼻柱の兩側を拭いて置くのが一番です。併し白粉を眞中へ濃くつけて鼻道を付けるなどはよくありません。他と同じ樣にして置いて兩側を少し赤味にして置けば澤山です。……頰の白粉は割合に淡い方が引立つもの、餘り白いと

顏が死んで

生々した處がなくなります、と云つて白粉を淡くする譯にも行きませんから頰から眼の緣へかけ薄りと赤くぼかすのが宜うございます。さて塗立てる普通の順はまづ首筋へ白粉をつけることで、之は云ふまでもありませんが長保をさせやうと云ふには油を薄く引く方が大丈夫です。そこに頸から顏が塗れたら刷毛で叩いて水眉刷毛を使つてそれから又刷毛で叩いて乾かすのですが、どんな脂ッ氣のない人でも鼻頭だけは何うしても脂の出るもので長い間には白粉が兎角剝げ易うございますから、これを直すには時々刷毛で叩かなければ不可ませんが外には適當な防ぎやうがございませんな。云々……と云つて居るのですが、現在へ持つて來ても之で間然する所は無いやうで、其儘に皆樣方の御參考に成るわけです。

含鉛白粉か、よし

が然し、之は何しろ何十年といふ昔の話し、白粉と云つても無鉛が有つたにしても極々まだ幼稚な時代、それを思ふと今は全く隔世の感ありで、無鉛なのは勿論の事全然身體に心配の無いチタニウムに特殊の成分を配劑したといふサーワ白粉の如きが發明されまして、健康的なばかりか之が化粧の效果に於ても當時のものとはてんで比較にならない、優れたものな事は皆樣も御承知の通りです。團十郎が云ふて居りますのは勿論煉白粉の事でせうが、サーワ白粉にしても特に襟等濃くするには當然サーワの白粉下を、それも少量を下に使ひます。一體此サーワの白粉といふのが極て明るく冴えて、化粧顏が生々と潑然するのが特質で、隨分濃く塗つても團十郎が心配して居ります樣な決して顏が死ぬと云ふ事がありません。論より證據寫眞を寫して見ると此關係は直ぐと分るのですが、兎も角も此サーワ白粉も先づ牡丹刷毛で抑へて乾かしてから水刷毛を掛けると、一層白粉が冴えてくるのも事實です。

團十郎は舞臺化粧ですら

成るべく自然に

と云ふのを格言としたのださうですが、薄化粧で既に實に美しく、實際自然なお化粧のできる此サーワ白粉が當時あつたとしたら團十郎は何んなに悅んだでせう？特に伸びが素晴しく、今もいふ冴える感じのある白粉ですから、生地からのやうにキレイに附いて、薄くは生地を透した感じで、顏色の宜しい方でしたら頰紅等は要らない譯です。

それに化粧保ちが又素敵によろしく、矢張團十郎が心配して居りますやうな剝げ易いといふ事が無く、美しい儘で驚く程も永保ちするのですから愈々重寶する譯。

又顏を立體的に生かすといふ意味にしても、此サーワ白粉には同じ系統の頰紅も、口紅もそれから眉墨も勿論揃つて居ります上に、第一白粉としても煉、固煉、水、粉、クリーム白粉等一通りの外に新規に

固形白粉といふ

便利な白粉も出來て居り、例の色白粉も白以外に肌色、濃肌色、それに新肌色といふやうな種類がありますから、お顏の色次第で此中の二種を併用なされば、鼻を高くも眼を大きくも、團十郎が云つて居る通りに、全く自然に上品に好きなお化粧がなされる譯です。

下劑
一般便秘常習性
便秘小兒便秘新劑
無味無臭
習慣性なく副作用なし
ラキサトール
本劑の排便作用は極めて自然的にして通常六乃至十時間後に來り、排便後爽快感あり。
適應症
塩野義商店
結核
疾患
注射新劑
ヤトコニン
注射による結核治療劑として
適應症
塩野義商店
明治ミルク
母乳代用内外第一品
明治コナミルク
明治製菓株式會社
光學堂眼鏡店
頭痛にノーシン
實効散
風邪から肺炎に
眼科
安富醫院
澤之鶴
藤井商店
重富醫院
ミツワ石鹸
顔面と肌膚と毛髪の
御歳暮の御贈答に好適の實用品
特に作用が緩和で除垢力が強く
洗流して後に石鹸分を殘さない
程良く溶けて泡沫立ち豊に肌膚を整へ、
邦人の整容美髪に最も適當してゐます。
Mitsuwa Soap
ミツワ石鹸
本舗 東京 丸見屋商店
かぜねつにキメ確かな
アンチピリン丸
味の素
美味いがよし
お國異へば
料理も變る
變る嗜好に
變らぬ調味
宮内省御用達
味の素本舗 鈴木商店

CHRONOMETER
BARNES
標準時計
バーンズ

CHRONOMETER
Terner
大衆時計
テルナー

海と空と（61）

高杉晉一郎作
橋本清史畫

秋來る（一）

朝、花壇に見る朝顔の露の冷たさに、吹き渡る窓から窓への爽かな風に、夕暮の陰つた日光の斜線の中に、靜かな燈の陰に鳴く蟲の夜に、訪れた秋の姿がひつそりと默してゐた烈しい日光もむれる暑熱も汗も油も總ての物音が立去つたやうに賑やかな客の歸つたあとのやうに靜まつてゐた。もう秋だ。濕つた庭からは果實みのる季節の土の匂ひがした。

ピジヤマのまゝで寢室の窓を開け放つと、ひいやりと忍び込む空氣は、肌寒いほど澄んでゐた。

襄は丘に見える氣象臺に眼をやつた。夏の中灼けて眩しかつたその白い壁が今は落着いて爽かに美しかつた。

一切の果實みのる秋、思索の實る秋、高く遠のいて青い朝の空が襄の瞳孔になだれ入つて、頭腦が深呼吸するのを感じた。

彼は此の頃苦しかつた頭の中が次第になごやかに溶けてゆくのを感じてゐた。

二三日の中に旅順へ歸つて行く筈の谷が今更のやうに感激深く思ひ出された。夏の中絶えず交した谷との議論は襄の溫かい血になり糧となつてゐた。谷の友情だけはどうしても疑ふことが出來なかつたことが襄の心に溫かいものを流し出す何よりもの理由だつた。

裏切に逢ひ、その裏切が正義を口にして立つ人々の間であつただけに一層襄の心を刺して、激しい彼の性質からあらゆる人間を虛僞の塊と見始め、やがては自分自身をまでも苛酷な解剖と批判と罵詈の中に打込んだ彼――貧しいものを愛し人類を愛する爲にと立つて戰かつてゐる心の中に單なる正義觀を愛し或ひは英雄的な自己滿足を愛する片影を見出して極度に自分を蔑んで了つた彼、その醜い自己を發見すると同時に運動を棄て、漂然と故鄕に歸つて來た彼であつたが、谷の冷靜な助言と判斷と忠告とが、極端から極端へと走つてゐた襄を再び徐ろに引戾し始めてゐたのだつた。

あくまでも自己に卽して生きてゐる人間がどんな場合でどもあれ他を愛するなど、云ふ事は虛僞だと信じた襄の心へ再び愛を信じ始めるを育てあげたのは谷の友情であり、又襄自身の奧底に隱れてゐた本然の良心であつた。黑石礁の海濱で百合と瑞枝を助けに走つた時、自分のとやかくの理窟を越えて自分を押しやつてゐた力は何であつたかを襄は考へざるを得なかつた。

あれ程嫌つてゐた瑞枝をさへも自分はとにかく助けて了つたではないか。それは如何しても否定出來ない人間本能に根を張つた愛であつたに違ひない。愛を無視する事は不可能でもあり又不正確な事だと思ひ直さゞるを得なかつた。

彼はその斷定にまで辿りついた時永い道中の荷をほつと下した樣に感じた。さうしてその道中を根氣よく道伴れて吳れた谷の友情に感謝した。

然し、まだ〳〵彼は總ての善の形相を被つたものを善として信ずることは出來なかつた。愛の名において行はれてゐる行爲の中に多くの僞善も含まれてゐる。僞りに對して敏感になつた襄の心はそれを自分にも他にも鋭く見分けた。さうして僞善の横柄な面構へをひきむしりたかつた。僞善よりも僞惡を敬した。僞惡の中にはまだ深刻な悲壯な人生の表情があると思つた。然し僞善の中には憎むべき利己の腕面以外の何物も無かつた。

再び愛しやうと、人類の前に顏を向けた襄の心には此の僞善に對する警戒が何よりも強かつた。先づ自分自身の中に僞善の寸隙さへも許してはならなかつた。報酬を豫期する善、愛されん事をねがつての愛、そんなものに對する嫌惡が襄の心には波打つてゐた。

土屋の金策を援助した者は襄だつたのだが、襄が絶對に自分を知られぬ方法に依つて爲したのも此の反省からだつた。彼は土屋の純心な友情に對して荊のやうな言葉と態度を與へた事を心から悔いてゐた。

果実みのる秋
思索實る秋
秋が來た
きよし

柳壇

腰　高橋月南選

大連　高橋　竹雪
本腰になつて組みつく犬と犬
裸體像注目を惹く腰廻り
山海關　杉浦　田甫
腰繩をうたれ留置場眼に浮かび
同　松尾小女郎
喧嘩腰なつてバナナの叩き賣り
同　高杉無智庵
腰紐を猫なか〳〵に締めさせず
同　原おいざん
年頃になつて腰までしなを見せ
同　上倉　都一
高利貸何んにも言はず腰を据え
同　上倉　百合子
旅もどり腰にすがつて片言葉
同　佐野　天穚
中腰になつて仲居のいゝ話
雛子窩　野田杏樹房
褌腰なびくたんびに金になり
新京　田中　馬狂
腰つきは素人でない隱し藝
宙腰になつたカルタは二三枚
普蘭店　上地勢津波
腰辨の豫算を立てる賞與前
大連　三谷　一伸
新拜命馬脇に氣になる腰の劍
大連　廣岡　天來
望遠鏡腰を上げれば舟も見え
立話い、天氣へ腰を掛け
出戾りの姉腰輕く店の用
決心がついて女は腰を上げ
甲子園腰を下すとホームラン
普蘭店　河本登志緒
腰弱の亭主へ鬼門の〇時半
約束の時間へ獨な腰をすえ
大連　寺山青々庵
腰低く來る用聞きへつかまされ
九千萬我代表の腰を押し
渡り初め腰のして來る老夫婦
大連　長谷中連佑
返事より先に小僧の腰は浮き
獨り者袴の腰も折れてゐる
乘馬服何より先に腰が拔け
大連　渡邊　雨明
石段を見上げて老婆腰をのし
抱きついて腰の寸さる洋服屋
腰かけがあいて終點忘れもの
荷を運ぶ腰がぐらつく粥の腹
大連　海原　句雀
ステップを踏む腰つきに母呆れ
逃腰へ香具師は急轉直下なり
念佛は腰のかゞんだ程がよし
腰拔けの其處を養子に望まれる
大連　横田　和泉
讀み切りが一枚殘る重い腰
長いこと苦勞した腰もんでやり
裏口を市場通りは腰で開け

〇秀逸（選者吟）
遂陽　星野　花
腰に手を當て、獸園の細い脚
大連　渡邊　雨明
腕角力力がつきて腰が浮き

自句
保姆の服腰まはりから汚れて來
父の腰安心さいふ子がが下り

第十四回　滿日特選碁戰

相先先番　増淵辰子三段
藤原繁治三段

——【三】——

●二〇一ロ　二　○二〇二劫提る
●二〇三ヘ　九　○二〇四ヘ　八
●二〇五劫提る　○二〇六イ　二
●二〇七ロ　一　○二〇八劫提る
●二〇九リ　十　○二一〇リ　九
●二一一劫提る　○二一二ハ　一
●二一三イ　三　○二一四劫提る
●二一五チ　五　○二一六ワ　一
●二一七リ　三　○二一八レ　六
●二一九ツ　六　○二二〇ツ　五

對局者の感想

黑曰く　黑二百十三の手で二百十六に打ち拔けば碁はそれ迄のものでした右隅は再び劫です

新刊紹介

▲**國際聯盟に於ける日支問題議事錄**（國際聯盟事務局東京支局編纂）國際聯盟事務局東京支局で、事件の經過に從ひて發表した「國際聯盟理事會並びに總會に於ける日支紛爭の議事經過詳錄」を合冊したもので、それにリットン報告書審議延期方に關する七月一日の總會及び九月二十四日の理事會の議事經過を新に加へたものである、卽ち滿洲事件が昨年九月十八日の事件直後に國際聯盟理事會に提出されてから、最近リットン報告書が理事會に提出發表さるゝまでの、理事會並びに總會の議事を細大漏らさず網羅したものである、云ふまでもなく最も正確な、最も纏まつた滿洲事件の資料である、事件に關心を有すると否とを問はず、國民たるものは是非一本を座右に備へねばならぬ（發行所東京市麻布區本村町十三番地國際聯盟記錄刊行會、定價一圓）

▲**日本ファッショを批判する**（室伏高信著）同氏パンフレット運動の第三號である本號では日本現在のファッショ運動といはれるものを解剖し、これを似而非ファッショと斷じ國民主義と帝國主義、日本主義と僞日本主義との關係を明らかにして、日本の將來に及んだもので獨逸のナチス運動やムッソリニの帝國主義にも說き及んでゐる（定價三十錢、東京青山北町四の一〇六夜明け社發行）

けふの放送

大連　JQAK

十二月廿二日

▲午前五時五十八分（國際放送中繼）講演「聯盟に關する」松岡全權
▲午前六時三十分ラヂオ體操第二
▲午前七時同第一
▲午後五時四十分ニユース
▲謠曲「紋上」海若流シテ岩村櫻處、ワキ中村信吉、師長野村廉治郎、ツレ山上太圭

（以下內地中繼）

▲講演六時三十分（名古屋より）「歐米に於ける最近の放送事業」日本放送協會東海支部常務理事中林賢吾
▲長唄（七時）「五色の糸」唄杵屋勝太和、同同勝喜太、同同勝三重、三味線同勝八重、同同勝貴賀、同同勝喜音
▲獨唱、二重唱合唱及管絃樂　獨唱及二重唱南部たかれ、下八川圭祐、合唱コーロ・エコー（一）管絃樂歌劇「水の精」序曲ロルツイング作曲東京ラヂオオーケストラ指揮奥山貞吉（二）獨唱（イ）歌劇トスカうたに生きプツチニー作曲伊庭孝譯詞（ロ）カルメン（女聲合唱付）ビゼー作曲同（三）獨唱（下八川圭祐）（イ）歌劇エルナーニ悲しき運命よヴエルデイ作曲堀內敬三譯詞（ロ）同ファウスト金の小牛の歌（男聲合唱付）グノー作曲伊庭孝譯詞
▲二重唱歌劇フイガロの結婚伯爵とスザンナの二重唱モツアルト作曲伊庭孝譯詞
▲合唱歌劇ファウスト圓舞曲グノー作曲伊庭孝譯詞
▲連續講談（七時五十分）「羽子板娘」第四席大島伯鶴
（以下大連放送局より）八時三十一分
▲筑前琵琶「小栗栖」堀越旭容
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

長崎文明堂の一割引

據て東洋一の製產高を誇つて居る長崎文明堂に於ては既に十二月十日より歲末一割引大提供を開始したるが早くも地方よりの注文殺倒の盛況を呈してゐる尚は贈答用には住所、氏名申込みあり次第町毎に御送りの上全責任を以て迅速に發送する由、尚拂込方法さしては最も安全で便利な振替の利用を希望すと